令和6年度TOKYO Data Highway通信利用動向調査
令和7年6月

（調査委託会社：デロイト トーマツ サイバー合同会社）

目次

1. 令和6年度通信利用動向調査の目的と調査内容	P3
2. 調査結果（サマリー）	P5
3. 都民のインターネット利用状況	
3.1 調査方法・対象	P15
3.2 収集したサンプルの属性	P18
3.3 調査結果	P23

1. 令和6年度通信利用動向調査の目的と調査内容

1. 令和6年度通信利用動向調査の目的と調査内容

令和6年度通信利用動向調査の目的と調査内容

目的	東京都は、多様なアプローチにより都内全域で、いつでも、誰でも、どこでも、何があっても「つながる東京」の早期実現に向け、「つながる東京」展開方針・３か年のアクションプランを策定している。都民の通信利用状況を把握して取組へ反映し、**高周波数帯5Gの拡大、通信困難地域の解消、OpenRoaming対応Wi-Fiの整備、普及促進等各種施策をより一層推進する**ため、本通信利用動向調査を実施した。
調査内容	**【アンケート調査】** ■都民のインターネット利用時間、利用内容、利用場所、経年変化などの利用動向 ■都民の携帯電話回線及び公衆Wi-Fiに対する関心や満足度 ■都民の5G、OpenRoaming、衛星通信等技術に対する認知度 ■都民のセキュリティ及びインターネットリテラシーに関する意識

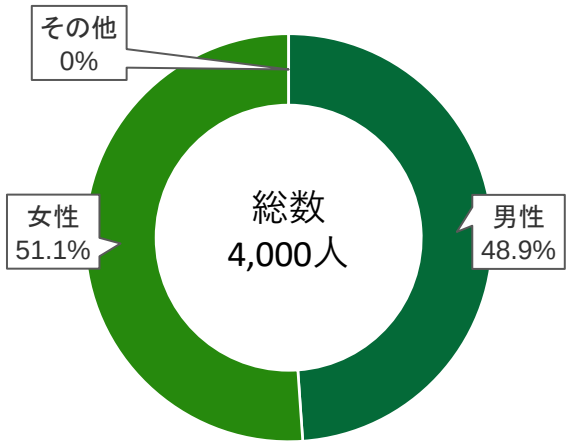
2.調査結果（サマリー）

2. 調査結果（サマリー）

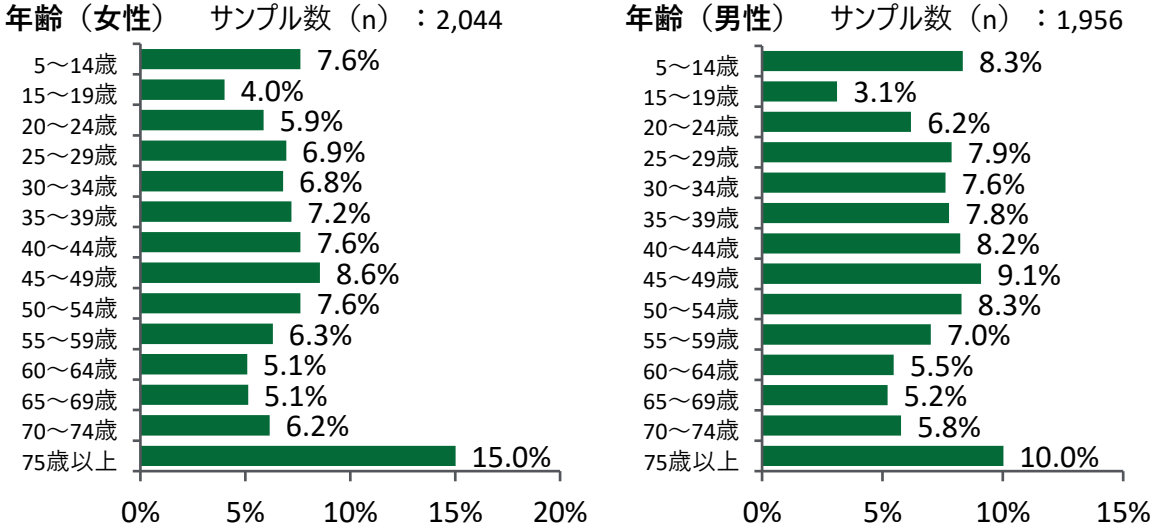
調査対象概要

■ 都民のインターネット利用時間、利用内容、利用場所などの利用動向、5G、OpenRoaming等技術に対する認知度を把握するため、性別、年齢、居住地域が東京都統計年鑑（令和4年）の人口構成比に近づくよう調査対象を指定し、調査を実施した。

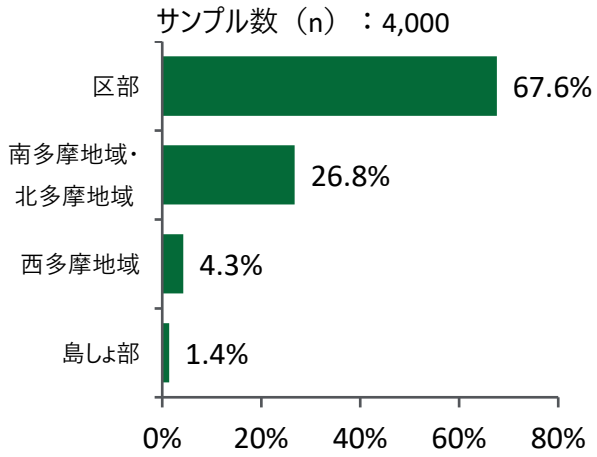
性別



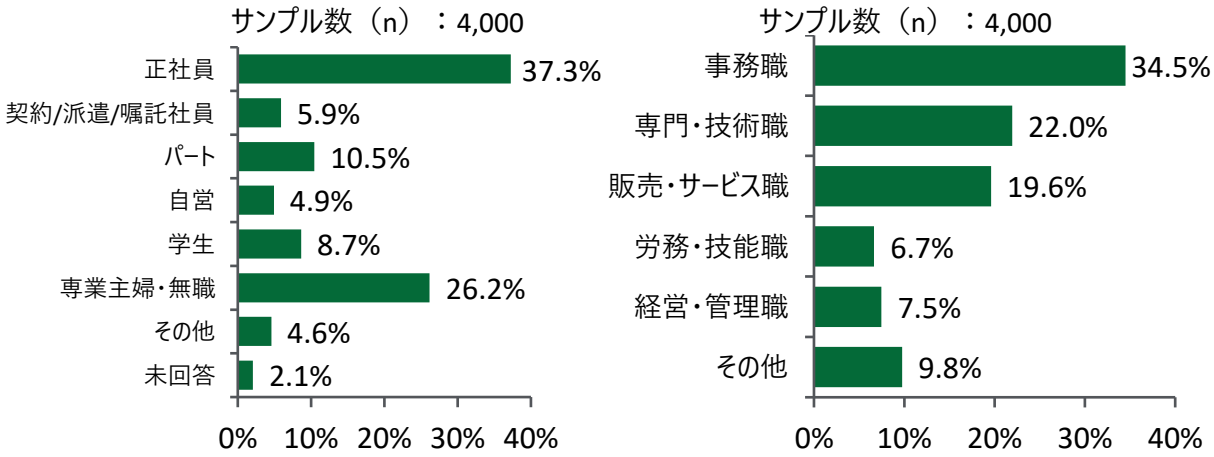
年齢構成（性別）



居住地



職業



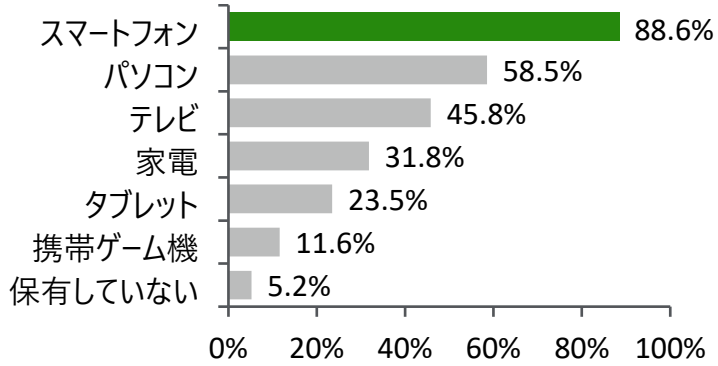
2. 調査結果（サマリー）

情報通信機器の利用動向

■ 約9割の回答者がスマートフォンを保有しており、通信料プランとして「1GB～10GB未満」を契約している割合が最も高い。

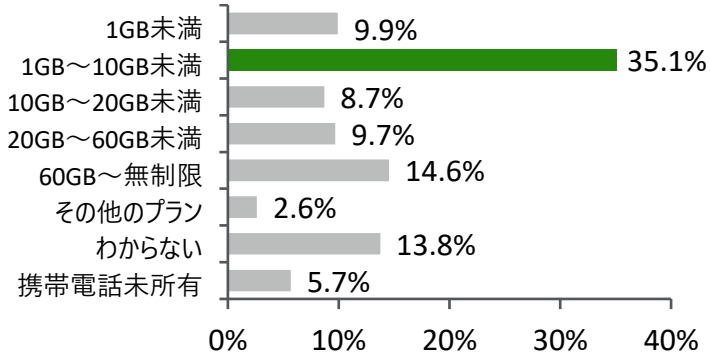
保有している情報通信機器

■ 約9割の回答者がスマートフォンを保有していると答えている。



携帯電話の通信料プラン

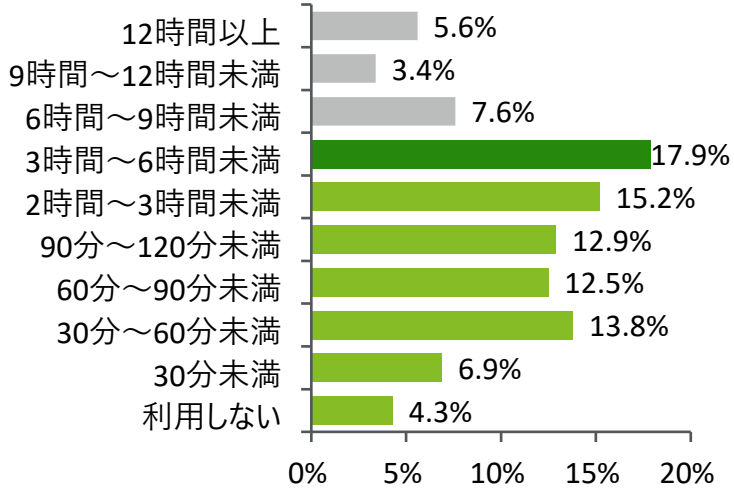
■ 「1GB～10GB未満」を契約している割合が最も高い。



1日あたりのインターネット総利用時間

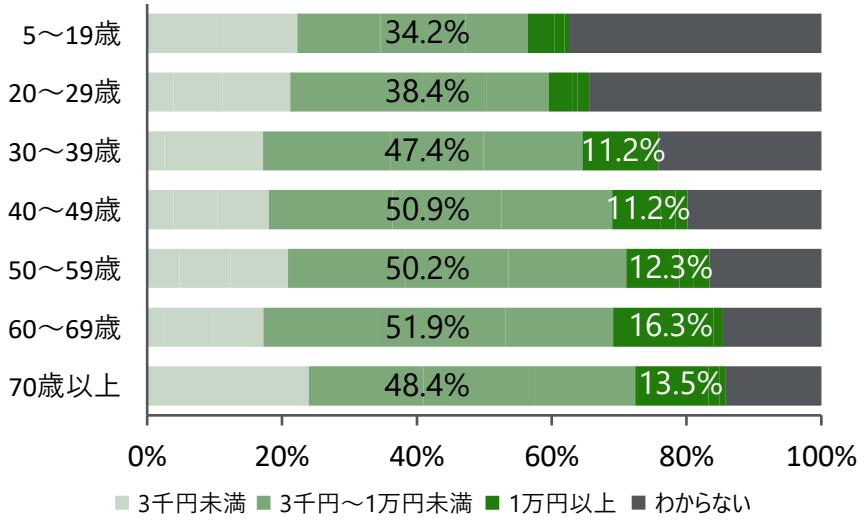
■ 「3時間～6時間未満」の回答割合が最も高い。

■ 半数以上の回答者の利用時間は3時間未満である。



年齢別_1か月あたりの通信費

■ 年齢が高くなるほど通信費も高くなる傾向にある。



2. 調査結果（サマリー）

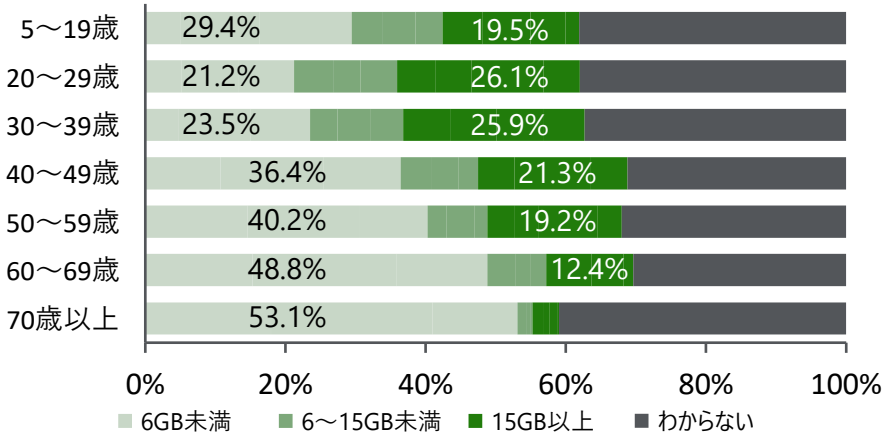
通信回線の利用動向

■ 若年層ほど通信量が多く、混雑している施設での利用時に通信品質が気になると回答

■ 通信料プランが高い人は「音楽のストリーミング」目的でダウンロードを行っている傾向がみられる。

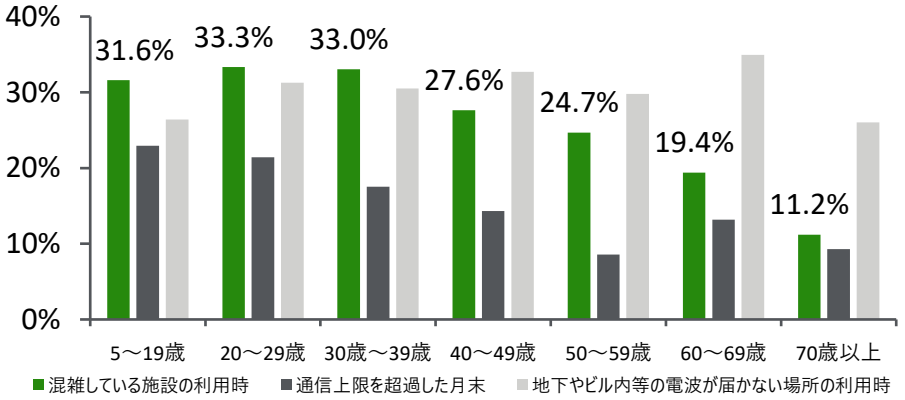
年齢別_1か月あたりの通信量

■ 若年層ほど通信量を多く使う割合が高い。



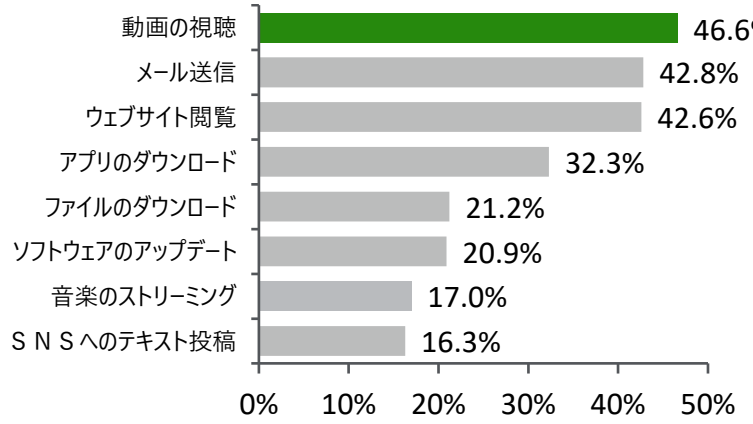
年齢別_通信品質が気になる時

■ 若年層ほど「混雑している施設の利用時」の回答割合が高い。



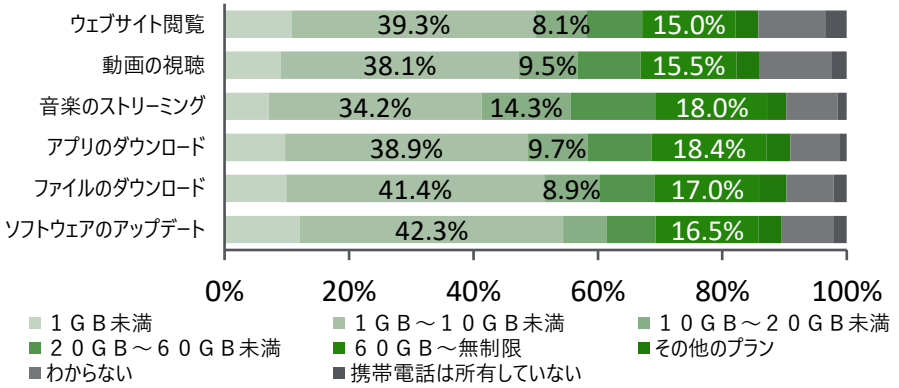
よくアップロード・ダウンロードするもの

■ 動画視聴目的でのアップロード・ダウンロードの割合が最も高い。



通信料プラン別_ダウンロードの利用内容の割合

■ 「音楽のストリーミング」利用者の通信料プランは多くなる傾向がみられる。



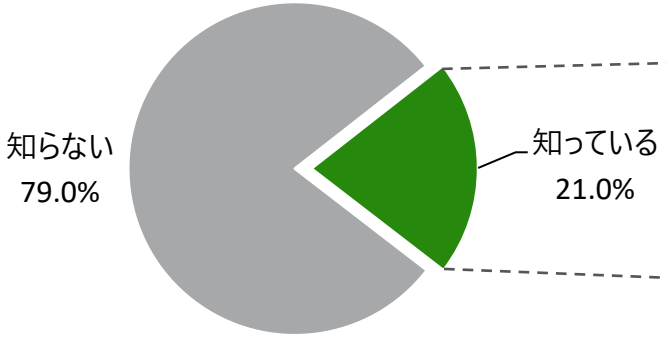
2. 調査結果（サマリー）

5Gの利用動向・通信品質

■ 約2割の回答者が5Gミリ波を「知っている」と答えており、そのうち約半数が5Gミリ波に対応した端末を「所有している」と回答
■ 5Gの特徴で最も知られている事項は「高速大容量」であると回答
■ 通信品質が気になる場所は、通勤・通学及び外出で利用される「電車内、駅周辺が多い」と回答

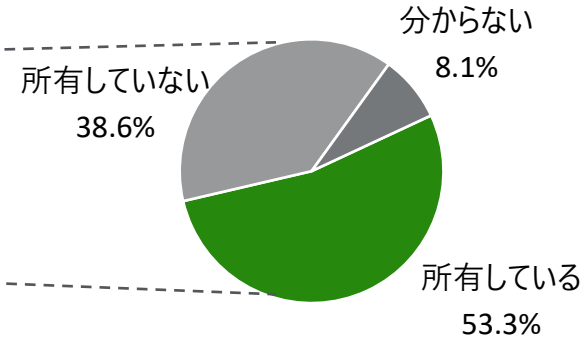
5Gミリ波の認知度

■ 約2割の回答者が5Gミリ波を「知っている」と答えている。



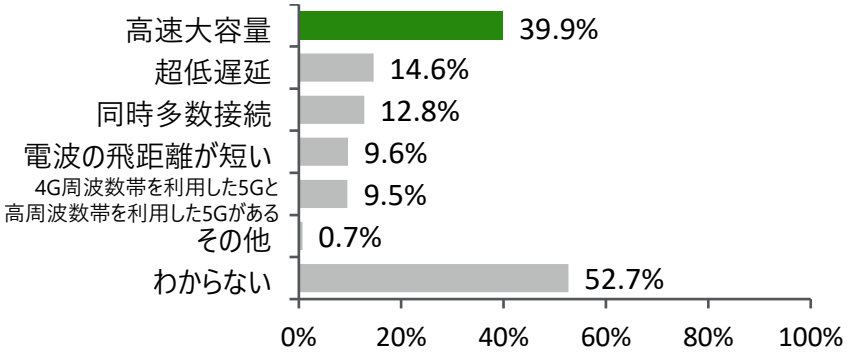
5Gミリ波対応の端末の所有率

■ 5Gミリ波を「知っている」と答えた人のうち、約半数が5Gミリ波に対応した端末を「所有している」と回答している。



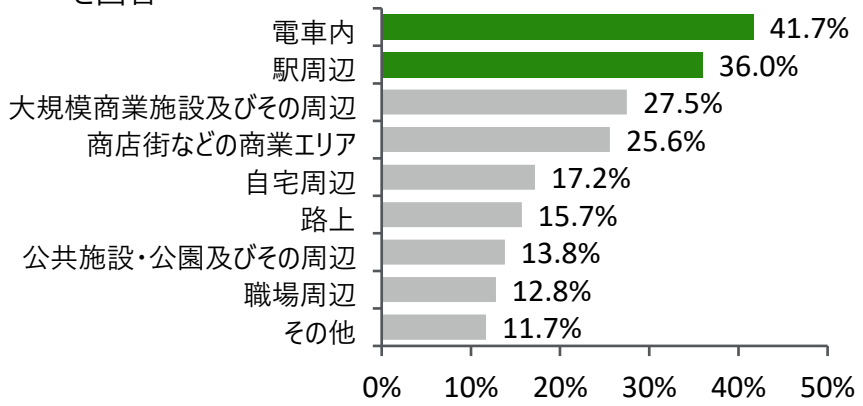
5Gの特徴に関する認知度

■ 5Gの特徴のうち、**「高速大容量」が最も知られている**。
■ 約半数は「わからない」と回答している。



通信品質が気になる場所

■ 通信品質が気になる場所として**「電車内」「駅周辺」が多い**と回答

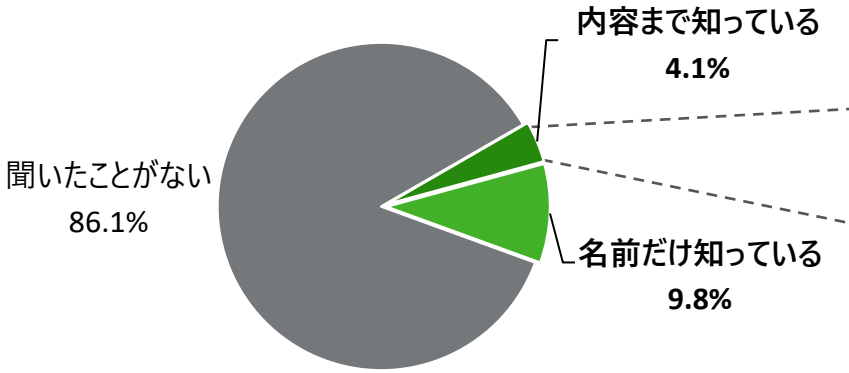


OpenRoamingに関する認知度

■ OpenRoamingを知っている人は、全体の約14%である。
■ 学生のOpenRoamingを認知している割合は学生以外より高い。
■「20～29歳」の年齢層の学生における認知度は、同年齢層の学生以外の認知度と比較して高い。

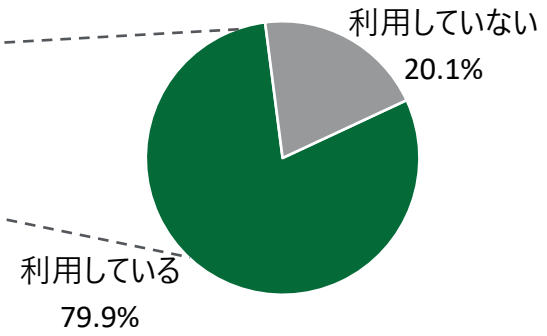
OpenRoamingの認知度

■ OpenRoamingを知っている人は**全体の約14%**である。



OpenRoamingの利用状況

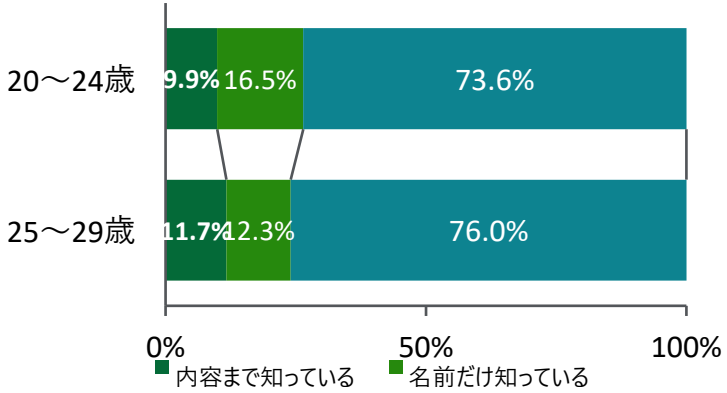
■ OpenRoamingを「内容まで知っている」と答えた人のうち、実際に利用した人は約80%である。

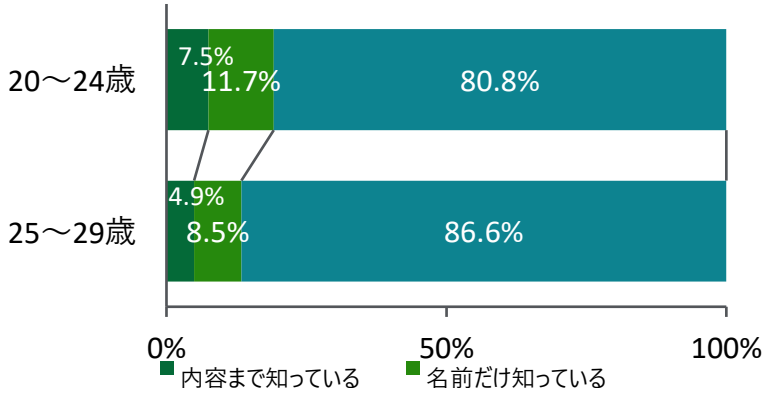


職業・年齢別_OpenRoamingの認知度（学生）

職業・年齢別_OpenRoamingの認知度（学生以外）

■「学生」「20～29歳」のOpenRoaming認知度は、「学生以外」「20～29歳」と比較して認知度は高い。





2. 調査結果（サマリー）

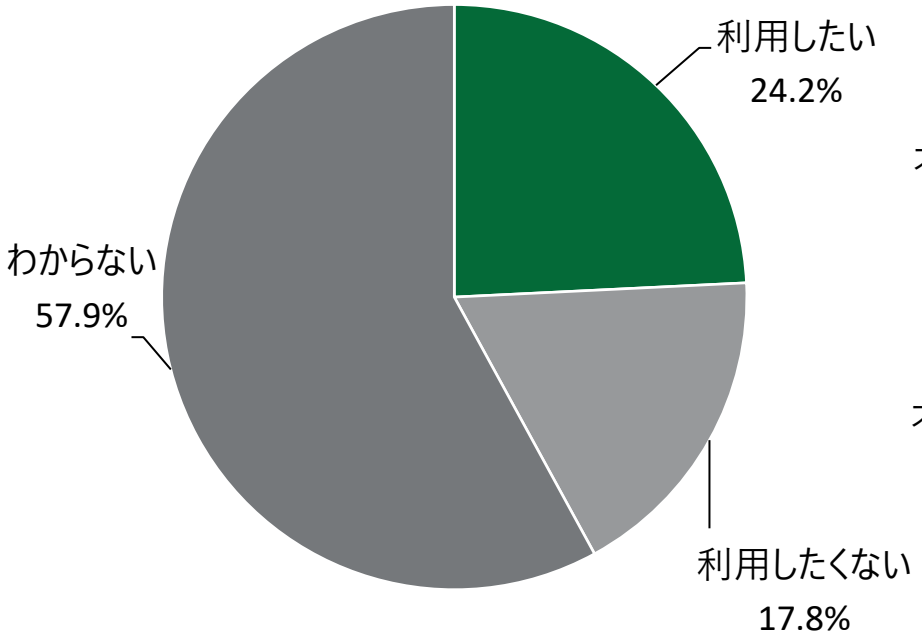
OpenRoamingに関する利用意向

■ OpenRoamingを利用していない人のうち約4人に1人は、OpenRoamingを利用したいと回答

■ Wi-Fiを利用する際に情報セキュリティへの不安があると回答している人のうち、OpenRoamingを「利用したい」と回答した割合は、そうでない人に比べ約2倍である。

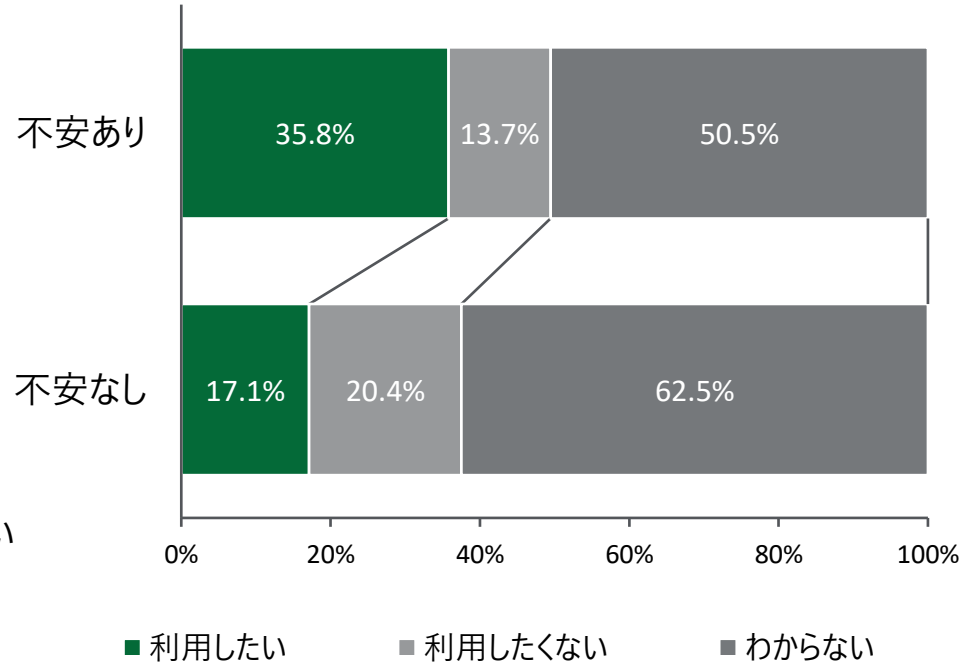
OpenRoamingの利用意向

■ OpenRoamingを**利用していない人のうち、約4人に1人**がOpenRoamingを**「利用したい」**と答えている。



情報セキュリティへの不安に応じたOpenRoamingの利用意向

■ **情報セキュリティに不安を感じている人ほどOpenRoaming** を「利用したい」と回答している。



2. 調査結果（サマリー）

調査結果のニーズと海外におけるOpenRoaming対応Wi-Fi整備の先行事例（比較）

■ 調査結果のニーズ（利用したい場所）と海外におけるOpenRoaming対応Wi-Fiの先行事例を比較
■ 海外の先行事例における施設に対し都民のニーズが存在しており、その中でも空港・交通機関、飲食施設、医療施設、宿泊施設は特に利用したい場所として回答が多く見られた。
■ 東京都が計画している整備・普及促進の対象施設においても海外と同種の施設に対する複数の先行事例が確認できた。

施設区分[*1]	本調査における都民のニーズ（利用したい場所）	海外事例
空港・交通機関 飲食施設	39.2％（駅） 29.6％（カフェ） 28.3％（空港）	ブラジル（サンパウロ）：グアルーリョス空港[*2] 米国（カリフォルニア州）：BottleRock Napa Valley Music Festival[*3]（ライブイベント会場） スペイン（バルセロナ）：バルセロナ港[*4]
宿泊施設	29.6％	米国（ペンシルバニア州）：Hotel Rock Lititz[*5]
病院・福祉施設	26.3％	英国（ウェストミンスター）：South Westminster Community Mental Health Hub[*6] 米国（カリフォルニア州）：Adventist Health Ukiah Valley[*7]
文化施設 （図書館）	16.6％	英国（ウェストミンスター）：ウェストミンスター閲覧専用図書館[*6]

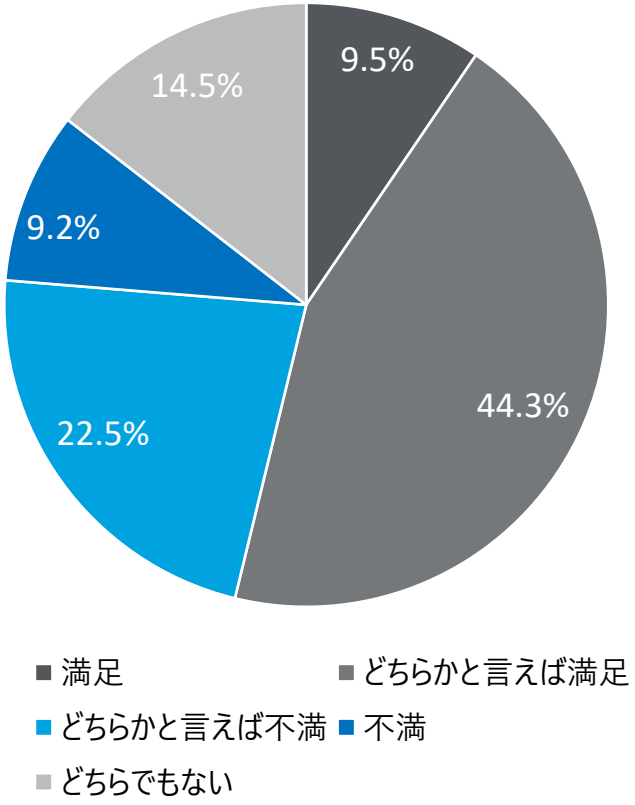
*1 https://www.digitalservice.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/digitalservice/actionplan
*2 https://itbusinessnet.com/2021/05/worlds-first-airport-public-openroaming-network-over-wi-fi-6-goes-live-at-sao-paulo-guarulhos-international-airport/
*3 https://wballiance.com/resource/mastering-openroaming-with-clair-global/
*4 https://www.thesmartcityjournal.com/en/smart-tourism/tourist-hotspots-in-spain-to-provide-secure-auto-connected-wi-fi-with-first-spanish-deployment-of-wba- openroaming-by-wiongo
*5 https://bbcmag.com/california-music-festival-hails-openroaming-success-story/
*6 https://www.westminster.gov.uk/access-our-free-openroaming-network
*7 https://wballiance.com/staff-patients-visitors-get-automatic-secure-access-to-wi-fi-6-and-wba-openroaming-across-multiple-hospital-campuses/

公衆Wi-Fiに関する意識

■ 公衆Wi-Fiの満足度の回答は「満足」の割合は約53％、「不満」の割合は約31％であり「満足」が「不満」を上回っている。
■ 公衆Wi-Fiに不満を感じている理由は「電波がつながりにくい」「情報セキュリティへ不安がある」などの回答が多い。

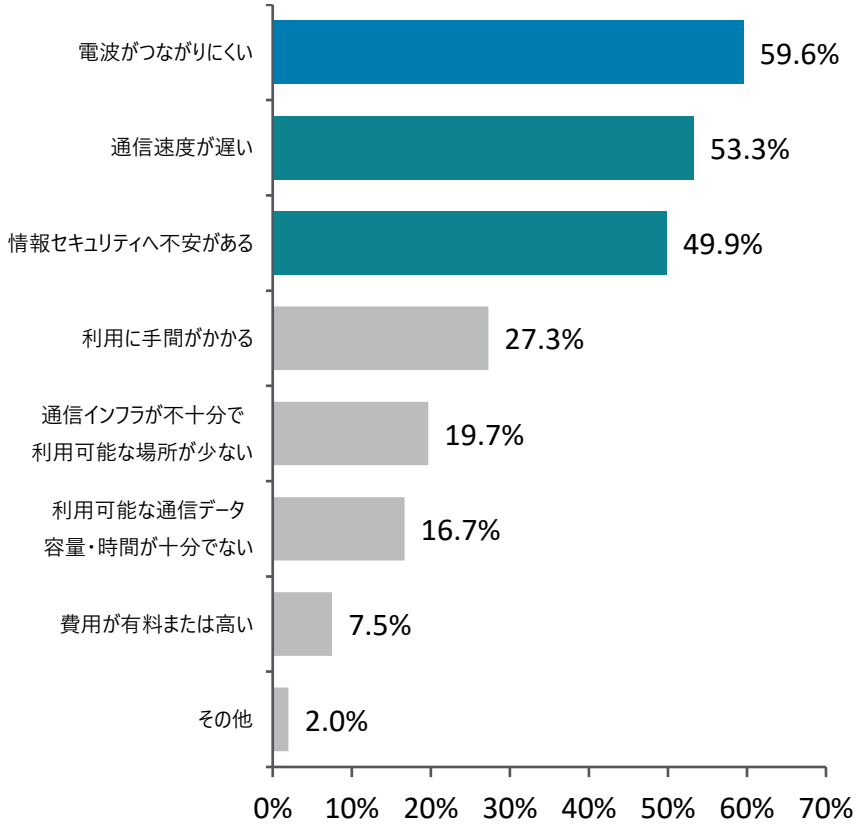
公衆Wi-Fiに対する満足度

■ 公衆Wi-Fi（フリーWi-Fi）を利用した際の満足度を比較した。
「満足」「どちらかといえば満足」と答えた割合は**53.8%**である。
■ **「どちらかといえば不満」「不満」**と答えた割合は**31.7%**である。



公衆Wi-Fiに不満を感じている理由

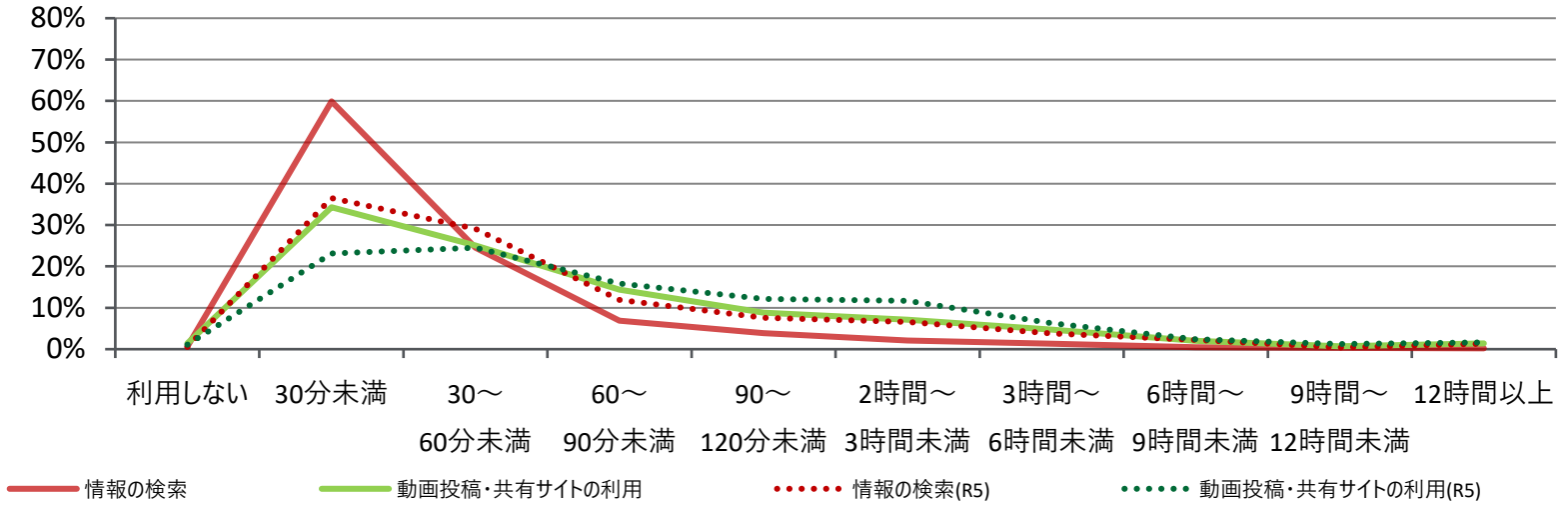
■ 公衆Wi-Fi（フリーWi-Fi）に「不満」「どちらかといえば不満」と回答した人が不満を感じている理由は、**「電波がつながりにくい」ことが最も多く挙げられている。**続いて「通信速度が遅い」**「情報セキュリティへ不安がある」**点が挙がった。



過年度調査からの変化

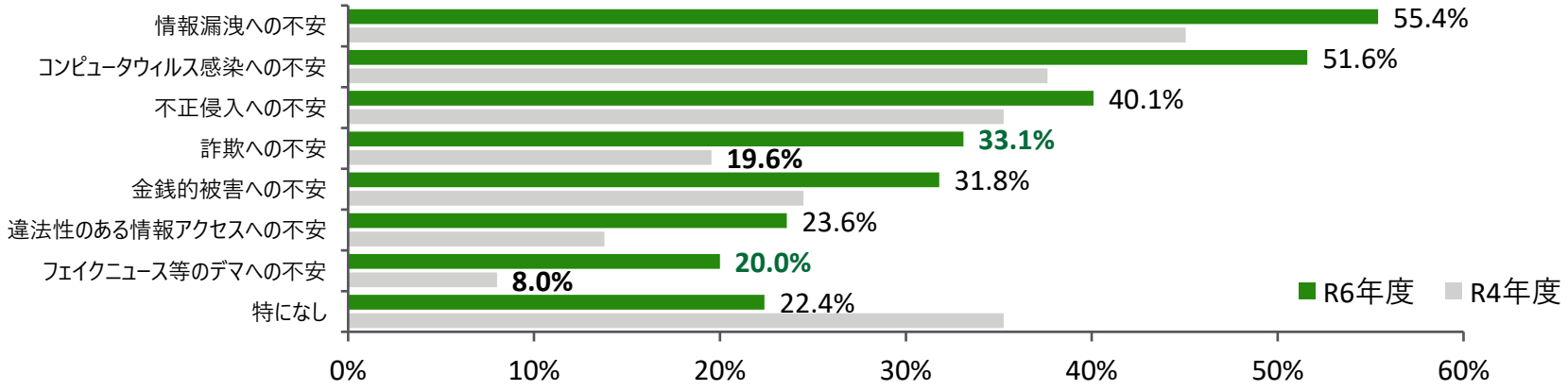
利用内容別_インターネット利用時間（経年比較）

■「情報の検索」や「動画投稿・共有サイトの利用」において「30分未満」の割合が増加し、「30～60分未満」の割合が減少している。



インターネットを利用する際に感じる不安(経年比較)

■ インターネットを利用する際に感じる不安に関して、詐欺及びフェイクニュース等デマに対する不安が増加している。



3.都民のインターネット利用状況

3.1 調査方法・対象

3.2 収集したサンプルの属性

3.3 調査結果

3.1　調査方法・対象

調査方法・対象

調査方法	Webアンケート調査：サンプル数4,000
調査実施期間	令和7年2月20日（木）～令和7年2月28日（金）

調査対象	区分		調査数 指定方法
家族構成（同居人数）	・1人（同居している者はいない）　・2人　・3人　・4人　・5人以上		年齢、地域、性別に基づく割り当てにより統計分布に近似することが想定されるため、各区分別のサンプル数は指定せず回収を実施
年齢	・5歳～14歳（保護者による代理回答）　・15歳～99歳		「東京都統計年鑑（令和4年）」の性別・年齢別人口構成比に基づき回収を実施
性別	・男性　・女性　・その他		
地域（市区町村）	・区部 ・西多摩地域 ・南多摩・北多摩地域 ・島しょ部		「東京都統計年鑑（令和4年）」より算出した4地域別人口構成比に基づき回収を実施した。ただし、西多摩地域・島しょ部については調査に必要なサンプル数を確保するため、人口構成比より多く回収を実施
職業/職種	・正社員 ・契約/派遣/嘱託社員 ・パート　・自営 ・学生 ・専業主婦・現在は働いていない ・その他　・答えたくない	・事務職 ・専門・技術職 ・販売・サービス職 ・労務・技能職 ・経営・管理職 ・その他	年齢、地域、性別に基づく割り当てにより統計分布に近似することが想定されるため、各区分別のサンプル数は指定せず回収を実施
世帯年収	・100万円未満 ・100～1,000万未満（100万円ごとに区分） ・1,000万円～2,000万円未満（500万円ごとに区分） ・わからない・答えられない		年齢、地域、性別に基づく割り当てにより統計分布に近似することが想定されるため、各区分別のサンプル数は指定せず回収を実施

3.1　調査方法・対象

設問一覧

回答者属性

#	設問項目
1	世帯構成（同居人数）
2	15歳未満の子どもの有無
3	子どもに対する質問への代理回答
4	性別
5	年齢
6	居住地（都道府県）
7	居住地（都内市区町村）
8	住居
9	既婚・未婚
10	共働きの有無
11	職業
12	職種
13	世帯年収
14	勤務地
15	通勤・通学手段
16	日常（通勤・通学以外）の主な移動手段
17	携帯電話で契約している通信量（GB）

通信利用動向

#	設問項目	詳細
1	情報通信機器の利用状況	所有している情報通信機器
2		インターネット利用内容
3		利用内容ごとの利用する情報通信機器
4		利用内容ごとの利用する場所
5		利用場所ごとの利用する情報通信機器
6		利用場所ごとの利用する回線
7		インターネット利用時間
8		利用内容ごとの利用時間
9		利用場所ごとの利用時間
10		利用回線ごとの利用時間
11		1か月の通信費
12	通信回線の利用状況	契約している回線
13		1か月の通信量の合計
14		5Gミリ波について知っているか
15		5Gミリ波対応端末を所有しているか
16		5Gの特徴のうち知っているもの
17		通信におけるUL速度及びDL速度の重視
18		アップロード、ダウンロードを行う場所
19		アップロード、ダウンロードの内容
20		アップロード、ダウンロードを行う頻度
21		Wi-Fiがない環境でUL、DLを控える内容
22		携帯電話回線に対する満足度
23		携帯電話回線に満足している理由
24		携帯電話回線に不満を持っている理由
25		大容量通信が必要なアプリの自宅外での利用
26		大容量通信が必要なアプリを利用しない理由
27	通信回線の利用状況	大容量通信が必要なアプリの利用で不自由な点
28		携帯電話回線の通信品質が気になる内容
29		携帯電話回線の通信品質が気になる場面
30		携帯電話回線の通信品質が気になる場所
31		安定した通信が必要だと思うエリア
32		非常時の連絡手段
33		モバイルバッテリーを所有しているか
34		モバイルバッテリーの容量
35	Wi-Fi	OpenRoamingの認知度
36		OpenRoamingの利用状況
37		OpenRoamingを利用したいと思うか
38		公衆Wi-Fiを利用したことのある場所
39		公衆Wi-Fiを利用した目的
40		公衆Wi-Fiを利用した際の満足度
41		公衆Wi-Fiに満足している理由
42		公衆Wi-Fiに不満を持っている理由
43		Wi-Fi利用時に感じる不満の内容
44		公衆Wi-Fiがあったら便利だと思う場所
45		公衆Wi-Fiでの広告表示に関する意識
46		Wi-Fiでの安否確認サービスの利用意向
47		海外で公衆Wi-Fiがあったら使いたいか
48	衛星通信	低軌道衛星通信サービスの認知度
49	セキュリティ及びインターネットリテラシー	インターネット利用時の不安
50		インターネット利用時に経験したことのある被害
51		インターネット利用時のセキュリティ対策

3.都民のインターネット利用状況

3.1 調査方法・対象

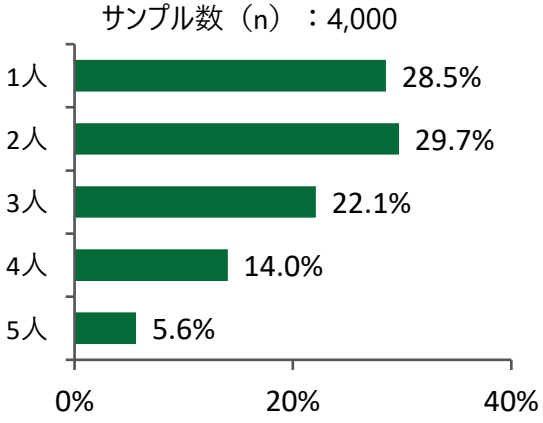
3.2 収集したサンプルの属性

3.3 調査結果

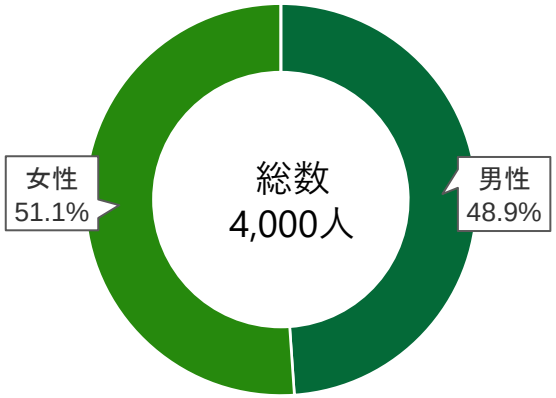
アンケート回答分布

■ **東京都の統計と概ね同等の比率**でサンプルを取得した。

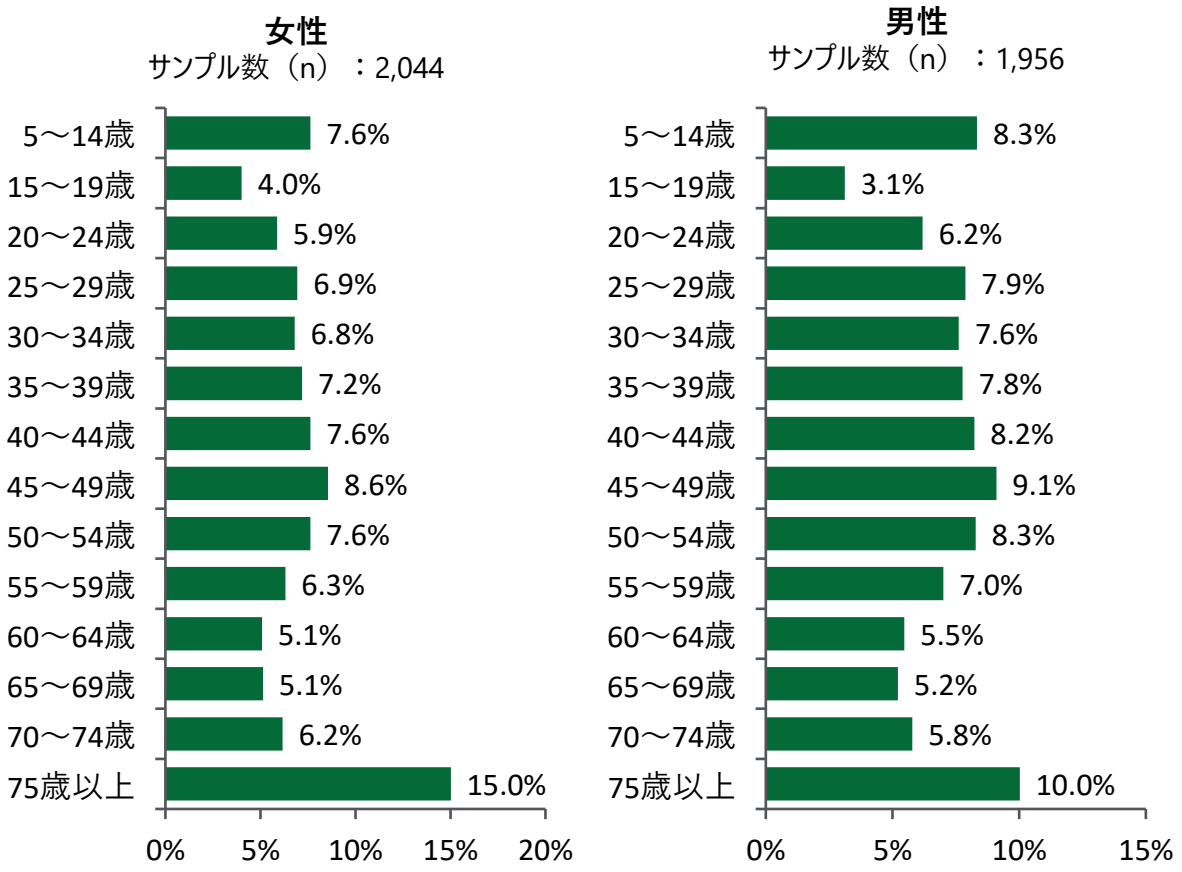
世帯構成



性別



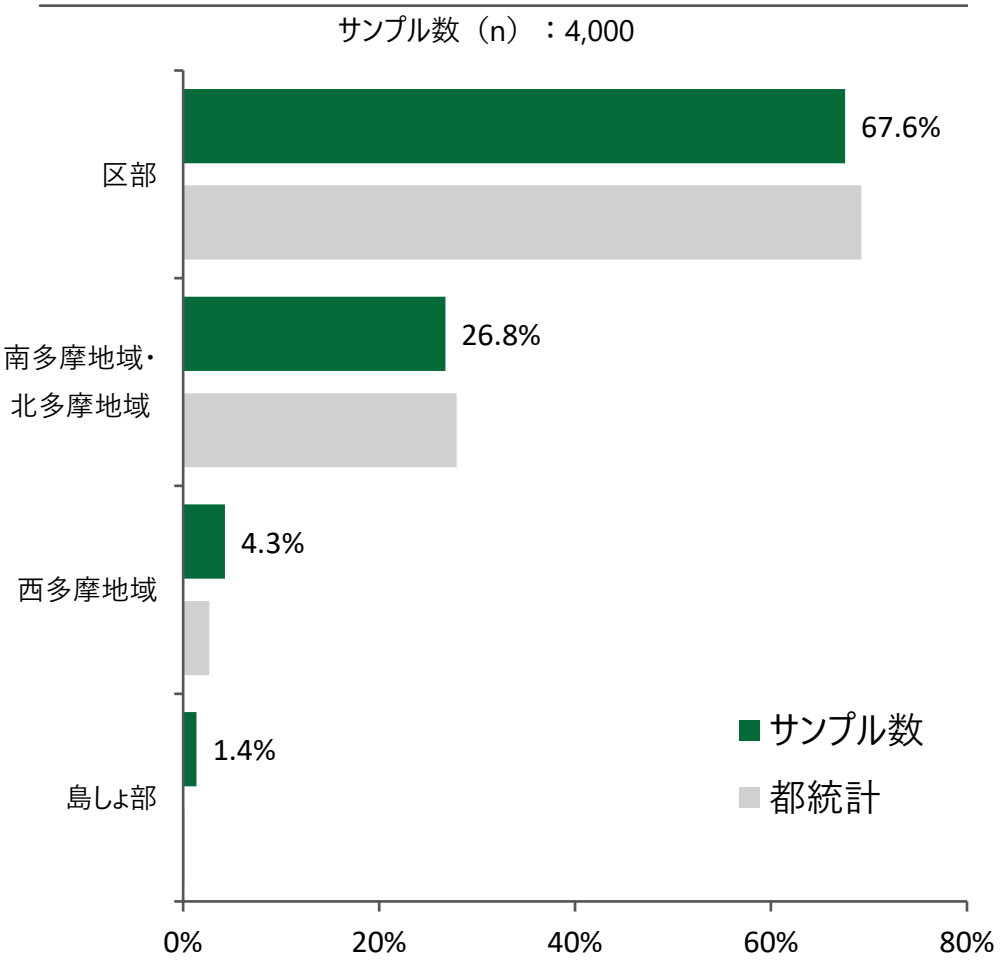
年齢構成（性別）



アンケート回答分布

■ 本調査では東京都を「区部」「南多摩・北多摩地域」「西多摩地域」「島しょ部」の4エリアに分けて分析を行った。

居住地



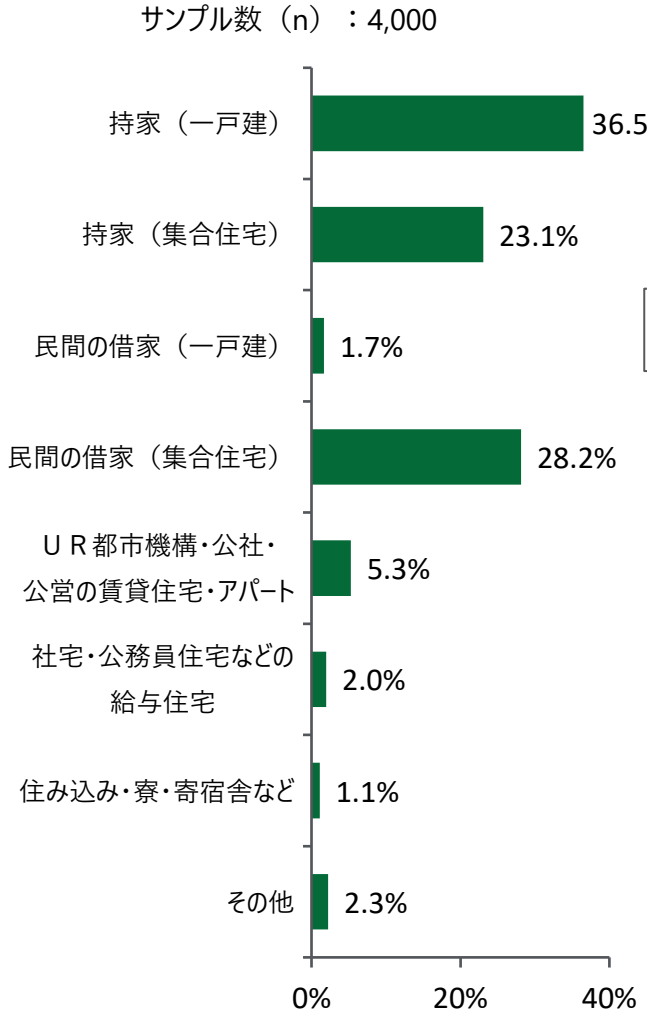
区市町村（回答数）

区部		南多摩地域・北多摩地域		西多摩地域	
千代田区	47	八王子市	164	青梅市	62
中央区	48	立川市	60	福生市	30
港区	69	武蔵野市	44	羽村市	31
新宿区	133	三鷹市	45	あきる野市	35
文京区	76	府中市	85	瑞穂町	9
台東区	53	昭島市	26	日の出町	3
墨田区	74	調布市	72	檜原村	0
江東区	148	町田市	119	奥多摩町	1
品川区	108	小金井市	24	合計	171
目黒区	84	小平市	52	島しょ部	
大田区	185	日野市	54	大島町	18
世田谷区	258	東村山市	38	利島村	2
渋谷区	71	国分寺市	33	新島村	6
中野区	99	国立市	19	神津島村	4
杉並区	161	狛江市	23	三宅村	4
豊島区	93	東大和市	18	御蔵島村	0
北区	119	清瀬市	22	八丈町	10
荒川区	65	東久留米市	31	青ヶ島村	1
板橋区	135	武蔵村山市	11	小笠原村	10
練馬区	219	多摩市	48	合計	55
足立区	165	稲城市	26		
葛飾区	133	西東京市	57		
江戸川区	160	合計	1,071		
合計	2,703				

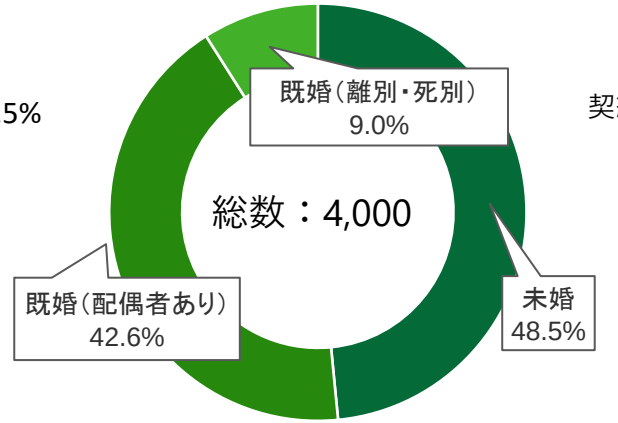
凡例	
区市町村	回答者数

アンケート回答分布

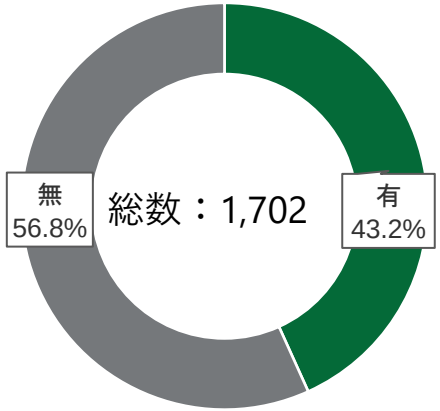
住居形態



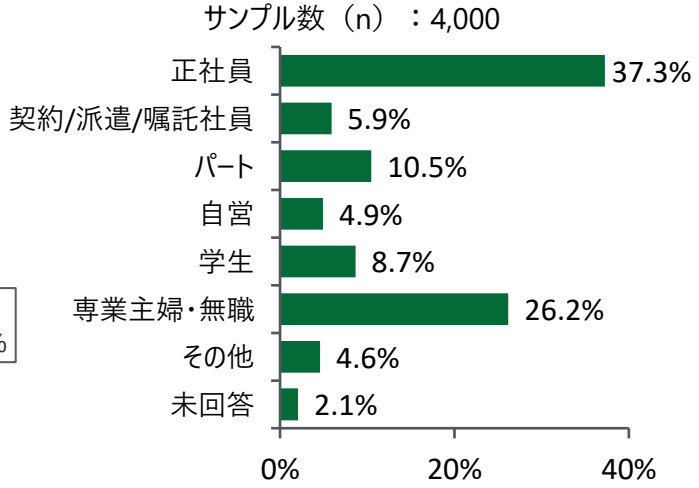
既婚・未婚



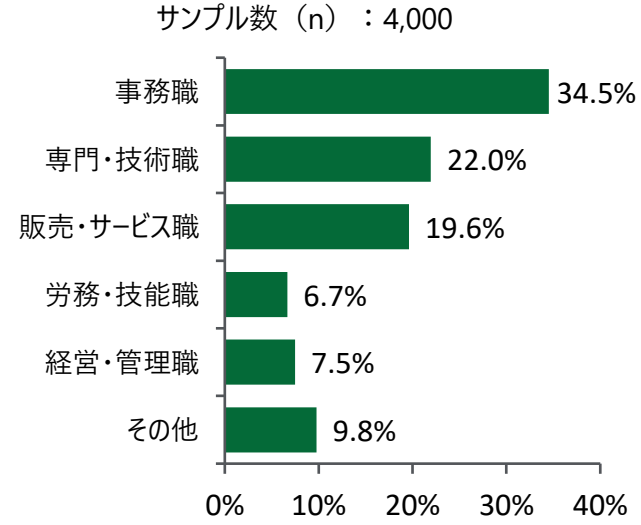
（既婚（配偶者あり）のうち）共働きの有無



職業

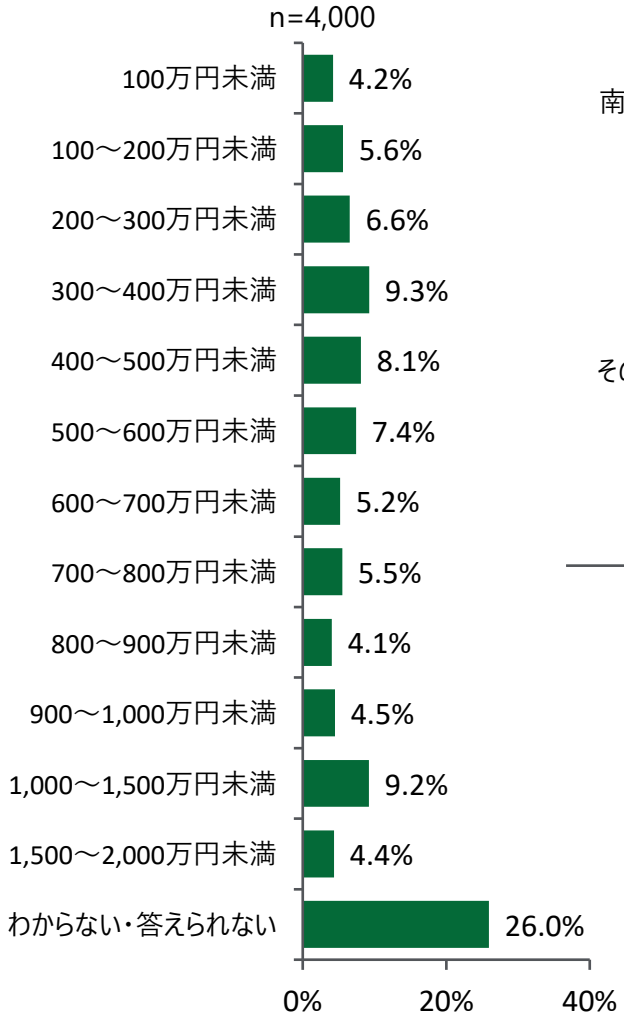


職種

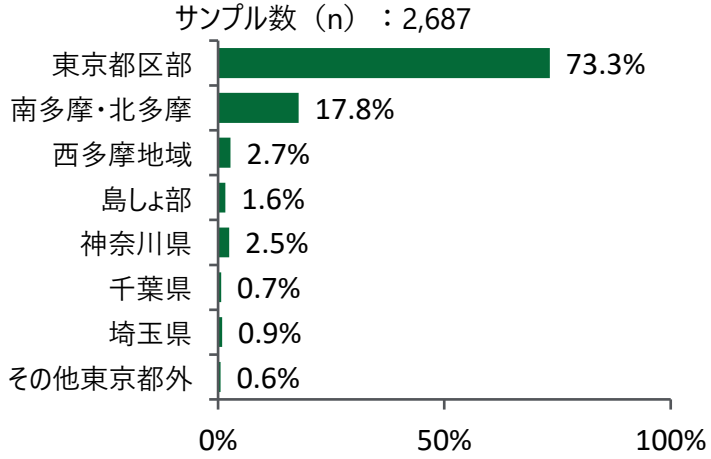


アンケート回答分布

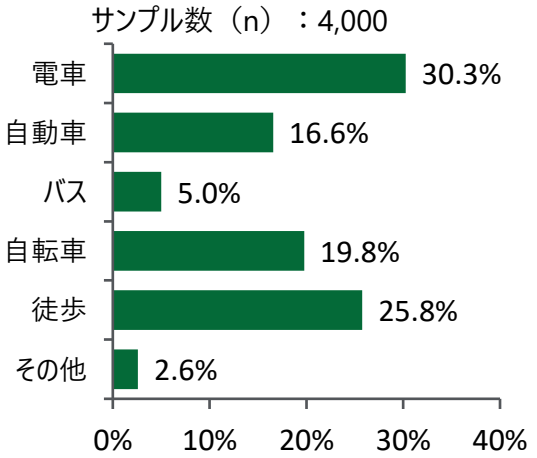
世帯年収



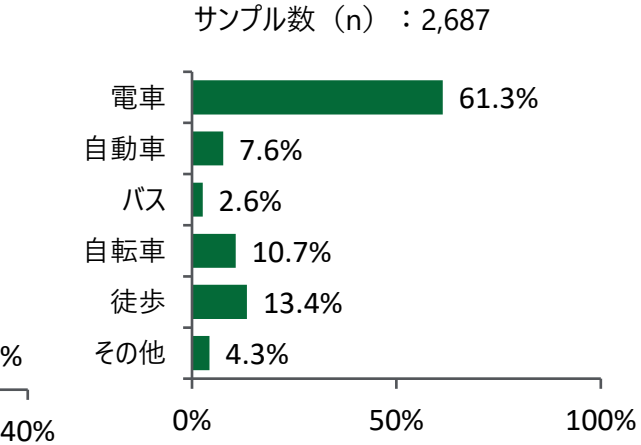
（有業者、学生のうち）勤務地、学校所在地



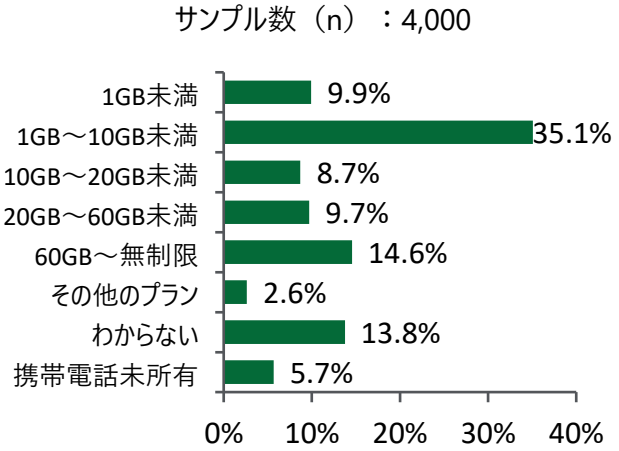
日常生活における交通手段



（有業者、学生のうち）通勤・通学手段



携帯電話の通信料プラン



3.都民のインターネット利用状況

3.1 調査方法・対象

3.2 収集したサンプルの属性

3.3 調査結果

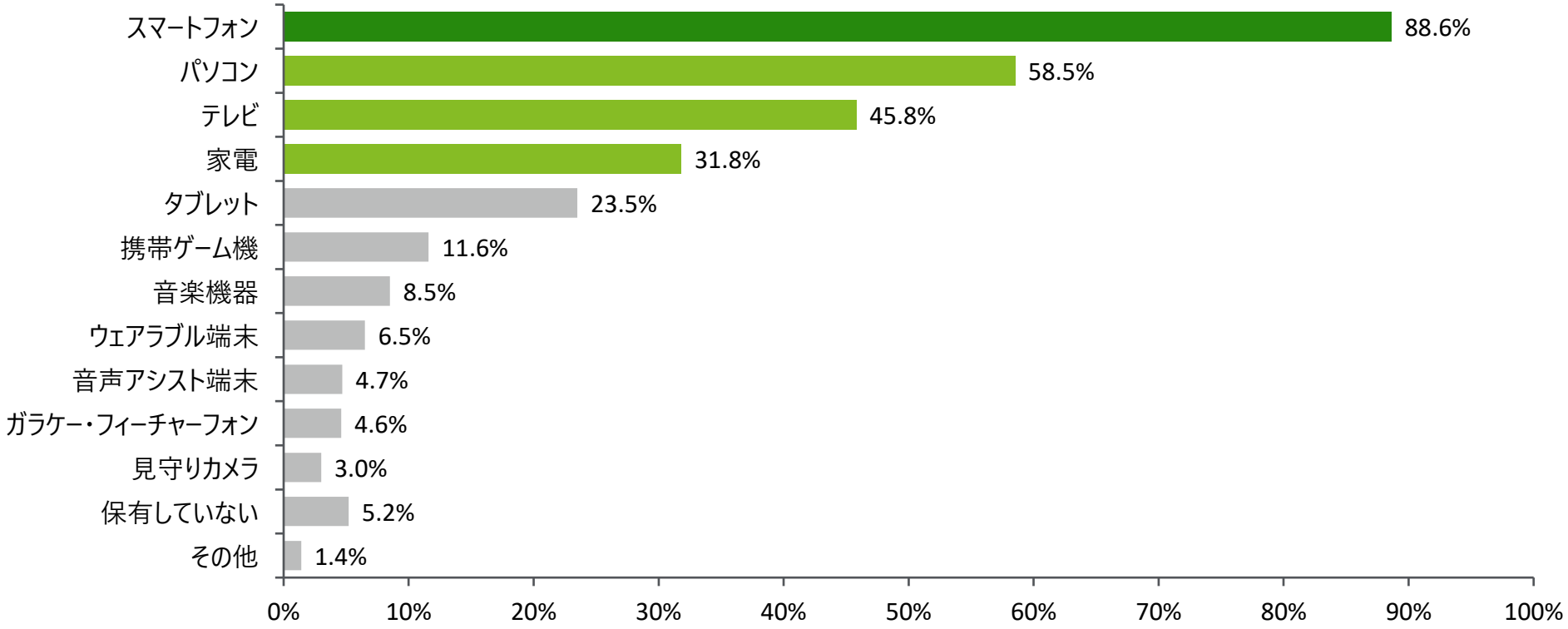
3.3　調査結果

保有している情報通信機器

複数選択可

保有している情報通信機器

■ 最も多く保有されている情報通信機器はスマートフォン（携帯電話）である。次いでパソコン、テレビ、家電である。



備考欄：保有している情報通信機器の割合について比較し、回答率順（降順）に並べ替えている。
サンプル数：n=4,000

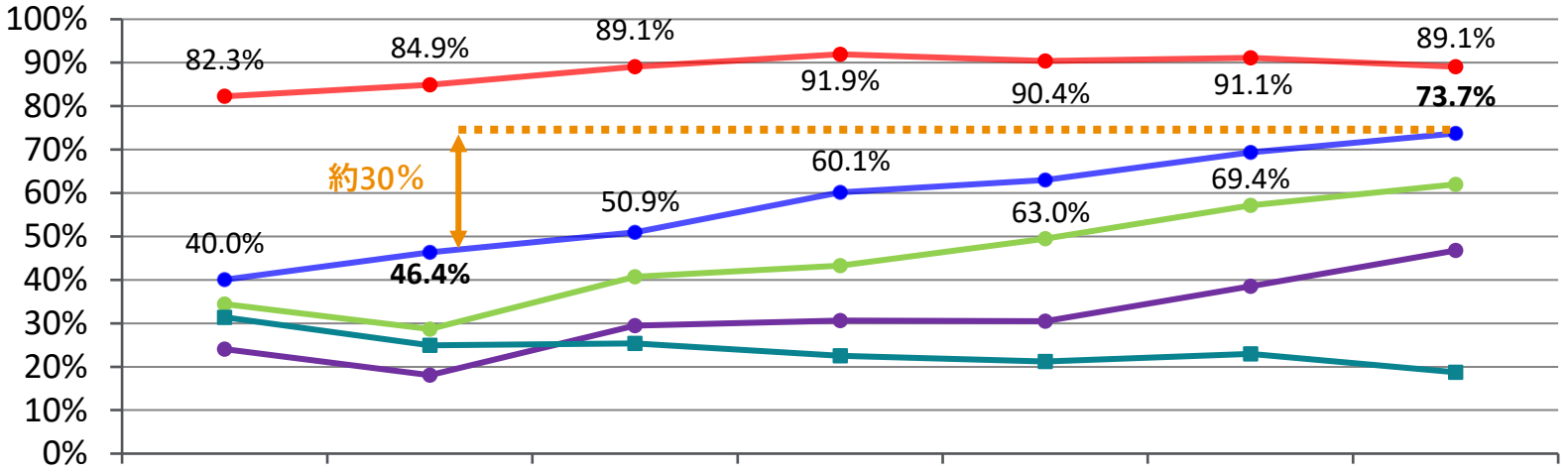
3.3　調査結果

保有している情報通信機器

複数選択可

年齢別_保有している情報通信機器（上位5項目）

■ スマートフォンは全ての年齢で高い保有率を占めている。
■ 20代と70代以上で比べると**パソコン・テレビ・家電の保有率は、年齢が上がるにつれて上昇し**、30%程度保有率に差がみられる。若い世代は携帯・小型情報通信機器を好み、中高年は置き型情報通信機器を好む傾向がある。



	5～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
スマートフォン	380 / 82.3%	456 / 84.9%	523 / 89.1%	616 / 91.9%	528 / 90.4%	381 / 91.1%	661 / 89.1%
パソコン	185 / 40.0%	249 / 46.4%	299 / 50.9%	403 / 60.1%	368 / 63.0%	290 / 69.4%	547 / 73.7%
テレビ	159 / 34.4%	154 / 28.7%	239 / 40.7%	290 / 43.3%	289 / 49.5%	239 / 57.2%	460 / 62.0%
家電	111 / 24.0%	97 / 18.1%	173 / 29.5%	205 / 30.6%	178 / 30.5%	161 / 38.5%	347 / 46.8%
タブレット	145 / 31.4%	134 / 25.0%	149 / 25.4%	151 / 22.5%	124 / 21.2%	96 / 23.0%	139 / 18.7%

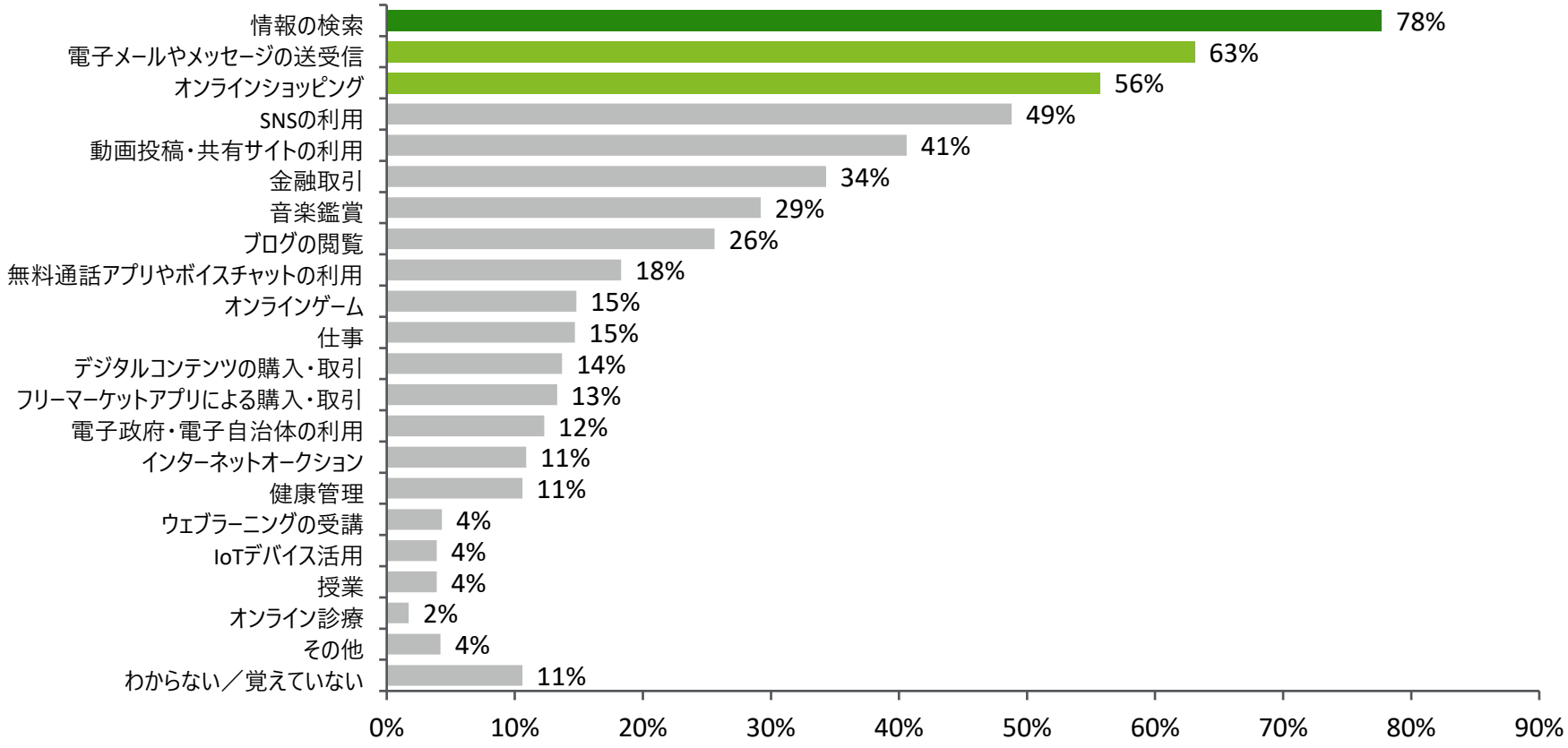
3.3　調査結果

インターネットの利用内容

複数選択可

インターネットの利用内容

■「情報の検索」が最も高く、「電子メールやメッセージの送受信」「オンラインショッピング」が続いている。



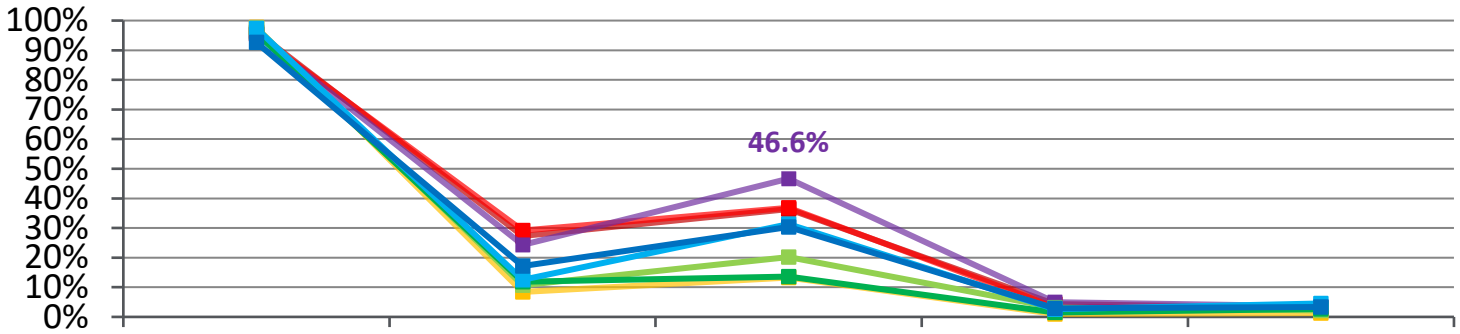
3.3　調査結果

インターネットの利用場所

複数選択可

利用内容（上位8項目）別_よく利用する場所

■ 全ての利用内容において最も利用割合が高い場所は自宅である。
■ 職場では、「情報の検索」や「電子メールやメッセージの受信」、「SNSの利用」の割合が高い傾向がみられる。
■ 移動中では、「SNSの利用」の利用割合が高い。



	自宅	職場	移動中	学校	その他
情報の検索	2987 / 96.2%	849 / **27.3%**	1131 / 36.4%	135 / 4.3%	95 / 3.1%
電子メールやメッセージの送受信	2404 / 95.3%	736 / **29.2%**	928 / 36.8%	84 / 3.3%	80 / 3.2%
オンラインショッピング	2175 / 97.7%	187 / 8.4%	295 / 13.3%	22 / 1.0%	30 / 1.3%
SNSの利用	1863 / 95.5%	475 / **24.3%**	910 / **46.6%**	98 / 5.0%	71 / 3.6%
動画投稿・共有サイトの利用	1583 / 97.4%	174 / 10.7%	328 / 20.2%	51 / 3.1%	36 / 2.2%
金融取引	1313 / 95.7%	163 / 11.9%	186 / 13.6%	21 / 1.5%	37 / 2.7%
音楽鑑賞	392 / 92.2%	53 / 12.5%	133 / 31.3%	11 / 2.6%	19 / 4.5%
ブログの閲覧	970 / 94.6%	176 / 17.2%	311 / 30.3%	30 / 2.9%	34 / 3.3%

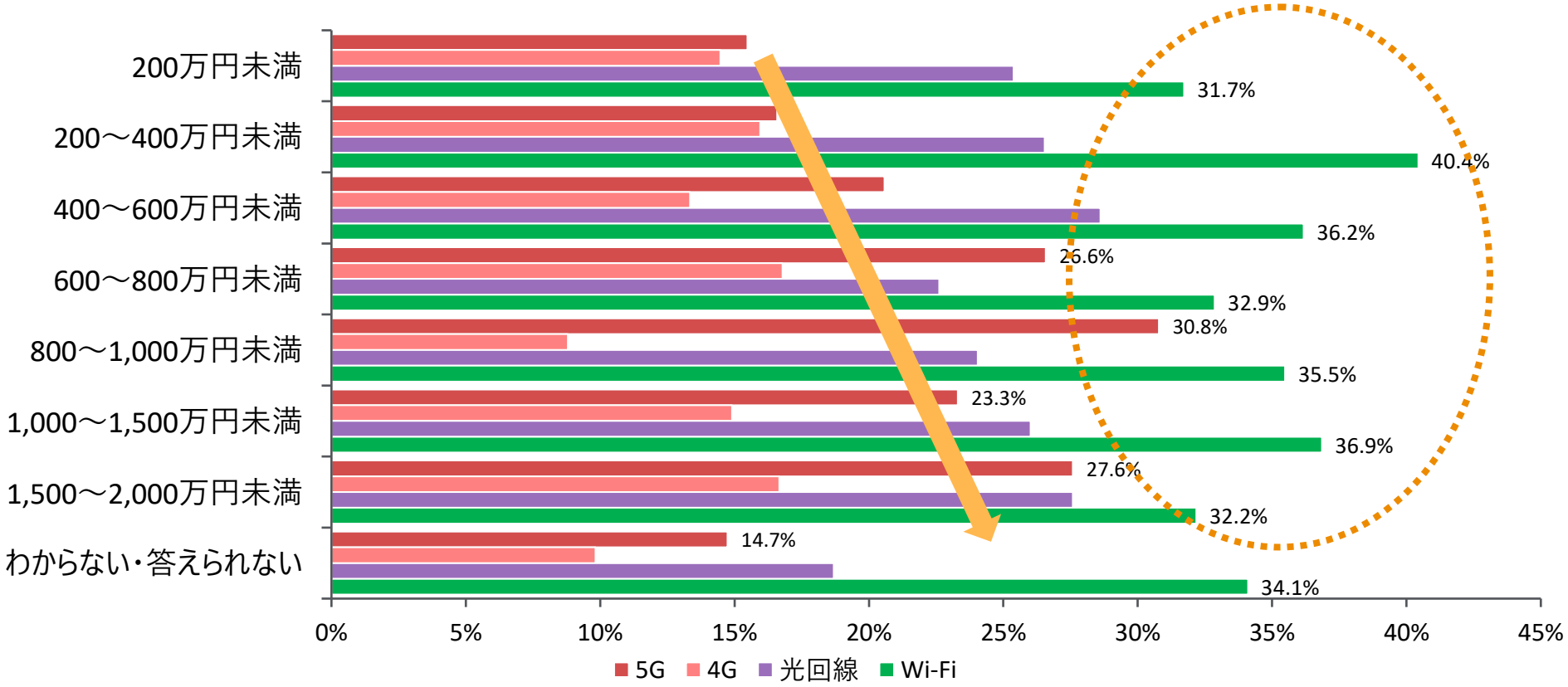
3.3　調査結果

インターネットの利用回線

複数選択可

世帯年収別_自宅で利用されている通信回線（上位4項目）

■ **全ての世帯年収の階級においても「Wi-Fi」が最も使用**されており、次に「光回線」が良く使われる傾向がみられる。
■ **世帯年収が上がるにつれ5Gを自宅で使用する割合が高くなる**という傾向がみられる。



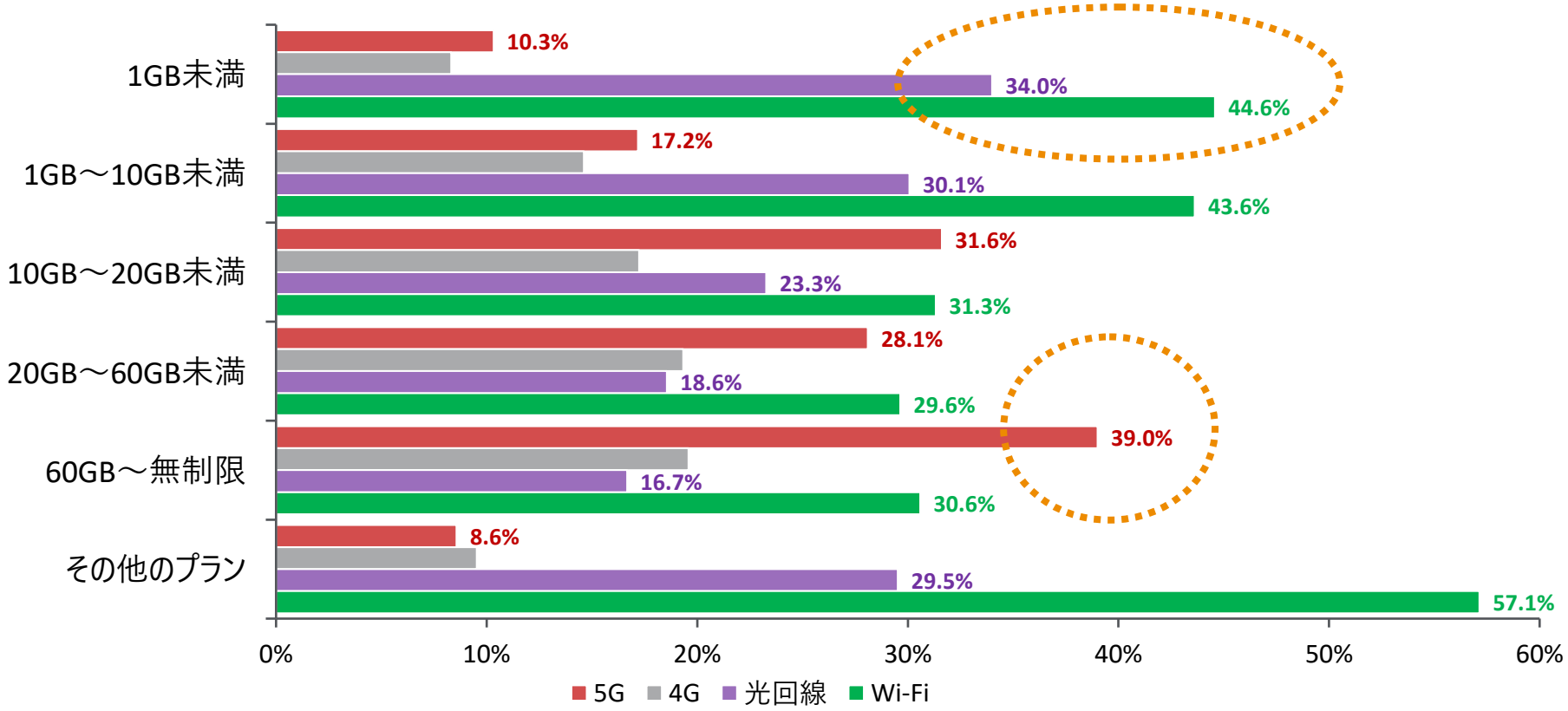
3.3　調査結果

インターネットの利用回線

複数選択可

通信料プラン別_自宅で利用されている通信回線（上位4項目）

■ 通信料プランが大きくなるにつれ、自宅で5G・4G等のモバイルデータを活用する割合が増え、光回線やWi-Fiを利用する割合が減少する傾向がみられる。



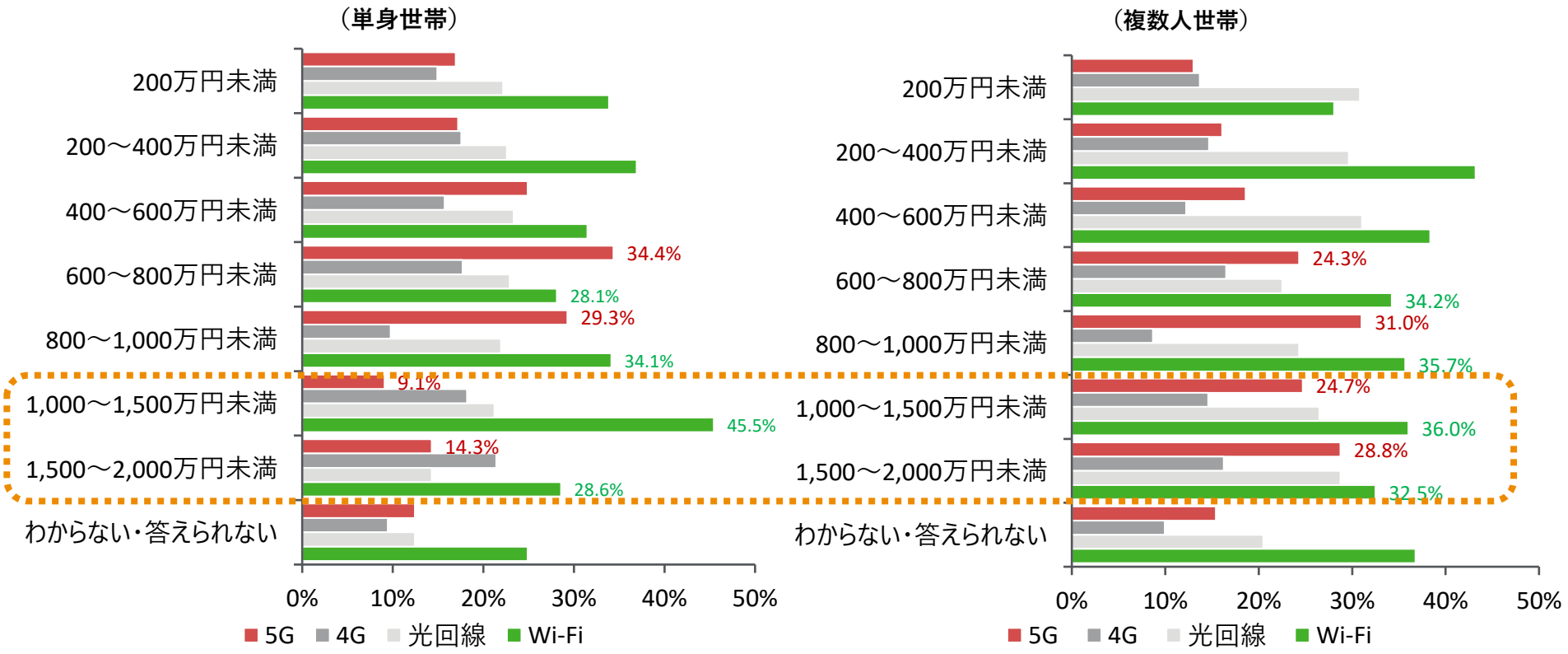
3.3　調査結果

インターネットの利用回線

複数選択可

世帯年収・世帯構成別_自宅においてよく利用される通信回線（上位4項目）

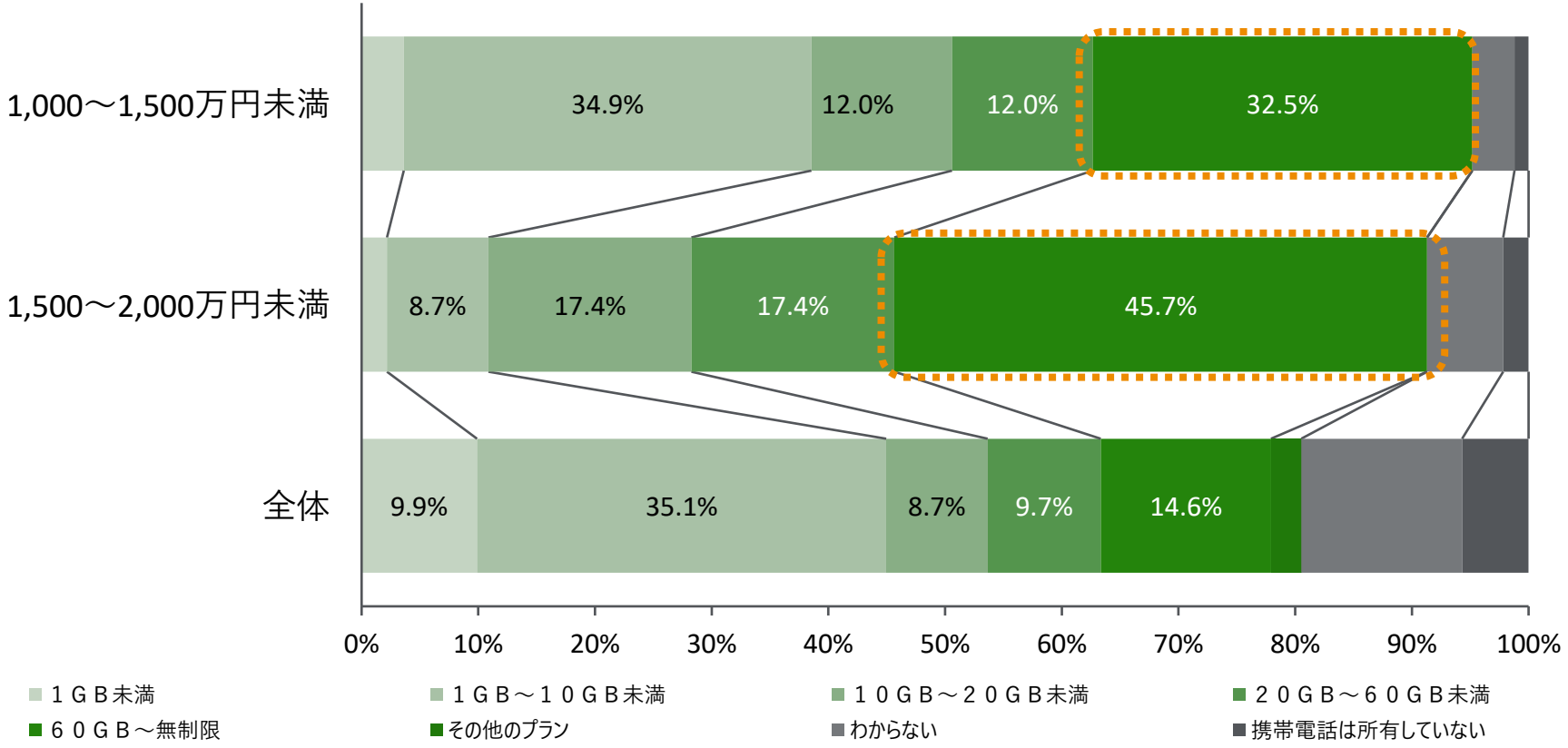
■ **世帯年収が高い単身世帯では5Gの利用が少ない**一方、**世帯年収が高い複数人世帯では5Gの利用が多い**傾向がみられる。高所得者層においては大容量の通信プランが契約されていることが考えられる。



インターネットの利用回線

自宅において5Gを利用する高年収世帯が利用している通信料プラン

■ 全体に比して「60GB～無制限」の通信料プランが利用される割合が**2倍以上**、特に「1,500～2,000万円未満」では**約3倍**となっている。

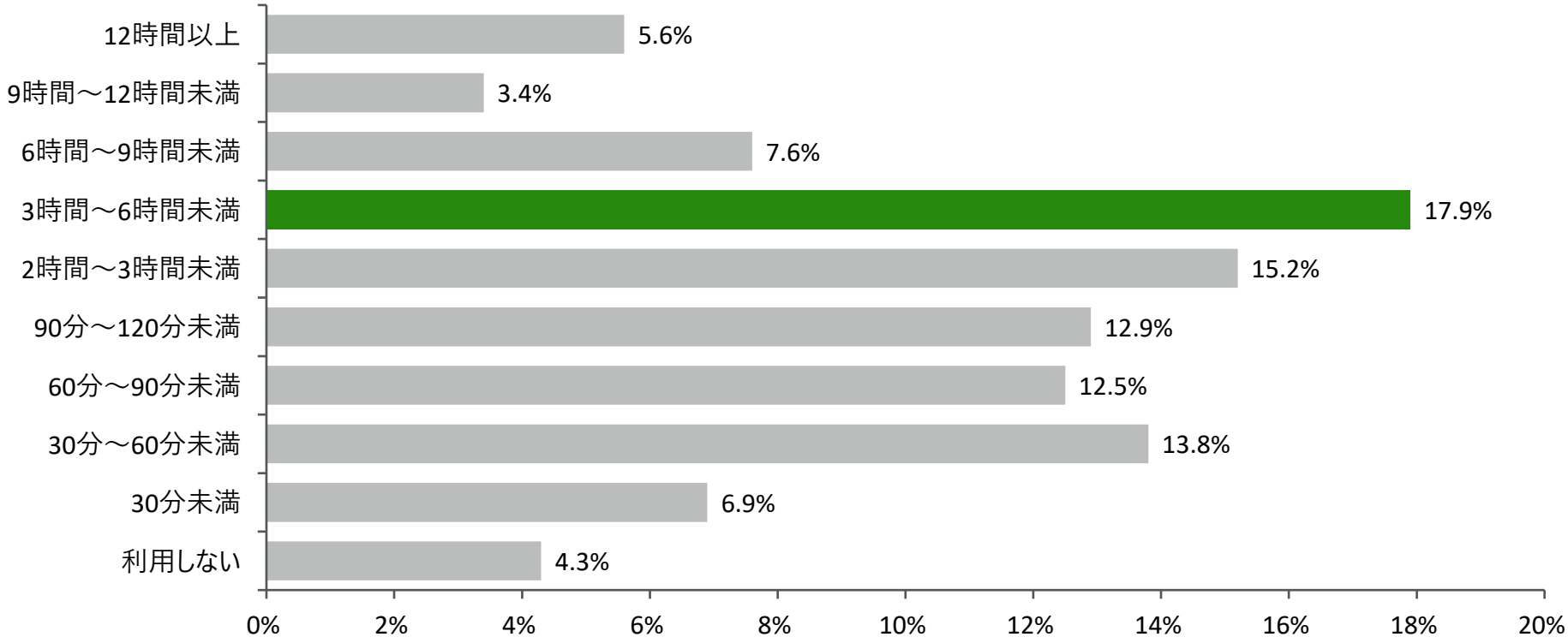


3.3　調査結果

1日あたりのインターネット利用時間

1日あたりのインターネット総利用時間

■ 最頻値は「3時間～6時間未満」、中央値は「90分～120分」である。

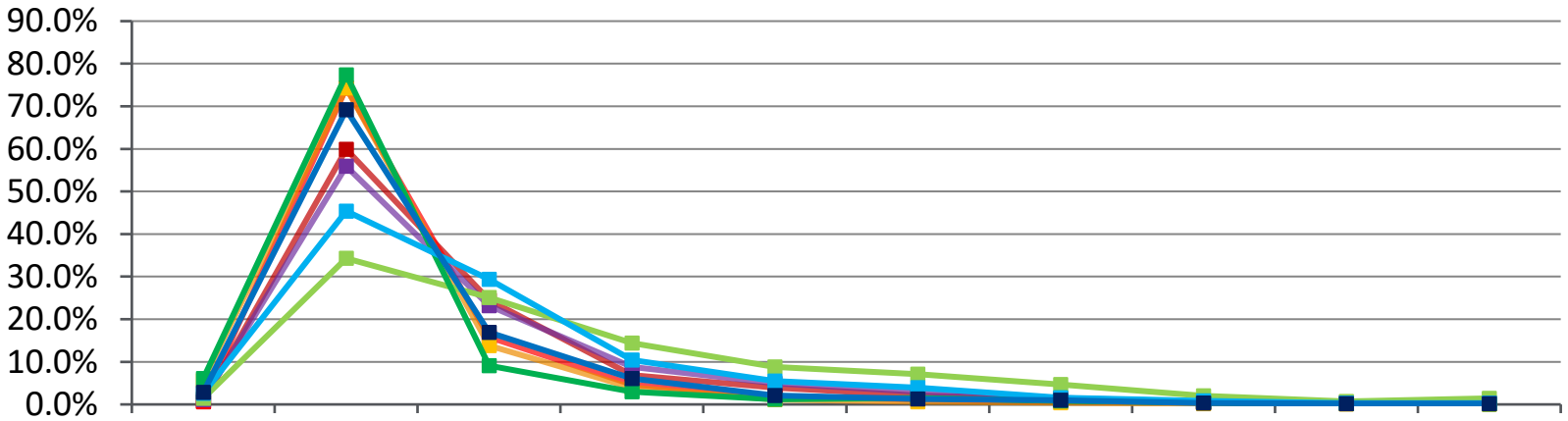


3.3　調査結果

1日あたりのインターネット利用時間

利用内容（上位8項目）別_インターネット利用時間（上位8項目）

■ 全ての利用内容において「**30分未満**」と答えた割合が最も高い。
■ 「**動画投稿・共有サイトの利用**」については**長時間利用している割合が他の利用内容と比べ高い**傾向がみられる。

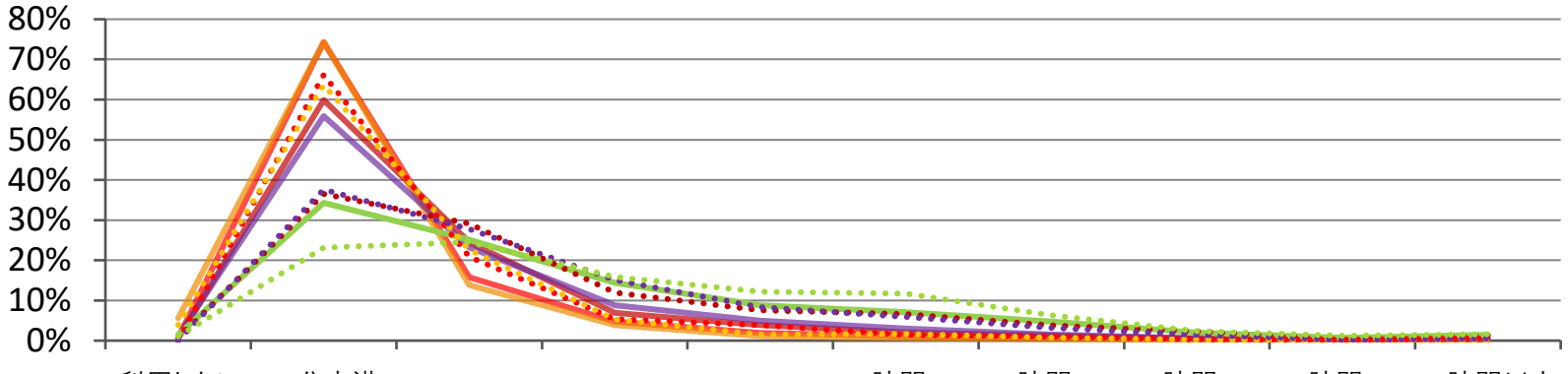


	利用しない	30分未満	30～60分未満	60～90分未満	90～120分未満	2時間～3時間未満	3時間～6時間未満	6時間～9時間未満	9時間～12時間未満	12時間以上
情報の検索	18 / 0.6%	1858 / 59.9%	759 / 24.5%	213 / 6.9%	122 / 3.9%	65 / 2.1%	40 / 1.3%	14 / 0.5%	8 / 0.3%	7 / 0.2%
電子メールやメッセージの送受信	17 / 0.7%	1870 / 74.3%	399 / 15.8%	118 / 4.7%	49 / 1.9%	27 / 1.1%	17 / 0.7%	12 / 0.5%	4 / 0.2%	5 / 0.2%
オンラインショッピング	125 / 5.6%	1653 / 74.3%	306 / 13.8%	86 / 3.9%	24 / 1.1%	13 / 0.6%	9 / 0.4%	5 / 0.2%	3 / 0.1%	1 / 0%
SNSの利用	22 / 1.1%	1088 / 55.9%	451 / 23.2%	171 / 8.8%	97 / 5%	59 / 3%	29 / 1.5%	12 / 0.6%	9 / 0.5%	9 / 0.5%
動画投稿・共有サイトの利用	22 / 1.4%	557 / 34.3%	**408 / 25.1%**	**233 / 14.4%**	**143 / 8.8%**	**115 / 7.1%**	**77 / 4.7%**	33 / 2%	12 / 0.7%	23 / 1.4%
金融取引	84 / 6.1%	1062 / 77.4%	125 / 9.1%	41 / 3%	17 / 1.2%	20 / 1.5%	11 / 0.8%	7 / 0.5%	3 / 0.2%	2 / 0.1%
音楽鑑賞	30 / 2.6%	529 / 45.4%	343 / 29.4%	121 / 10.4%	64 / 5.5%	45 / 3.9%	19 / 1.6%	9 / 0.8%	3 / 0.3%	3 / 0.3%
ブログの閲覧	29 / 2.8%	709 / 69.2%	173 / 16.9%	62 / 6.1%	21 / 2.1%	13 / 1.3%	10 / 1%	3 / 0.3%	2 / 0.2%	2 / 0.2%

1日あたりのインターネット利用時間

利用内容（上位5項目）別_インターネット利用時間（経年比較）

■ 「情報の検索」や「動画投稿・共有サイトの利用」において利用時間「30分未満」の割合が増加し、「30～60分未満」の割合が減少している。AI検索機能の登場や動画倍速機能の活用などに伴う利用時間の減少によるものと考えられる*。



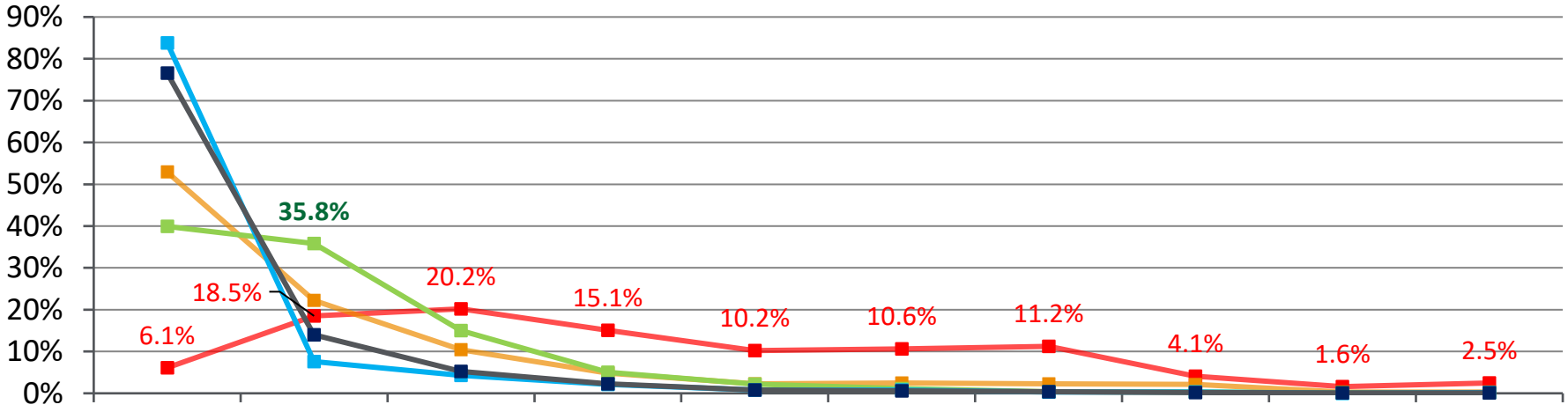
	利用しない	30分未満	30～60分未満	60～90分未満	90～120分未満	2時間～3時間未満	3時間～6時間未満	6時間～9時間未満	9時間～12時間未満	12時間以上
情報の検索	18 / 0.6%	1858 / **59.9%**	759 / **24.5%**	213 / 6.9%	122 / 3.9%	65 / 2.1%	40 / 1.3%	14 / 0.5%	8 / 0.3%	7 / 0.2%
電子メールやメッセージの送受信	17 / 0.7%	1870 / 74.3%	399 / 15.8%	118 / 4.7%	49 / 1.9%	27 / 1.1%	17 / 0.7%	12 / 0.5%	4 / 0.2%	5 / 0.2%
オンラインショッピング	125 / 5.6%	1653 / 74.3%	306 / 13.8%	86 / 3.9%	24 / 1.1%	13 / 0.6%	9 / 0.4%	5 / 0.2%	3 / 0.1%	1 / 0%
SNSの利用	22 / 1.1%	1088 / 55.9%	451 / 23.2%	171 / 8.8%	97 / 5%	59 / 3%	29 / 1.5%	12 / 0.6%	9 / 0.5%	9 / 0.5%
動画投稿・共有サイトの利用	22 / 1.4%	557 / **34.3%**	408 / **25.1%**	233 / 14.4%	143 / 8.8%	115 / 7.1%	77 / 4.7%	33 / 2%	12 / 0.7%	23 / 1.4%
情報の検索(R5)	34 / 0.6%	2139 / **36.5%**	1703 / **29.1%**	699 / 11.9%	444 / 7.6%	385 / 6.6%	220 / 3.8%	133 / 2.3%	24 / 0.4%	77 / 1.3%
電子メールやメッセージの送受信(R5)	4 / 0.1%	3310 / 66.1%	1046 / 20.9%	270 / 5.4%	194 / 3.9%	70 / 1.4%	54 / 1.1%	17 / 0.3%	12 / 0.2%	28 / 0.6%
オンラインショッピング(R5)	188 / 3.9%	3084 / 63.6%	1097 / 22.6%	255 / 5.3%	74 / 1.5%	82 / 1.7%	36 / 0.7%	13 / 0.3%	9 / 0.2%	9 / 0.2%
SNSの利用(R5)	4 / 0.1%	1771 / 37.6%	1309 / 27.8%	709 / 15%	391 / 8.3%	280 / 5.9%	148 / 3.1%	68 / 1.4%	8 / 0.2%	23 / 0.5%
動画投稿・共有サイトの利用(R5)	48 / 1.1%	1027 / **23.1%**	1089 / **24.5%**	705 / 15.9%	541 / 12.2%	520 / 11.7%	280 / 6.3%	106 / 2.4%	54 / 1.2%	72 / 1.6%

*: 出典「Z世代の6割が映画を倍速視聴、「タイパ」重視　民間調査」、日本経済新聞（https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUC317YD0R31C24A0000000/）

1日あたりのインターネット利用時間

利用場所別_インターネット利用時間

■「自宅」における利用割合は「30分未満」から「3時間～6時間未満」まで大きな変化はみられない。
■ **「移動中」に関しては「30分未満」**と答えた割合が他の利用場所と比べて高い傾向がみられる。
■ 東京都在住者の平均的な通勤時間は約40分※であり、通勤時間に応じた利用時間の分布になっていると考えられる。



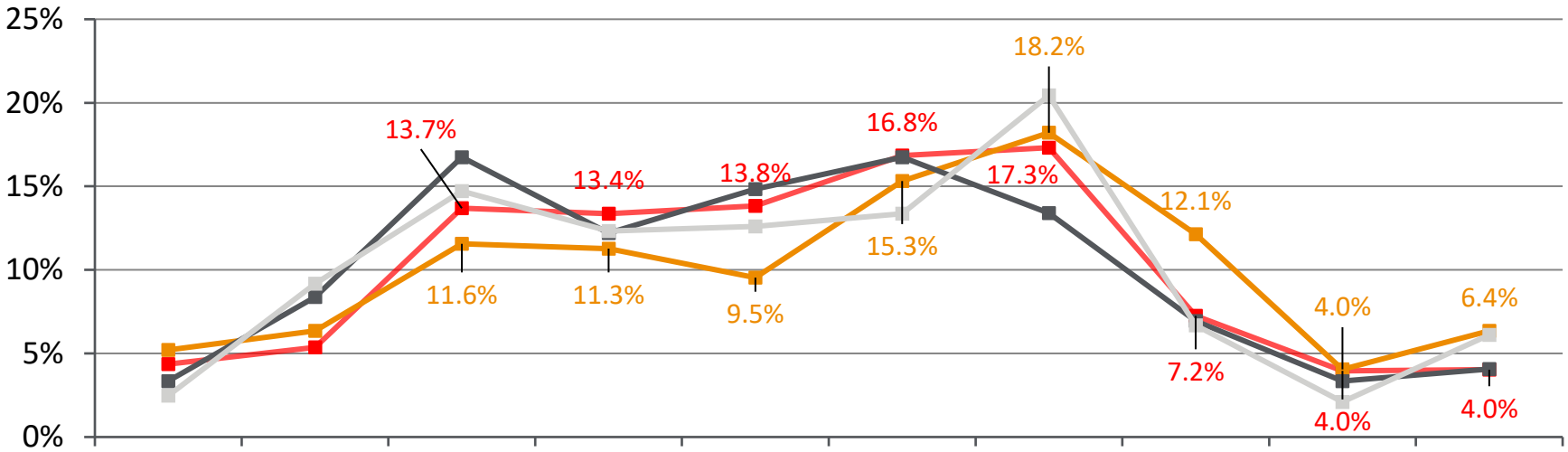
	利用しない	30分未満	30～60分未満	60～90分未満	90～120分未満	2時間～3時間未満	3時間～6時間未満	6時間～9時間未満	9時間～12時間未満	12時間以上
自宅	244 / 6.1%	738 / 18.5%	808 / 20.2%	602 / 15.1%	409 / 10.2%	425 / 10.6%	446 / 11.2%	165 / 4.1%	65 / 1.6%	98 / 2.5%
職場	2114 / 52.9%	888 / 22.2%	414 / 10.4%	193 / 4.8%	92 / 2.3%	99 / 2.5%	93 / 2.3%	84 / 2.1%	11 / 0.3%	12 / 0.3%
移動中	1596 / 39.9%	1433 / **35.8%**	599 / 15%	201 / 5%	89 / 2.2%	44 / 1.1%	15 / 0.4%	13 / 0.3%	3 / 0.1%	7 / 0.2%
学校	3351 / 83.8%	305 / 7.6%	170 / 4.3%	84 / 2.1%	30 / 0.8%	30 / 0.8%	10 / 0.3%	13 / 0.3%	1 / 0%	6 / 0.2%
その他	3063 / 76.6%	559 / 14%	206 / 5.2%	90 / 2.3%	30 / 0.8%	22 / 0.6%	14 / 0.4%	7 / 0.2%	4 / 0.1%	5 / 0.1%

*: 出典

1日あたりのインターネット利用時間

職業別_インターネット利用時間

■ 有業者（正社員、パート）の回答割合は「30～3時間未満」では学生より高い。「3時間以上の」**長い時間帯では学生の回答割合が有業者より高い**。学生の自由時間の多さが利用時間に反映されているものと考えられる。

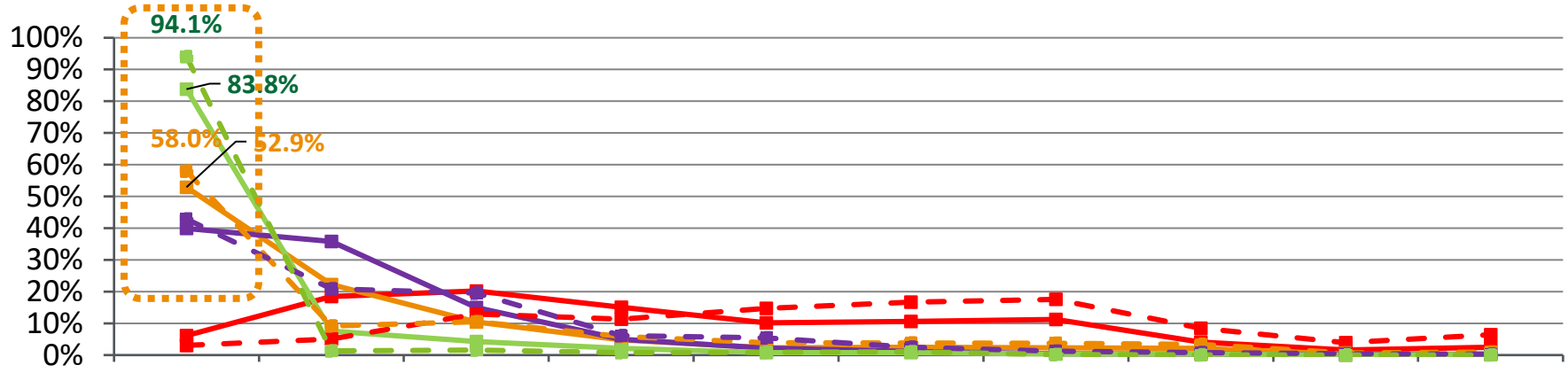


	利用しない	30分未満	30～60分未満	60～90分未満	90～120分未満	2時間～3時間未満	3時間～6時間未満	6時間～9時間未満	9時間～12時間未満	12時間以上
正社員	65 / 4.4%	80 / 5.4%	204 / 13.7%	199 / 13.4%	206 / 13.8%	251 / 16.8%	258 / 17.3%	108 / 7.2%	59 / 4%	60 / 4%
学生	18 / 5.2%	22 / 6.4%	40 / 11.6%	39 / 11.3%	33 / 9.5%	53 / 15.3%	63 / **18.2%**	42 / **12.1%**	14 / **4%**	22 / **6.4%**
パート	14 / 3.3%	35 / 8.4%	70 / 16.7%	51 / 12.2%	62 / 14.8%	70 / 16.7%	56 / 13.4%	29 / 6.9%	14 / 3.3%	17 / 4.1%
専業主婦・無職	26 / 2.5%	96 / 9.2%	154 / 14.7%	129 / 12.3%	132 / 12.6%	140 / 13.4%	214 / 20.4%	70 / 6.7%	22 / 2.1%	64 / 6.1%

1日あたりのインターネット利用時間

利用場所別_インターネット利用時間（経年比較）

■ 「自宅」における「90～120分未満」以上の回答が減少し、「60～90分未満」以下の回答の増加している。
■ 「職場」、「移動中」、「学校」において「利用しない」との回答が減少している。生産性向上を目的とした在宅勤務からオフィスへの回帰に伴う影響によるものと考えられる*。



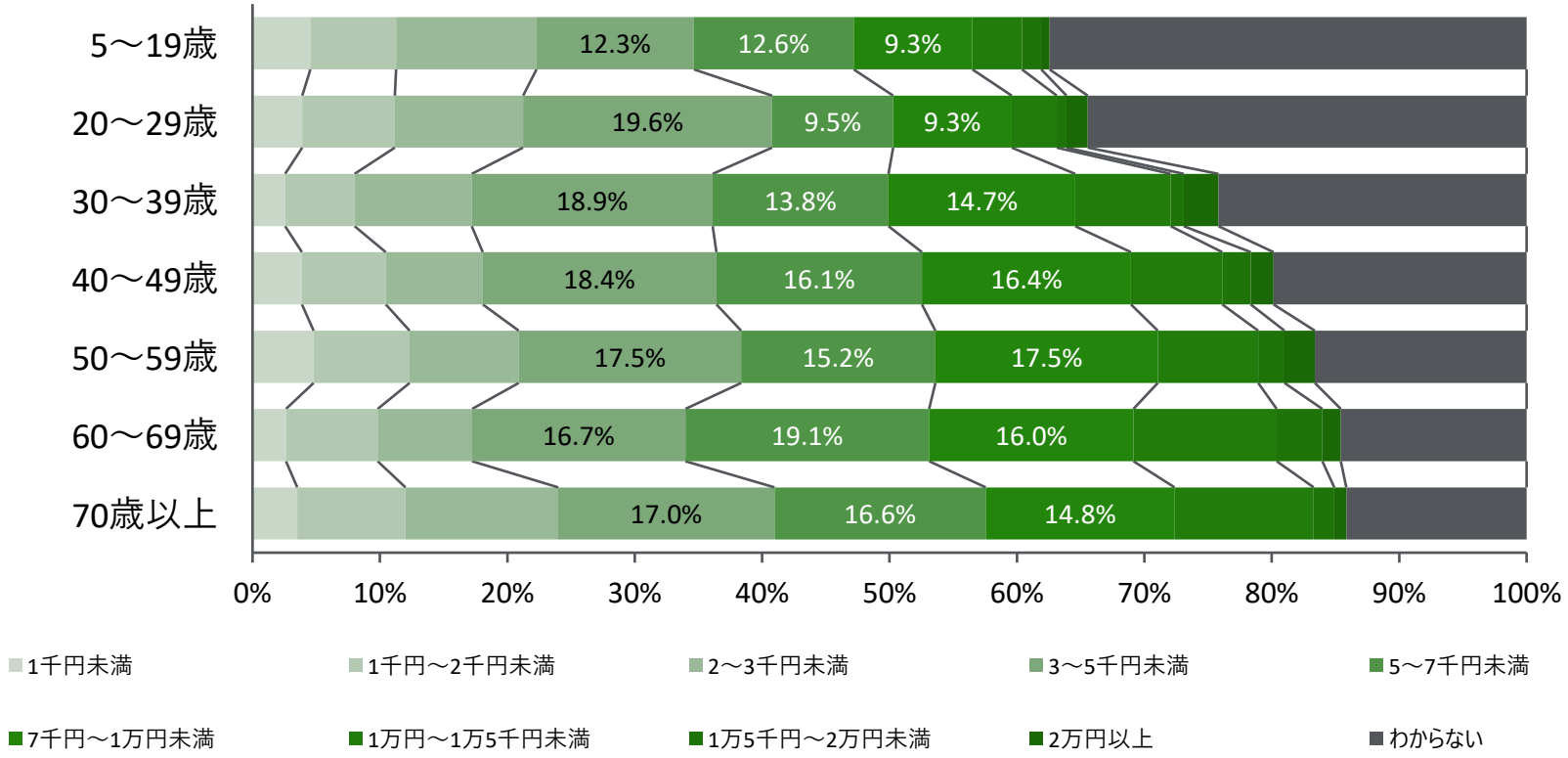
	利用しない	30分未満	30～60分未満	60～90分未満	90～120分未満	2時間～3時間未満	3時間～6時間未満	6時間～9時間未満	9時間～12時間未満	12時間以上
自宅	244 / 6.1%	738 / 18.5%	808 / 20.2%	602 / 15.1%	409 / 10.2%	425 / 10.6%	446 / 11.2%	165 / 4.1%	65 / 1.6%	98 / 2.5%
職場	2114 / 52.9%	888 / 22.2%	414 / 10.4%	193 / 4.8%	92 / 2.3%	99 / 2.5%	93 / 2.3%	84 / 2.1%	11 / 0.3%	12 / 0.3%
移動中	1596 / 39.9%	1433 / 35.8%	599 / 15%	201 / 5%	89 / 2.2%	44 / 1.1%	15 / 0.4%	13 / 0.3%	3 / 0.1%	7 / 0.2%
学校	3351 / 83.8%	305 / 7.6%	170 / 4.3%	84 / 2.1%	30 / 0.8%	30 / 0.8%	10 / 0.3%	13 / 0.3%	1 / 0%	6 / 0.2%
自宅(R5)	202 / 3%	333 / 5%	855 / 12.9%	748 / 11.3%	975 / 14.7%	1106 / 16.7%	1162 / 17.5%	561 / 8.5%	256 / 3.9%	426 / 6.4%
職場(R5)	3841 / 58%	609 / 9.2%	695 / 10.5%	386 / 5.8%	261 / 3.9%	253 / 3.8%	245 / 3.7%	223 / 3.4%	45 / 0.7%	66 / 1%
移動中(R5)	2840 / 42.9%	1386 / 20.9%	1292 / 19.5%	408 / 6.2%	362 / 5.5%	161 / 2.4%	78 / 1.2%	53 / 0.8%	25 / 0.4%	19 / 0.3%
学校(R5)	6233 / 94.1%	87 / 1.3%	103 / 1.6%	53 / 0.8%	56 / 0.8%	70 / 1.1%	9 / 0.1%	4 / 0.1%	1 / 0%	5 / 0.1%

*: 出典　「情報通信白書 令和6年版」総務省（https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r06/html/nd226230.html）

1か月あたりの通信費

年齢別_1か月あたりの通信費

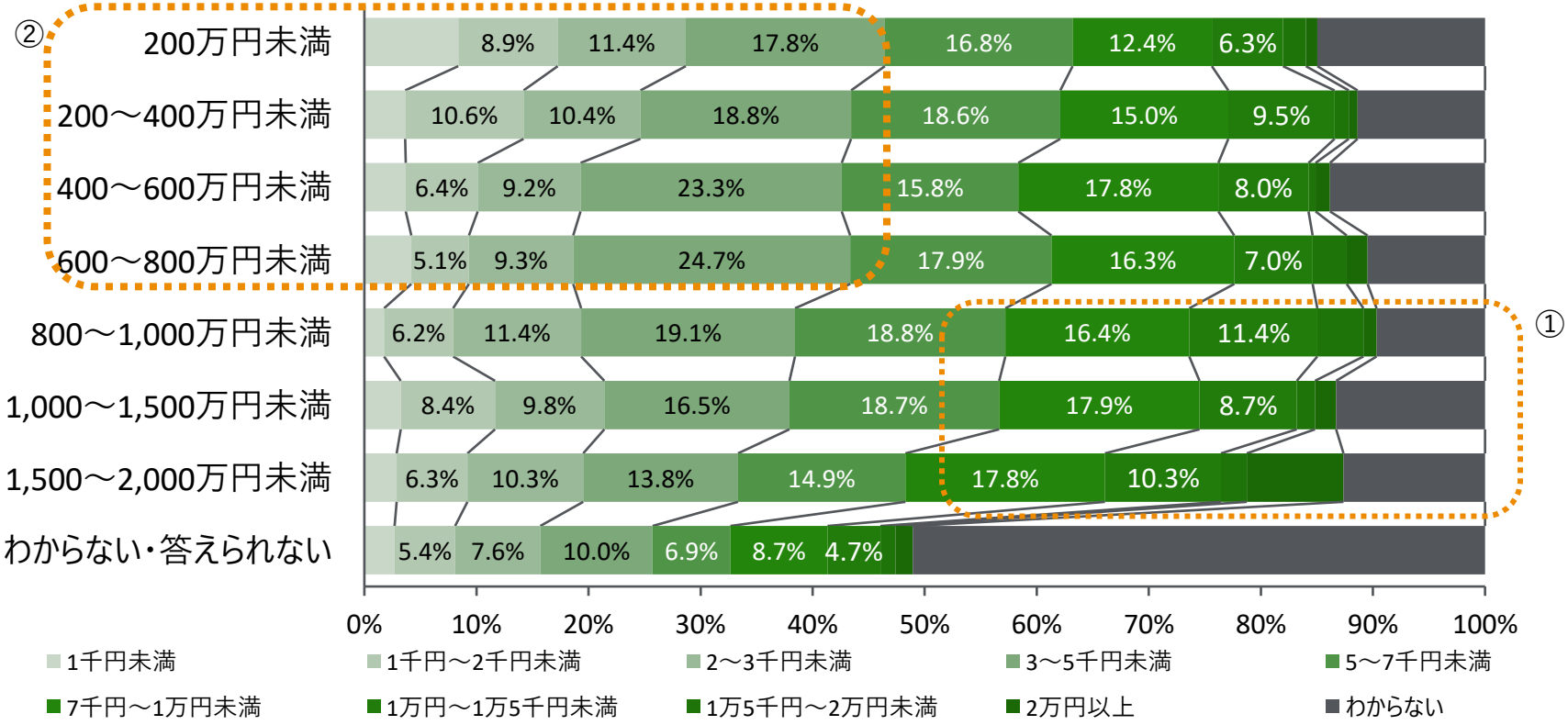
■ 1カ月あたりの通信費は、年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。



1か月あたりの通信費

世帯年収別_1か月あたりの通信費

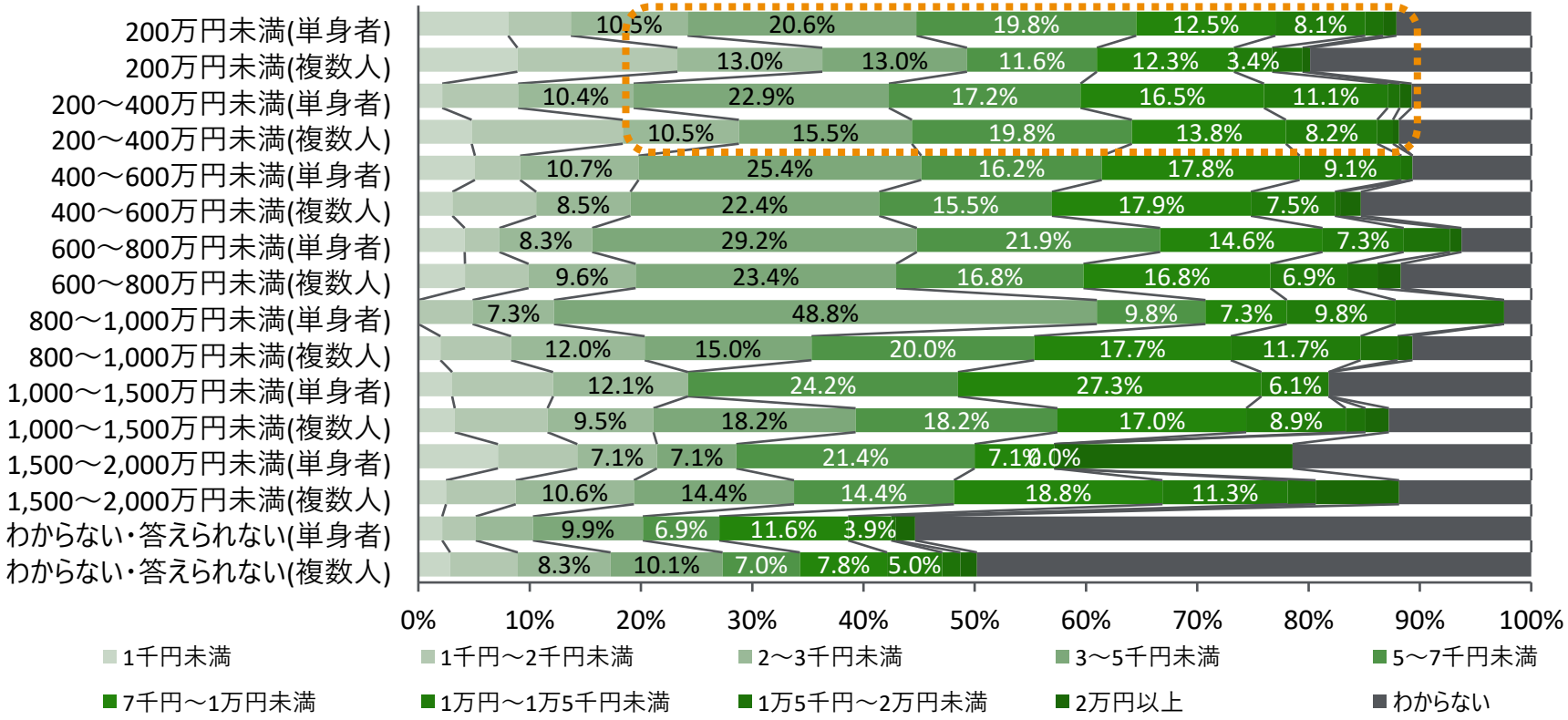
■ 世帯年収別に1か月あたりの通信費を比較した。
■ ①世帯**年収が高いほど、1万円以上の高い通信費を支払う割合が高い傾向**がみられる。
■ ②世帯**年収が低いほど5千円未満に通信費を抑える**傾向がみられる。



1か月あたりの通信費

世帯年収・世帯構成別_1か月あたりの通信費

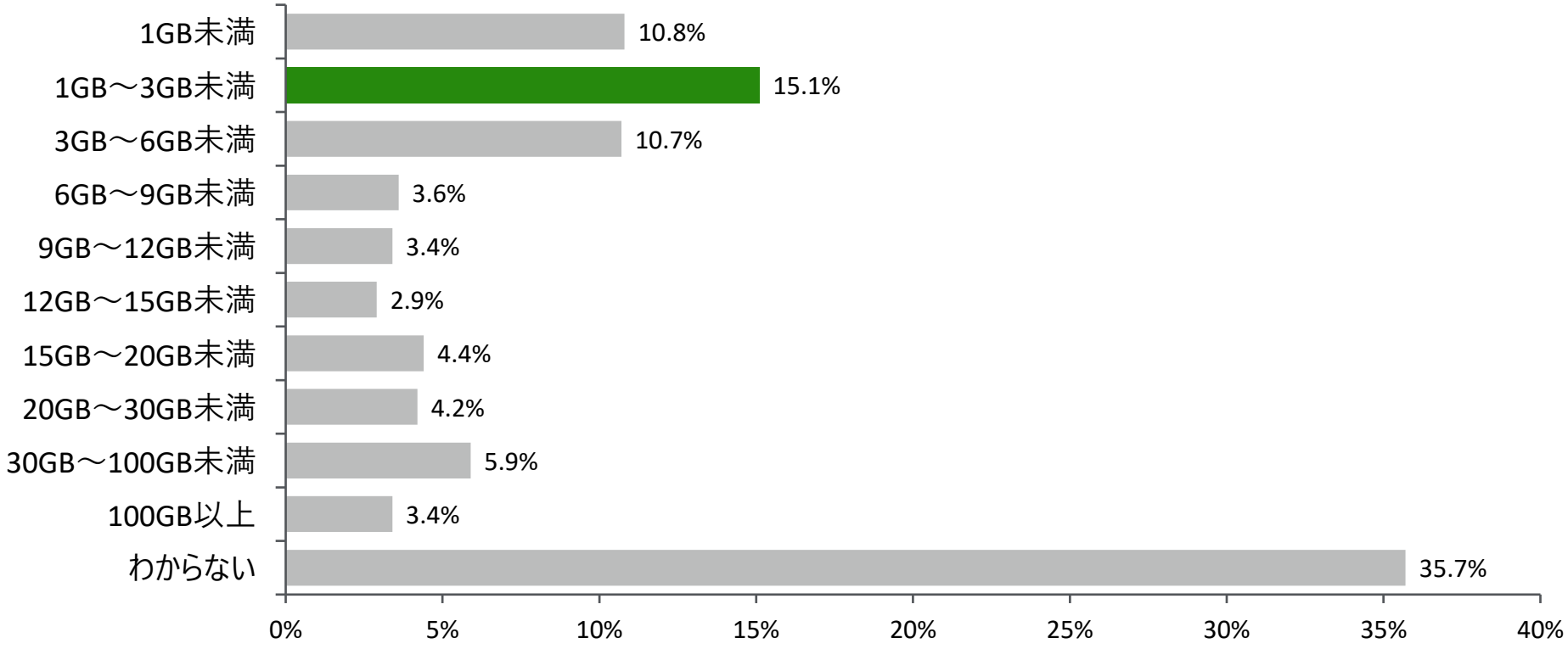
■ **年収400万未満の世帯では、単身者の方が通信費が高い**傾向がみられる。
■ 年収の低い複数人世帯では、他の生活費との兼ね合い上、通信費が節約されていると考えられる。



1か月あたりの通信量

1か月あたりの通信量の合計

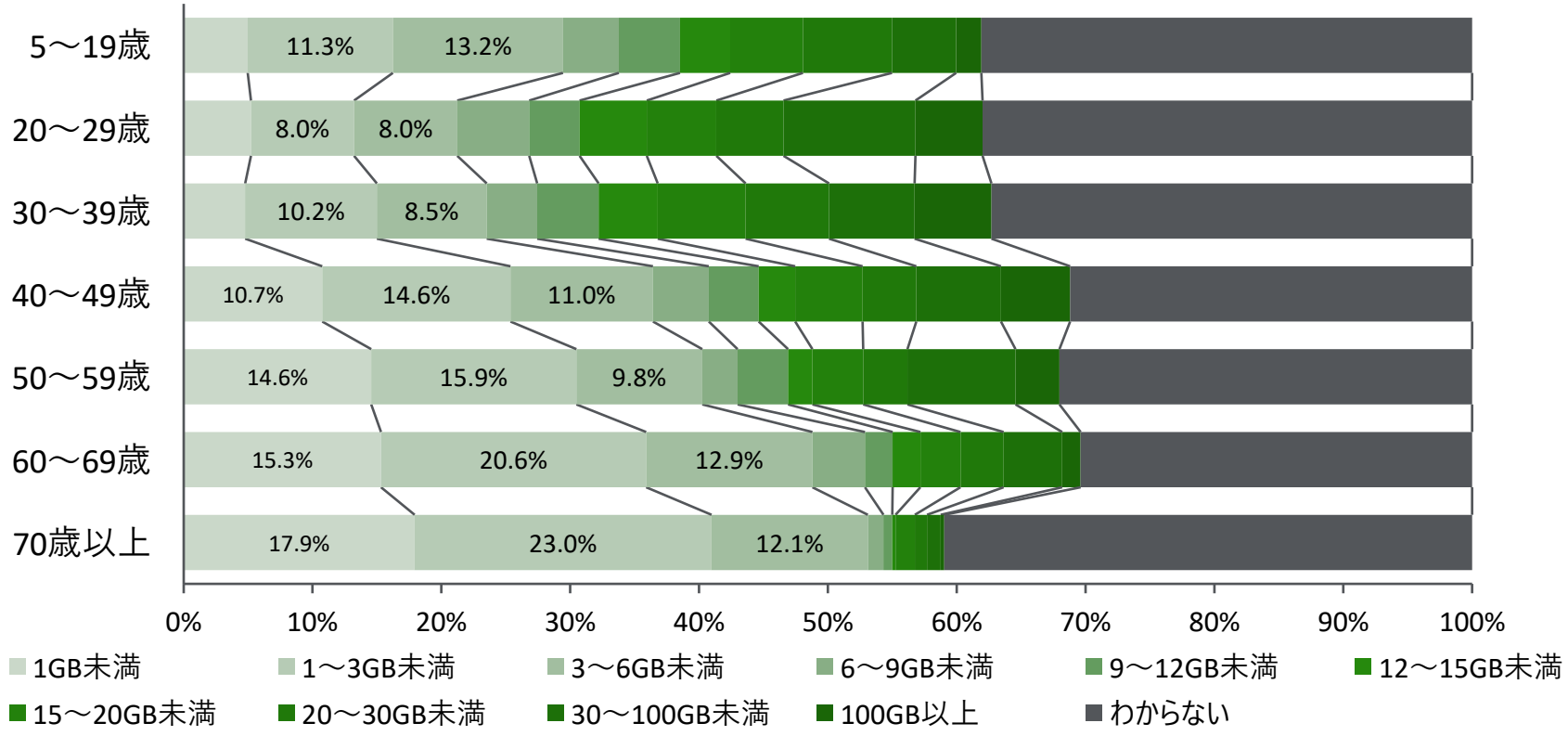
■ 最も高い割合は「1GB～3GB未満」である。20GB以上の通信量を1か月に使用する人も全体の1割以上存在している。



1か月あたりの通信量

年齢別_1か月あたりの通信量

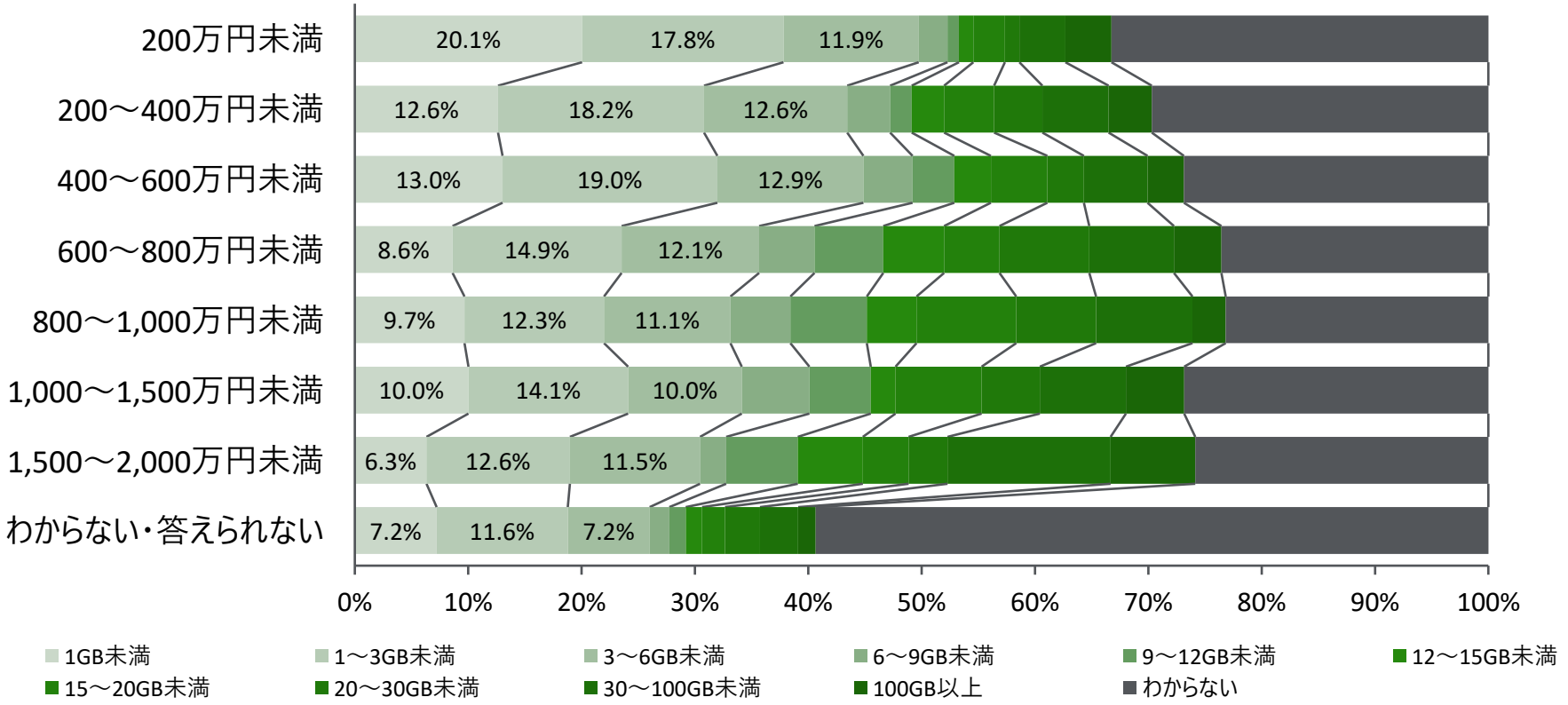
■ 若年層ほど通信量を多く使う割合が高く、年齢が上がるにつれて使用する通信量が少なくなる傾向がみられる。



1か月あたりの通信量

世帯年収別_1か月あたりの通信量

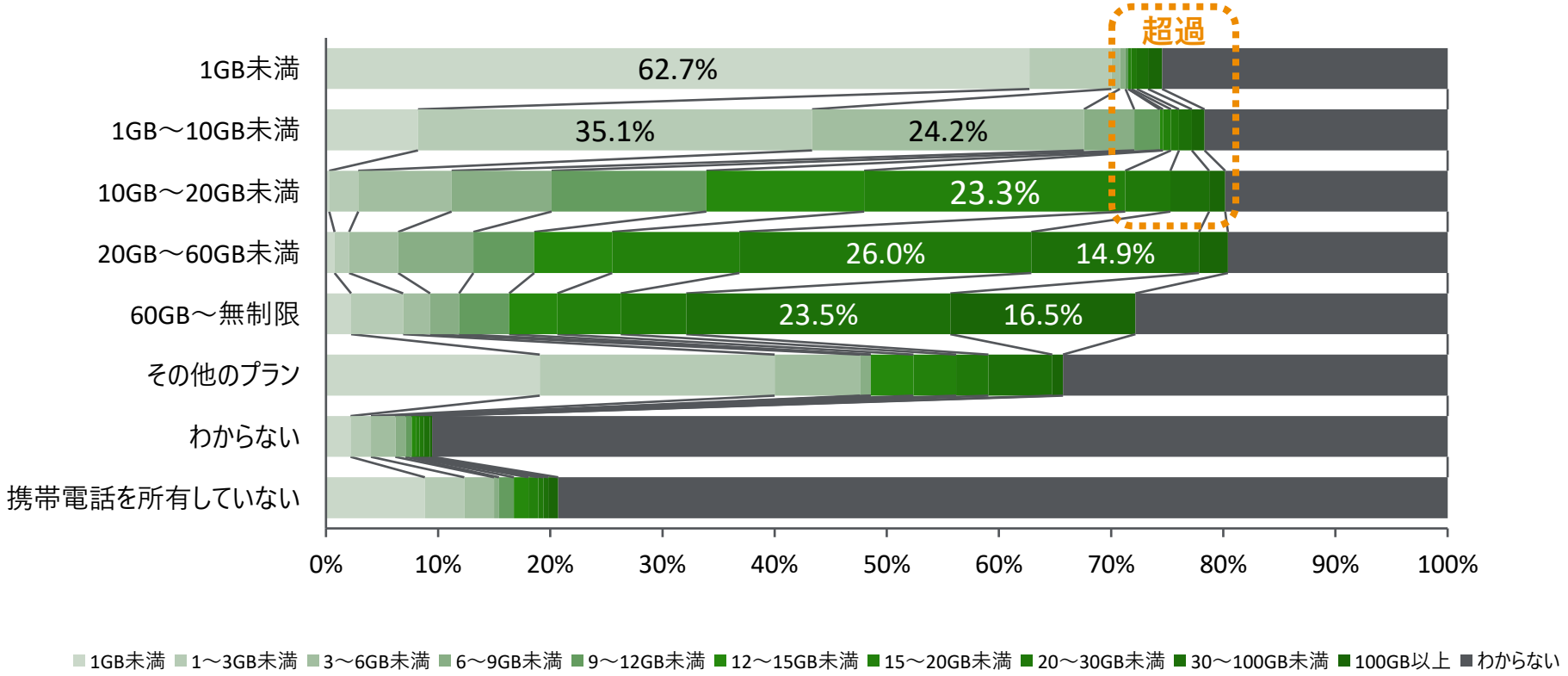
■ 世帯**年収が低くなると1か月あたりの通信量が少なくなる傾向**がみられる。
■ 世帯**年収が高くなると1か月あたりの通信量が多い傾向**がみられる。



1か月あたりの通信量

通信料プラン別_1か月あたりの通信量

■ 1か月あたりの通信量を**通信料プランの上限値以下に抑えている割合が高い**傾向がみられる。
■ **通信料プランを超えて使用している回答者は一定数存在している。**通信量の繰り越しや追加購入等で対応していると考えられる。



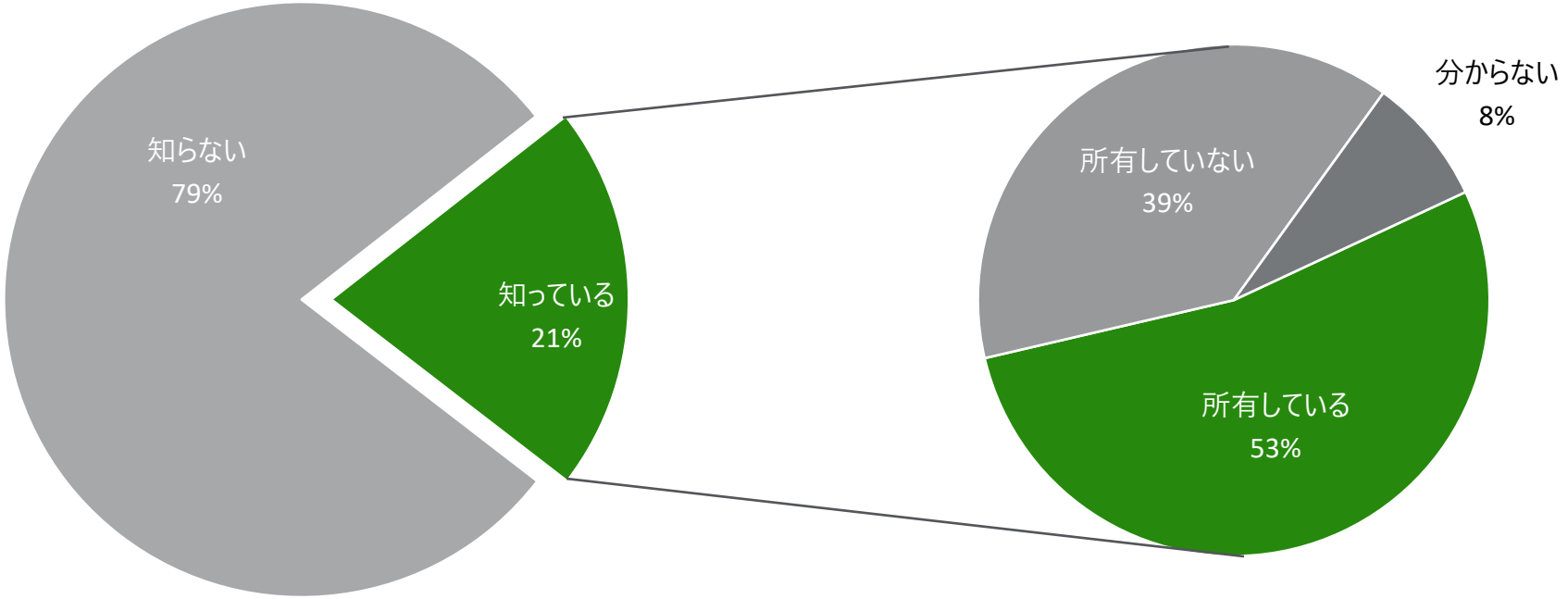
5Gミリ波

5Gミリ波の認知度（全体）

■ **約2割の回答者が5Gミリ波を「知っている」**と答えている。

5Gミリ波対応の端末の所有率

■ 5Gミリ波を「知っている」と答えた人のうち5Gミリ波に対応した**端末を所有していると答えた割合は53%**であり、**サンプル全体の約11.1%**にあたる。

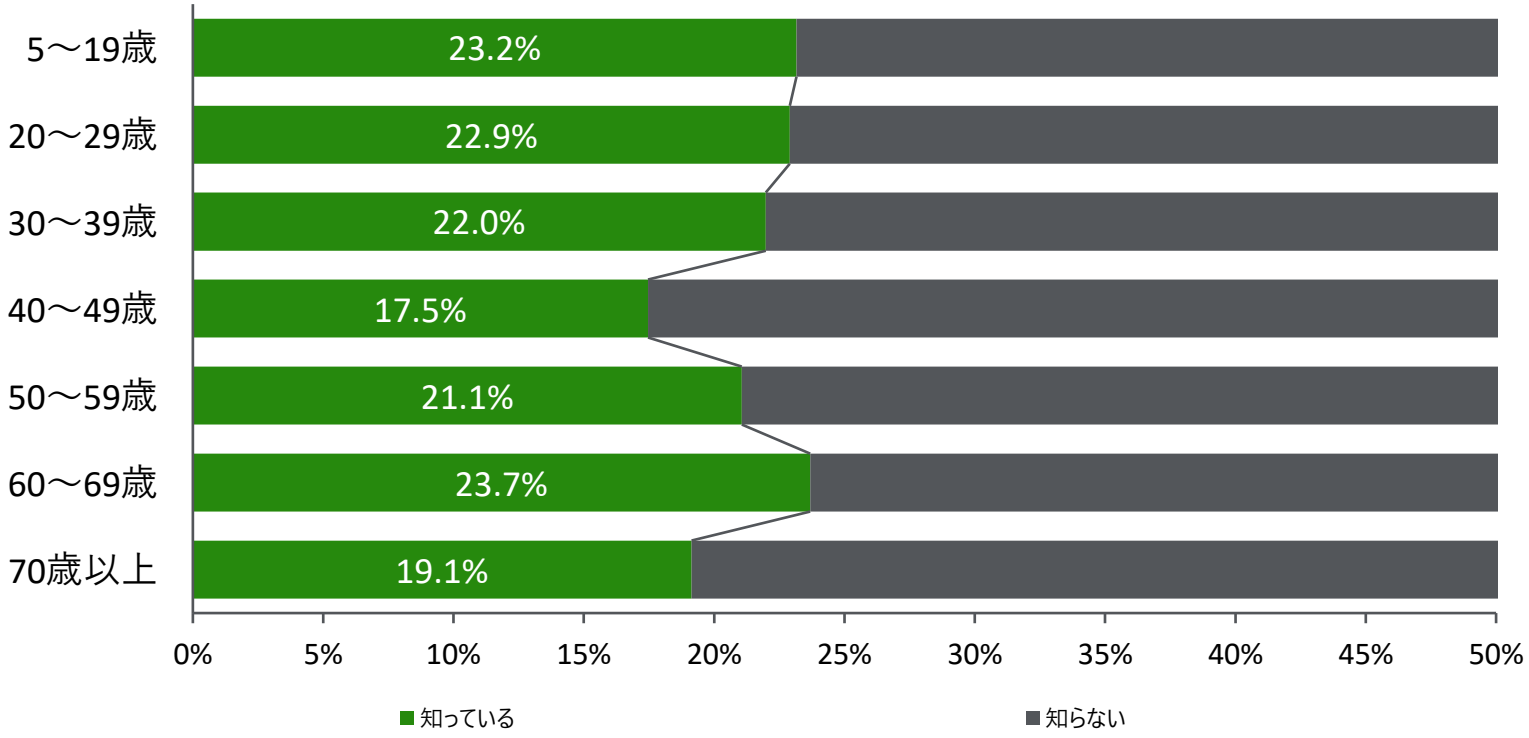


3.3　調査結果

5Gミリ波

年齢別_5Gミリ波の認知度

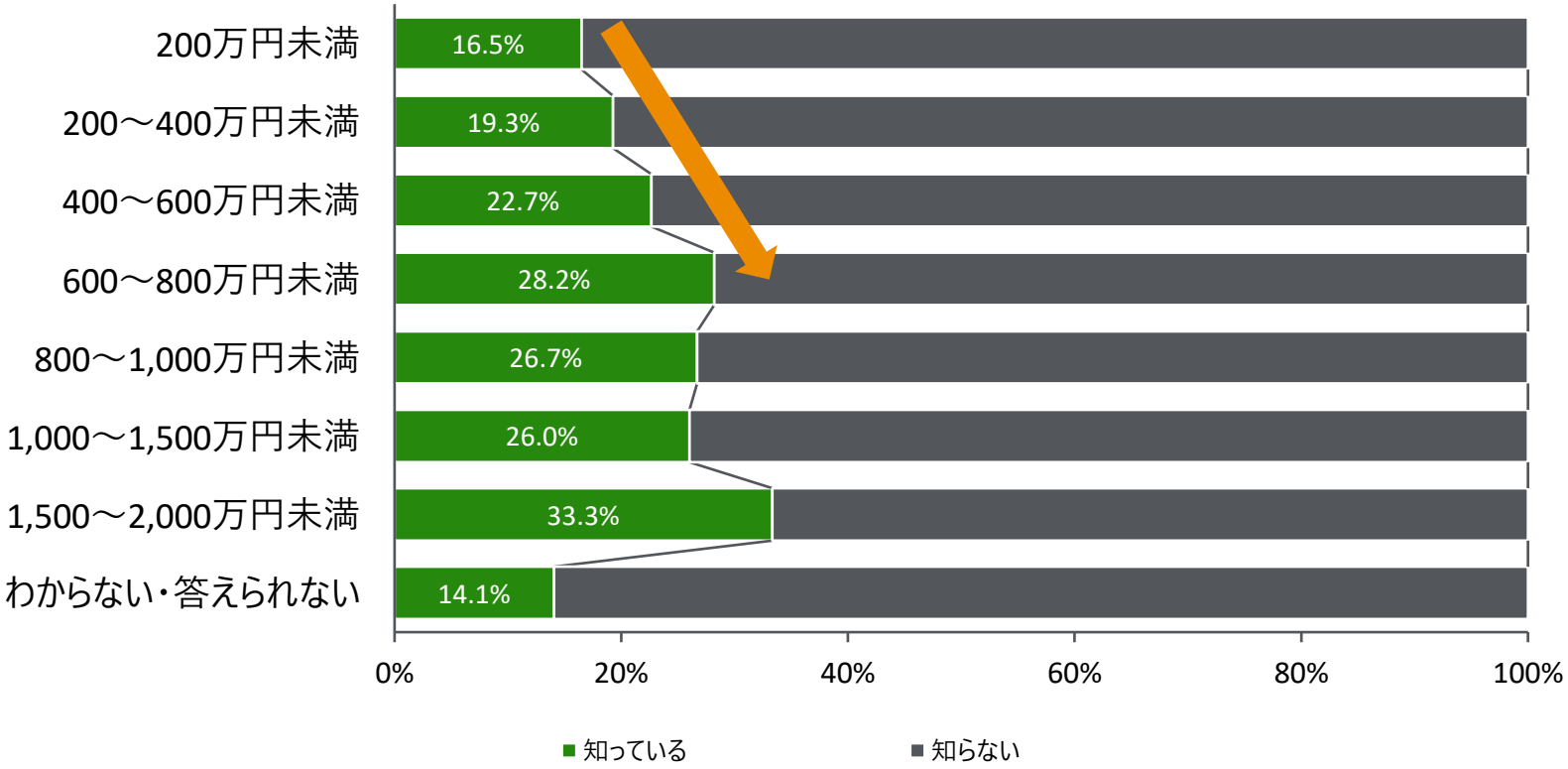
■ 5Gミリ波に関する認知度について、年齢別の傾向はみられない。



5Gミリ波

世帯年収別_5Gミリ波の認知度

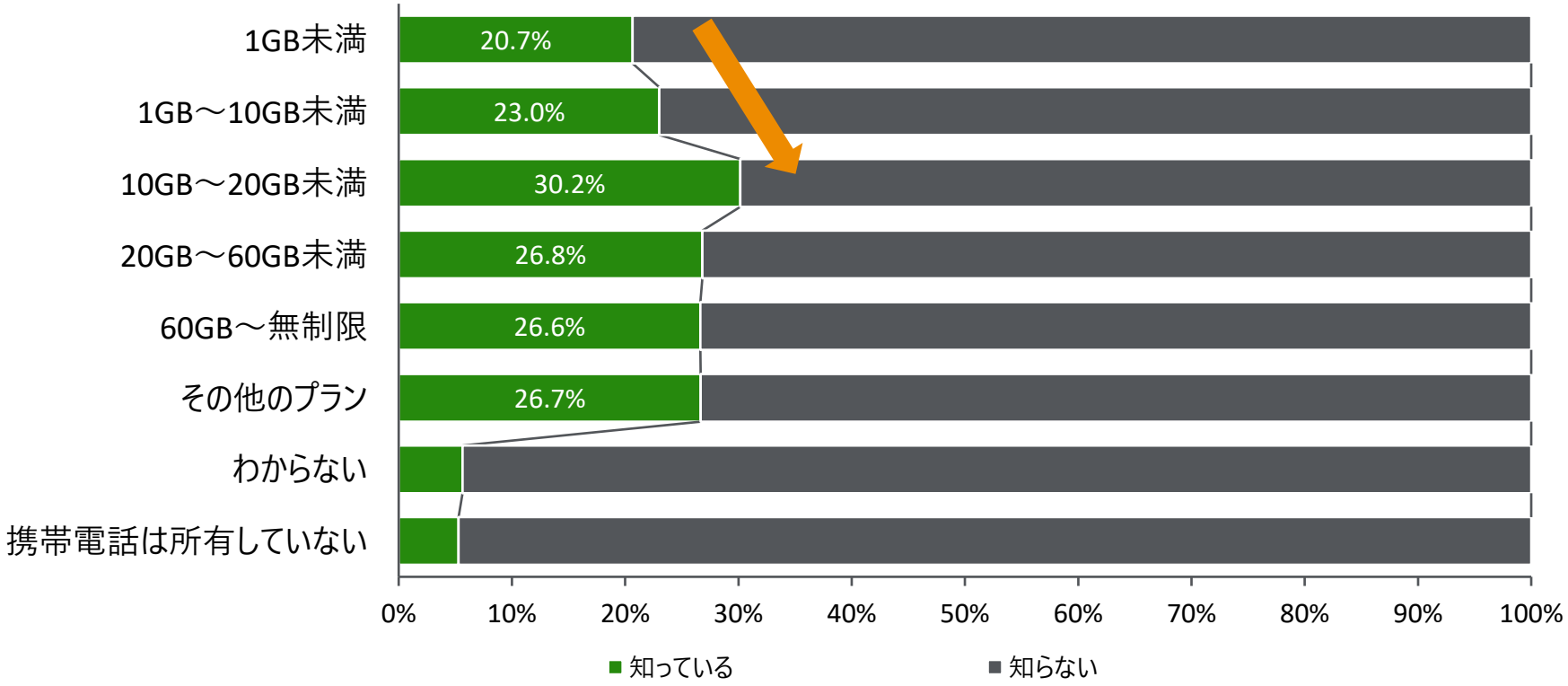
■ **<u>世帯年収が高い人ほど、5Gミリ波に関する認知度が高い</u>**傾向がみられる。



5Gミリ波

通信料プラン別_5Gミリ波の認知度

■ **高い通信料プランを選択している人ほど5Gミリ波に関する認知度が高い**傾向がみられる。
ただし、20GBを境に認知度に差はみられなくなる。

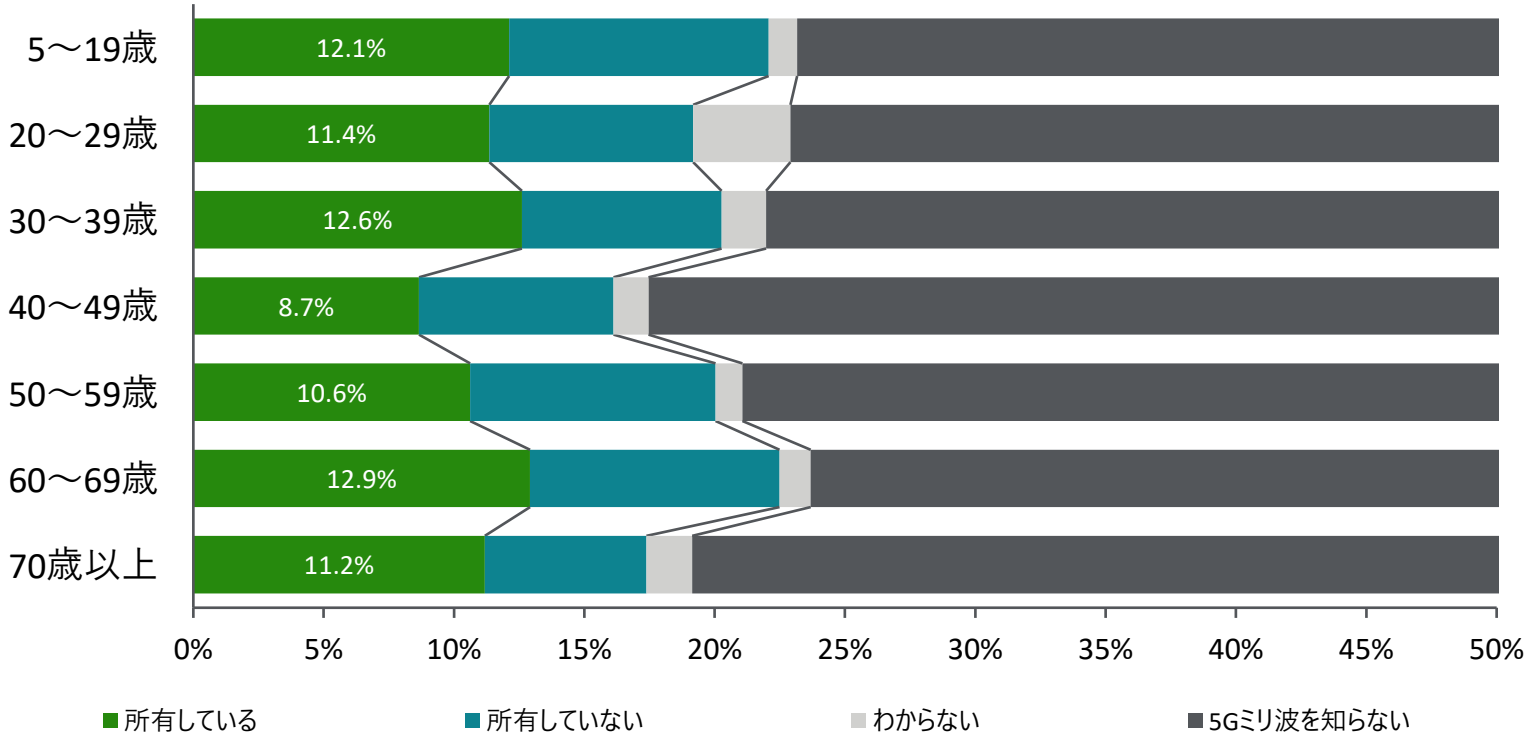


3.3　調査結果

5Gミリ波対応端末の所有率

年齢別_5Gミリ波対応端末の所有率

■ 中年層では、5Gミリ波対応端末の所有率が低くなる傾向がみられる。

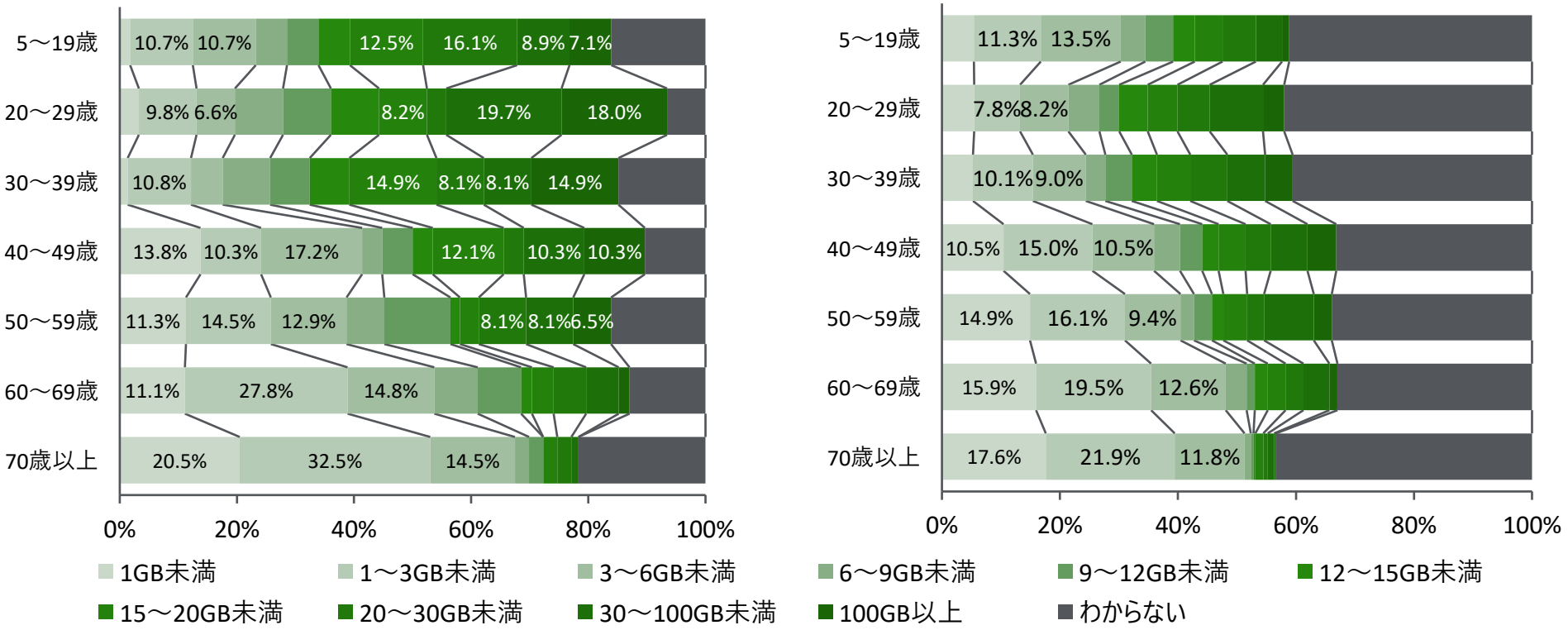


5Gミリ波対応端末の所有率

年齢別_1か月あたりの通信量（5Gミリ波対応端末所有者）

年齢別_1か月あたりの通信量（5Gミリ波対応端末非所有者）

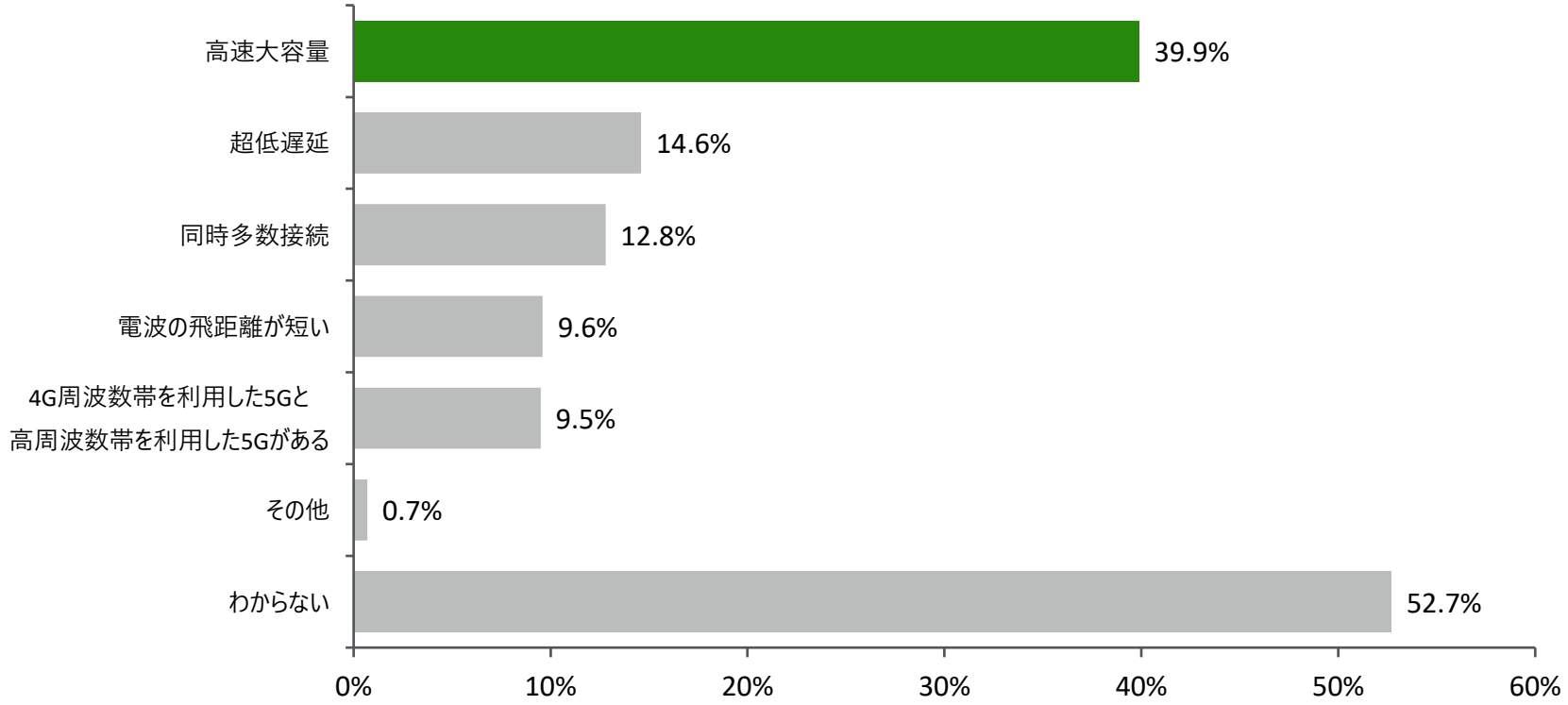
■ 全般的に、端末所有者はそうでない人に比べ1か月あたりの**通信量が多い傾向がみられる**。
■ 大容量通信に対するニーズから5Gミリ波対応端末を利用している人が多いものと考えられる。



3.3　調査結果

5Gの特徴に関する認知度

複数選択可

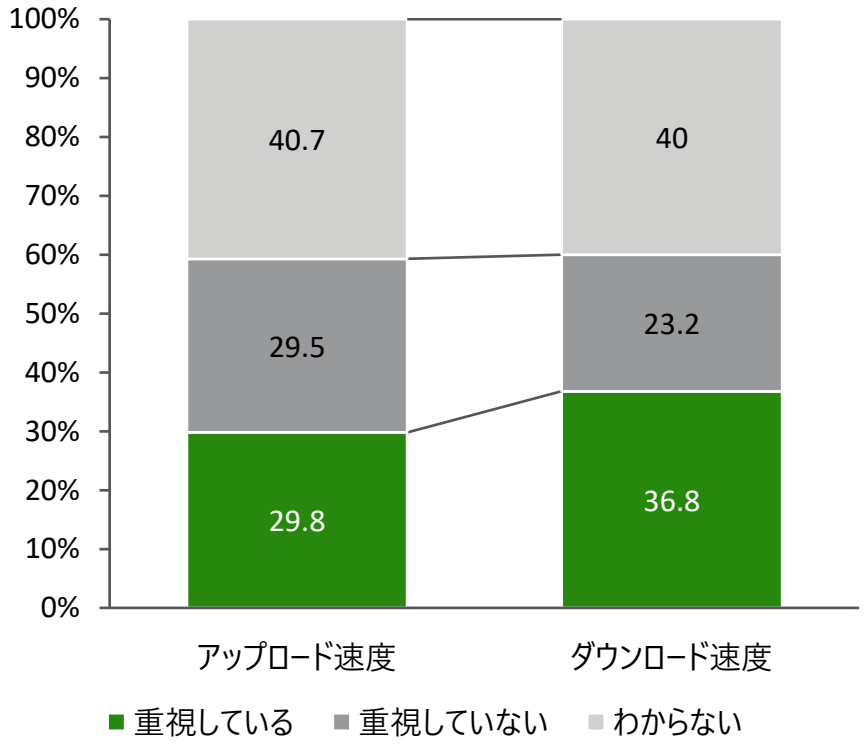


■ 最も知られているのは「**高速大容量**」である。一方で、半数以上の人が「わからない」と答えている。

アップロード及びダウンロード

通信速度を重視する度合い

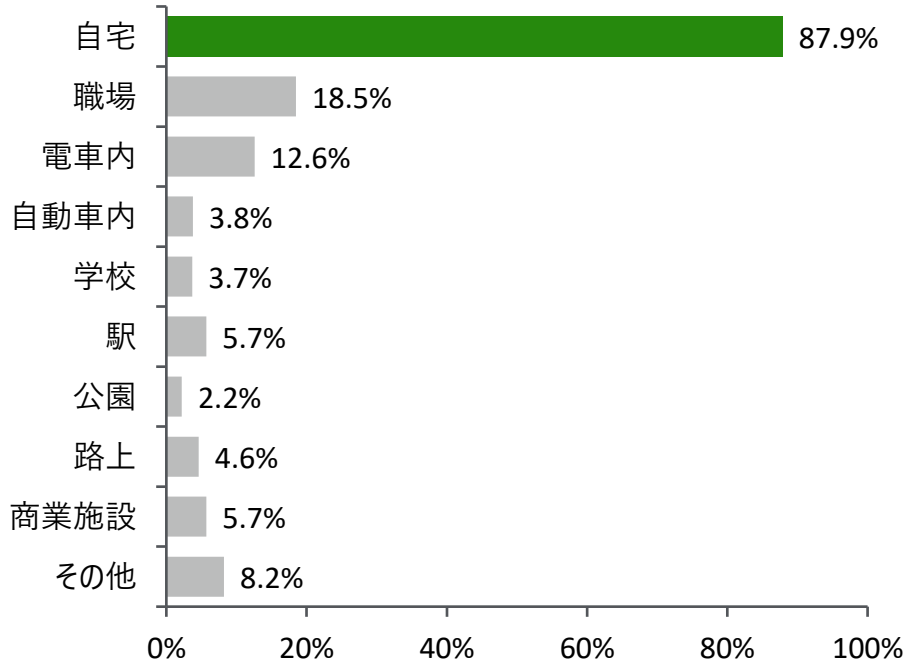
■ 「ダウンロードの速度」を重視する割合がやや高い。



複数選択可

アップロード・ダウンロードをよく行う場所

■ 最も利用割合が高い場所は「自宅」である。

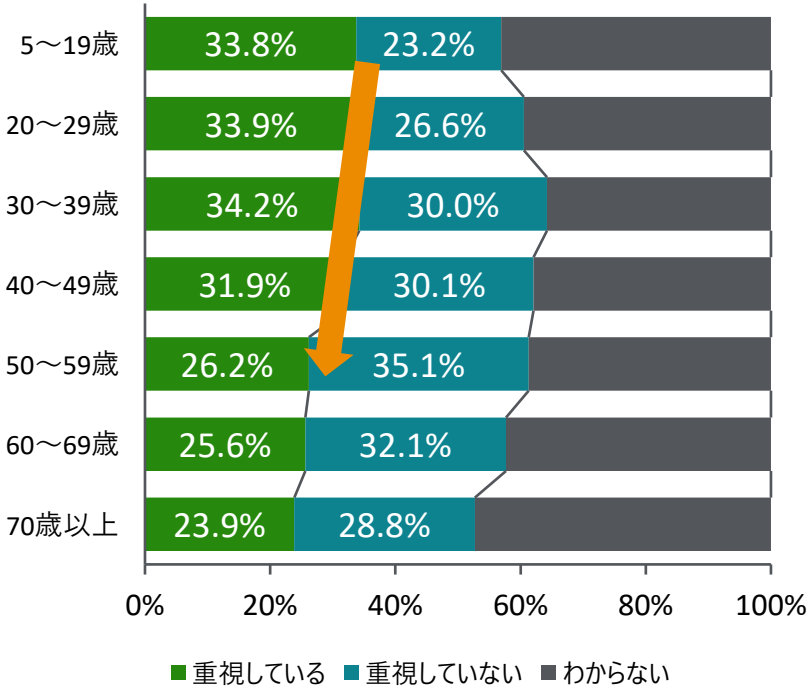


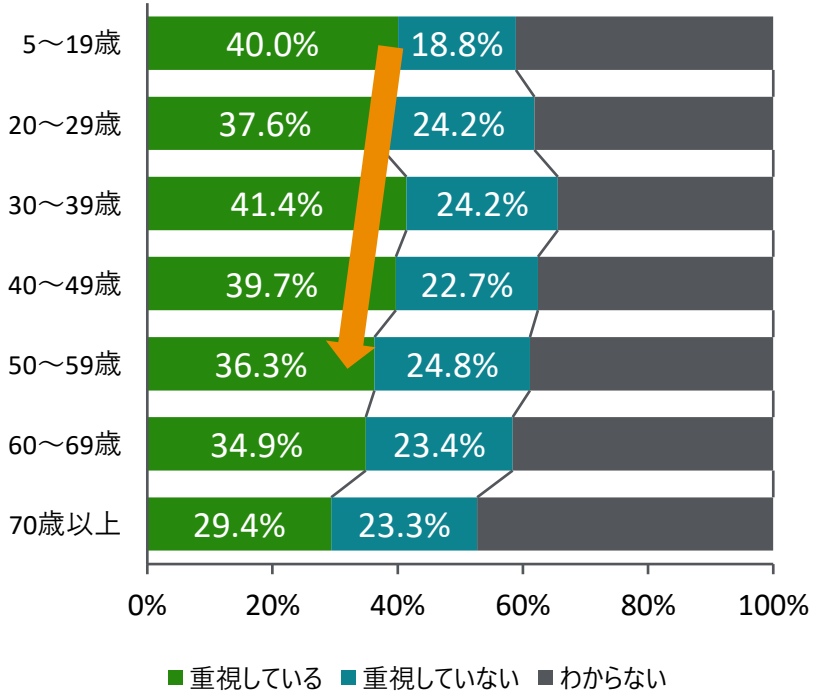
アップロード及びダウンロード

年齢別_アップロード速度を重視する度合い

年齢別_ダウンロード速度を重視する度合い

■ **<u>若年層ほどアップロード・ダウンロードの速度を重視する度合いが高く</u>**、高齢層ほど低くなる傾向がみられる。
背景には、若年層の方がアップロード・ダウンロードの速度が重要となる多様な活動を頻繁に行うことが考えられる。



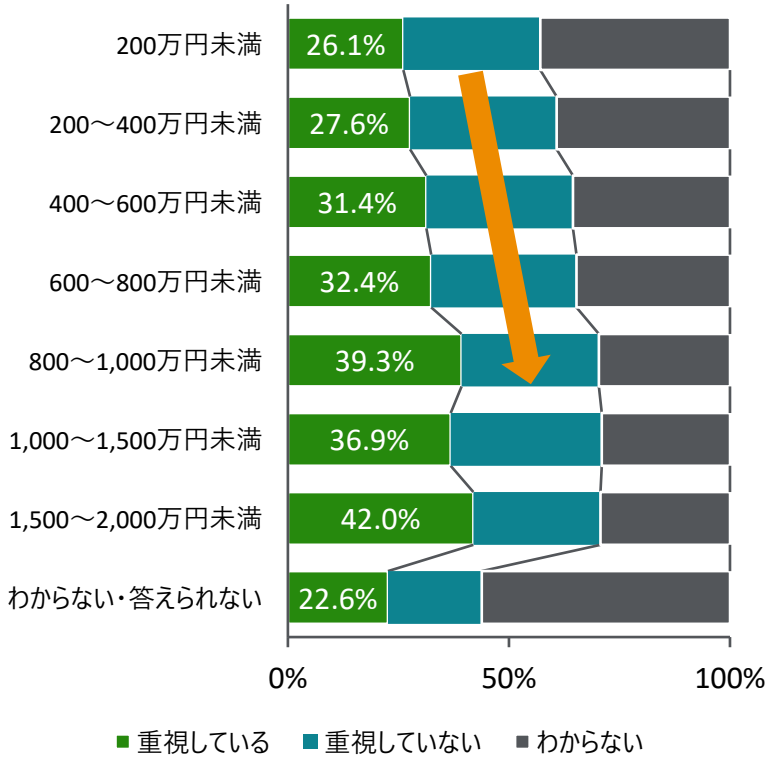


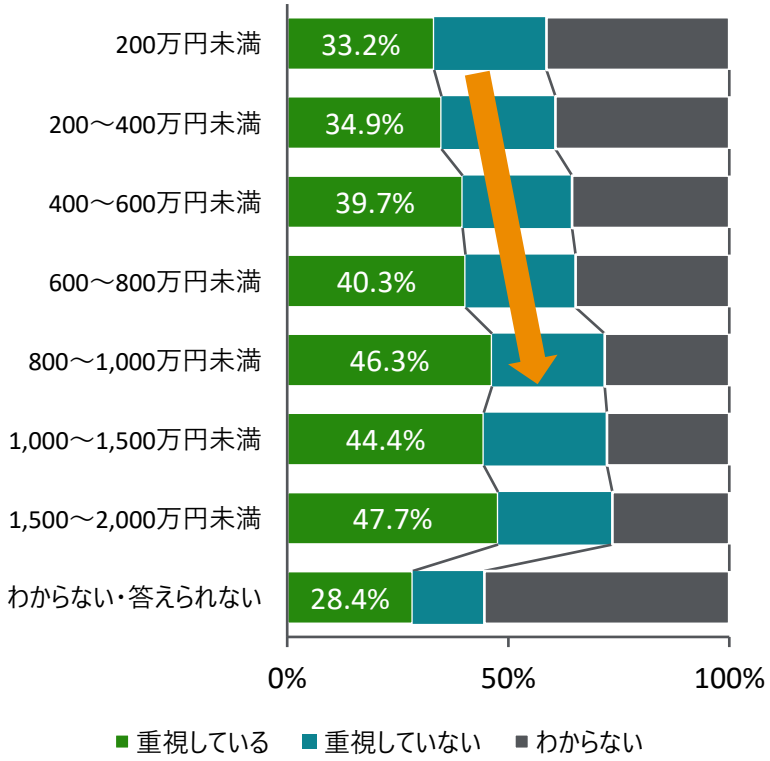
アップロード及びダウンロード

世帯年収別_アップロード速度を重視する度合い

世帯年収別_ダウンロード速度を重視する度合い

■ **<u>世帯年収が高いほどアップロード・ダウンロード速度を「重視している」と答えた割合が高い</u>**傾向がみられる。
背景には、高収入世帯は通信サービスに対する期待値が高いことが考えられる。





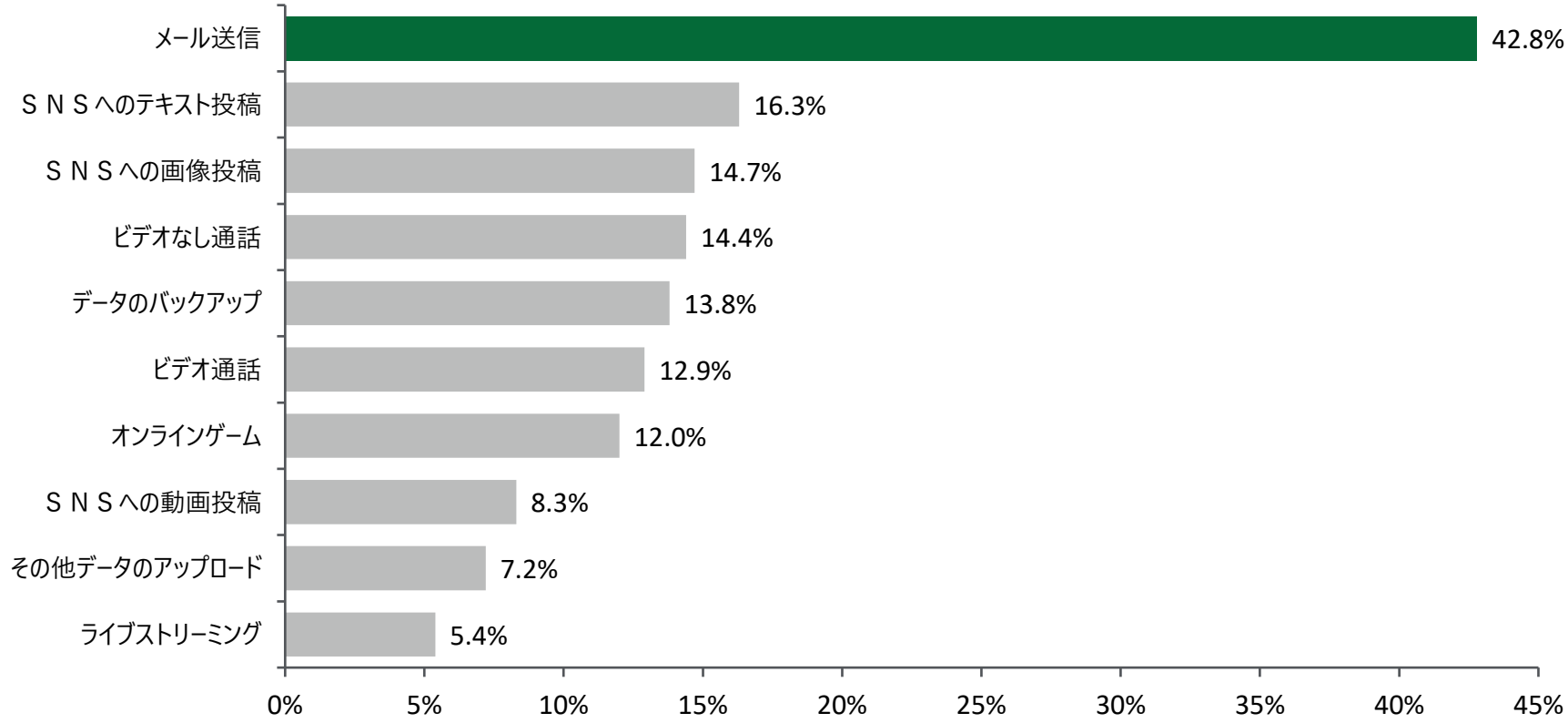
3.3　調査結果

アップロード及びダウンロード

複数選択可

よくアップロードされている内容

■ 最もアップロードが行われている内容として、「**メール送信**」が挙げられている。



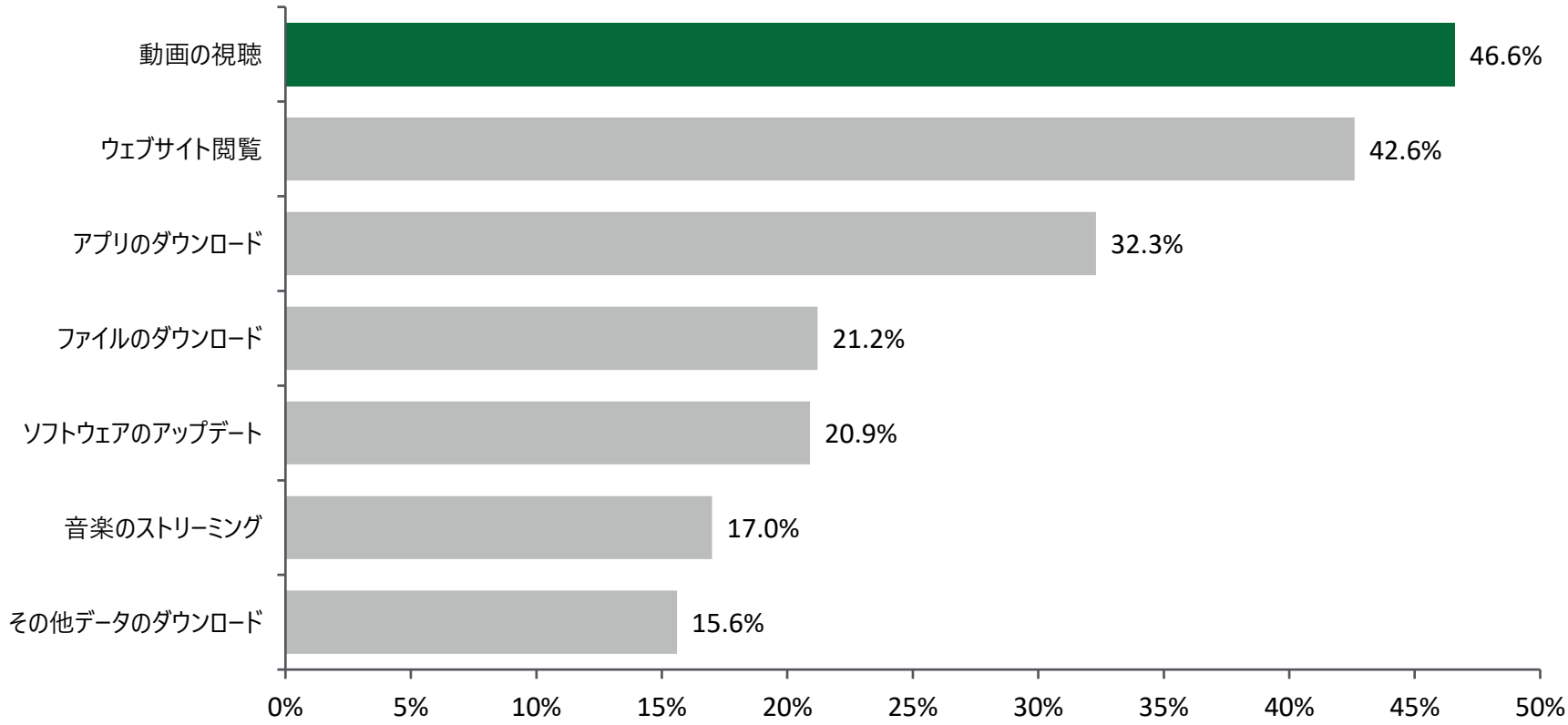
3.3　調査結果

アップロード及びダウンロード

複数選択可

よくダウンロードされている内容

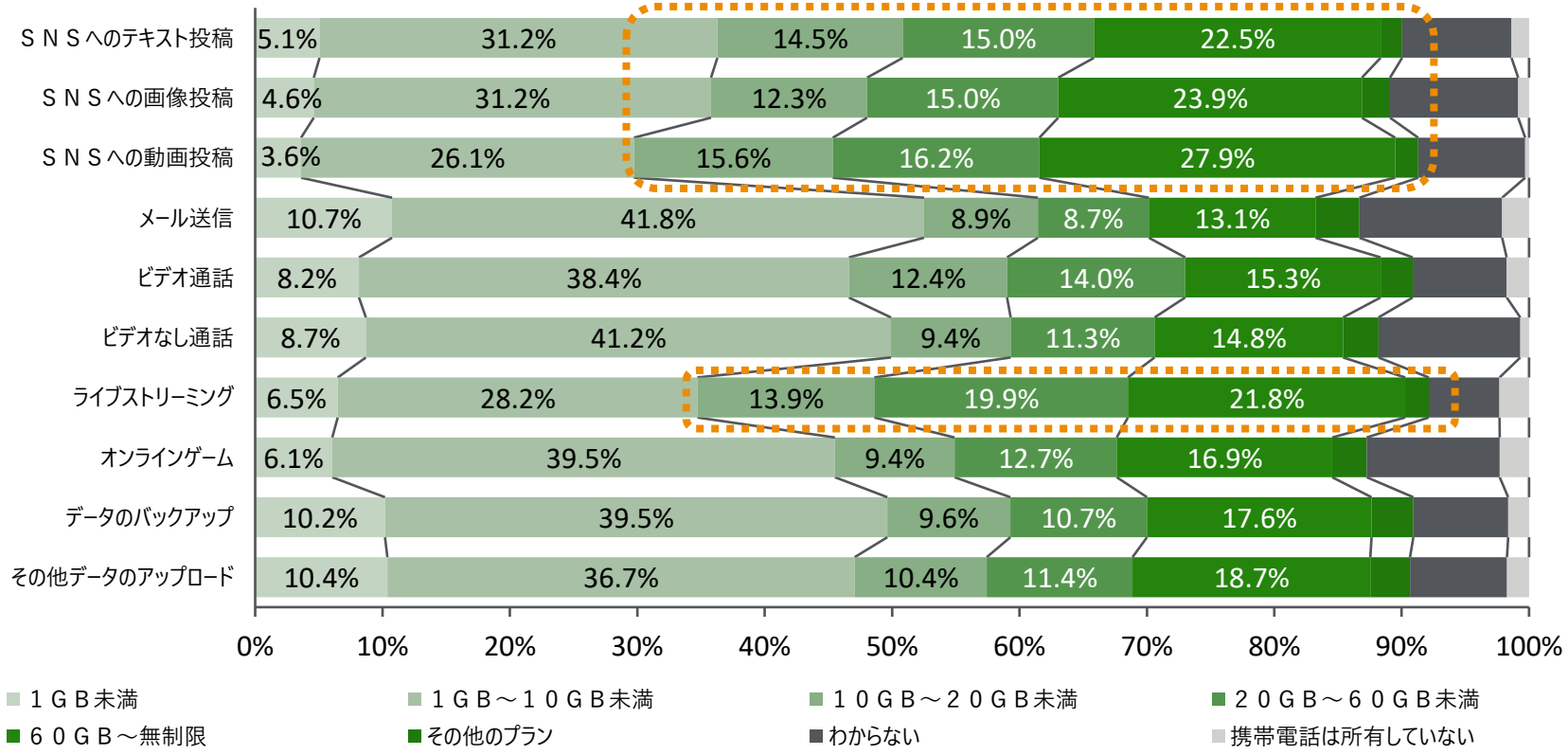
■ 最もダウンロードが行われている内容として、「**動画の視聴**」が挙げられている。



アップロード及びダウンロード

通信料プラン別_アップロードの利用内容の割合

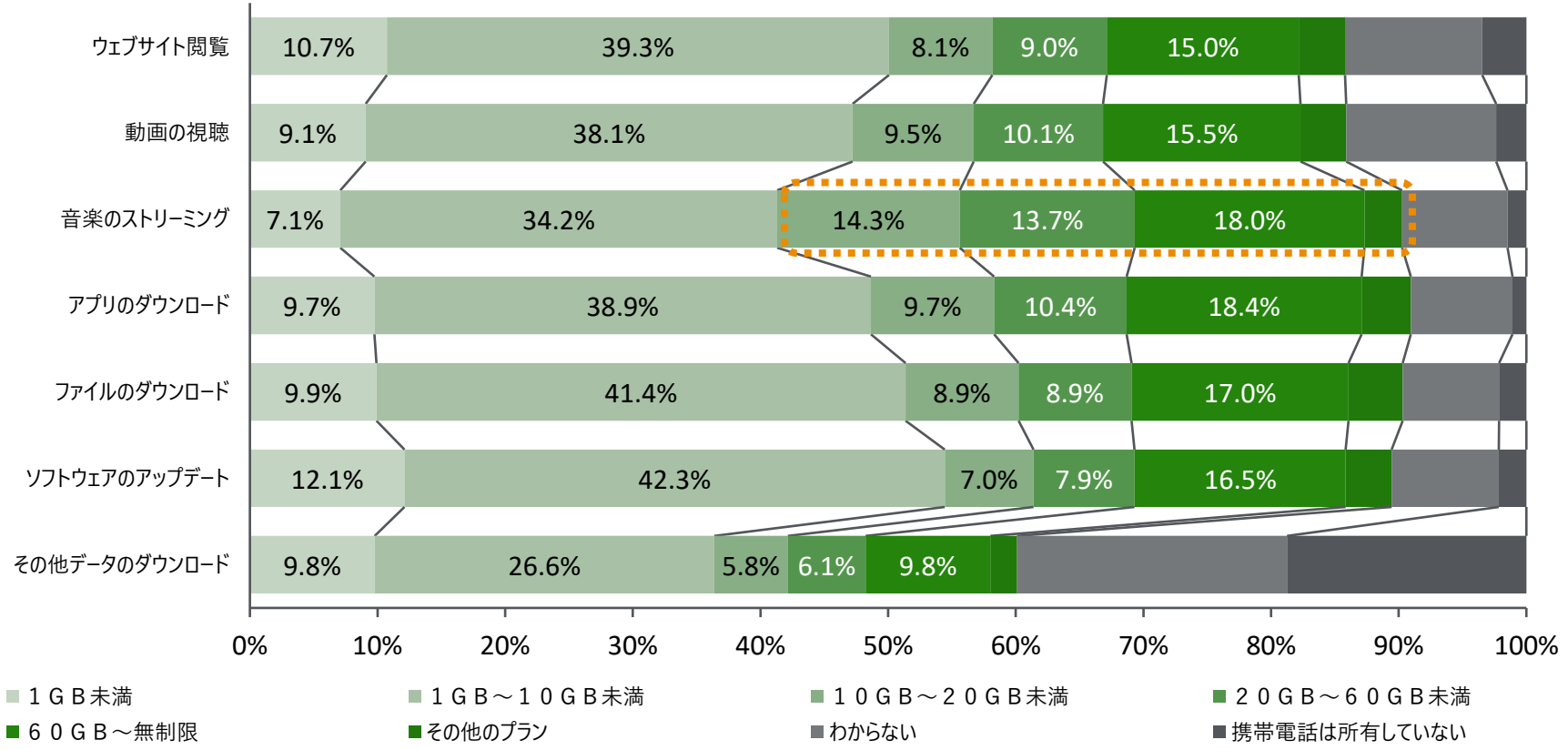
■ 「SNSへのテキスト、画像、動画投稿」「ライブストリーミング」は通信料プランが高い人が多く利用している傾向がみられる。



アップロード及びダウンロード

通信料プラン別_ダウンロードの利用内容の割合

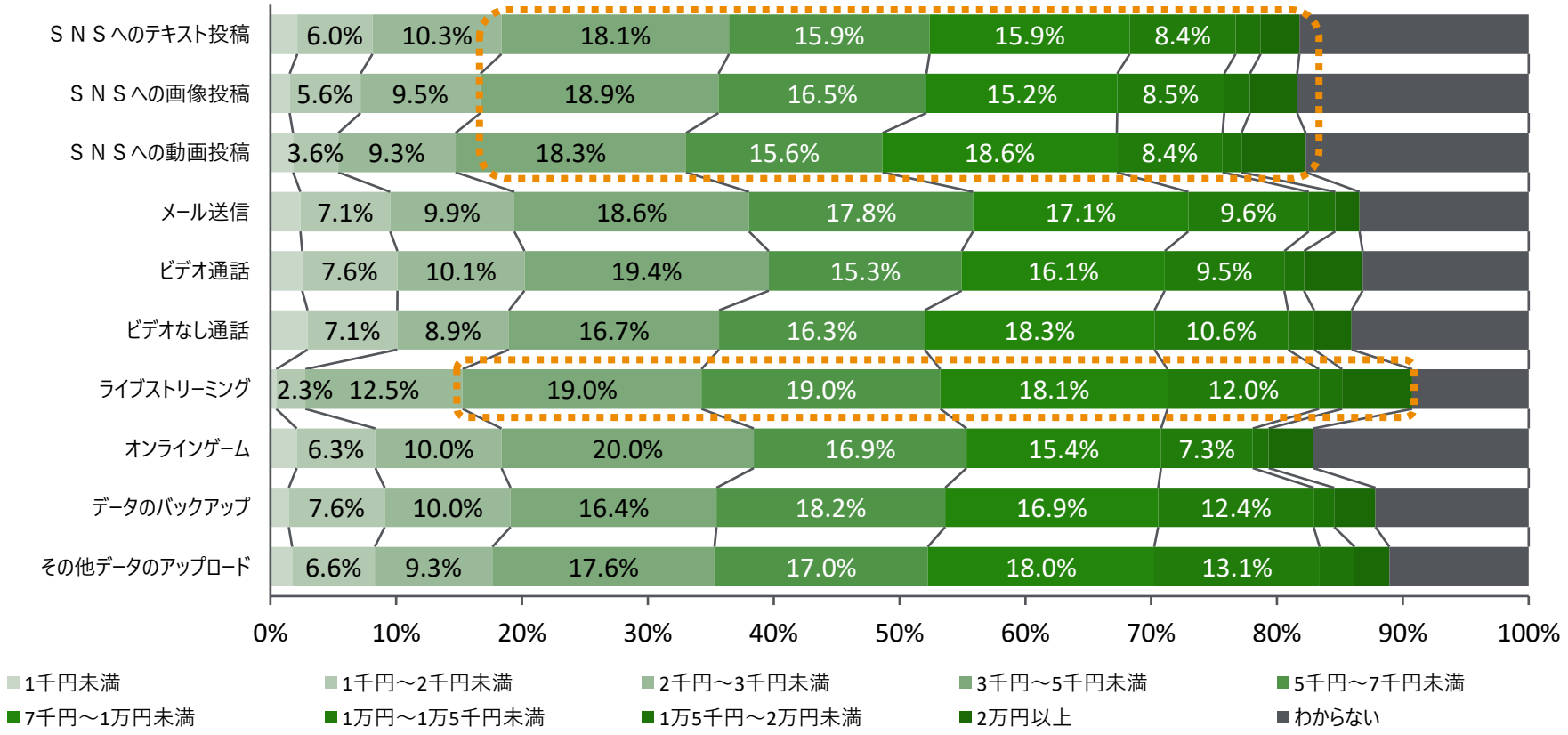
■「音楽のストリーミング」の利用者の通信料プランは大きくなる傾向がみられる。



アップロード及びダウンロード

1か月の通信費別_アップロードの利用内容の割合

■「SNSへのテキスト投稿、画像投稿、動画投稿」「ライブストリーミング」の利用者の通信費は高い傾向がみられる。



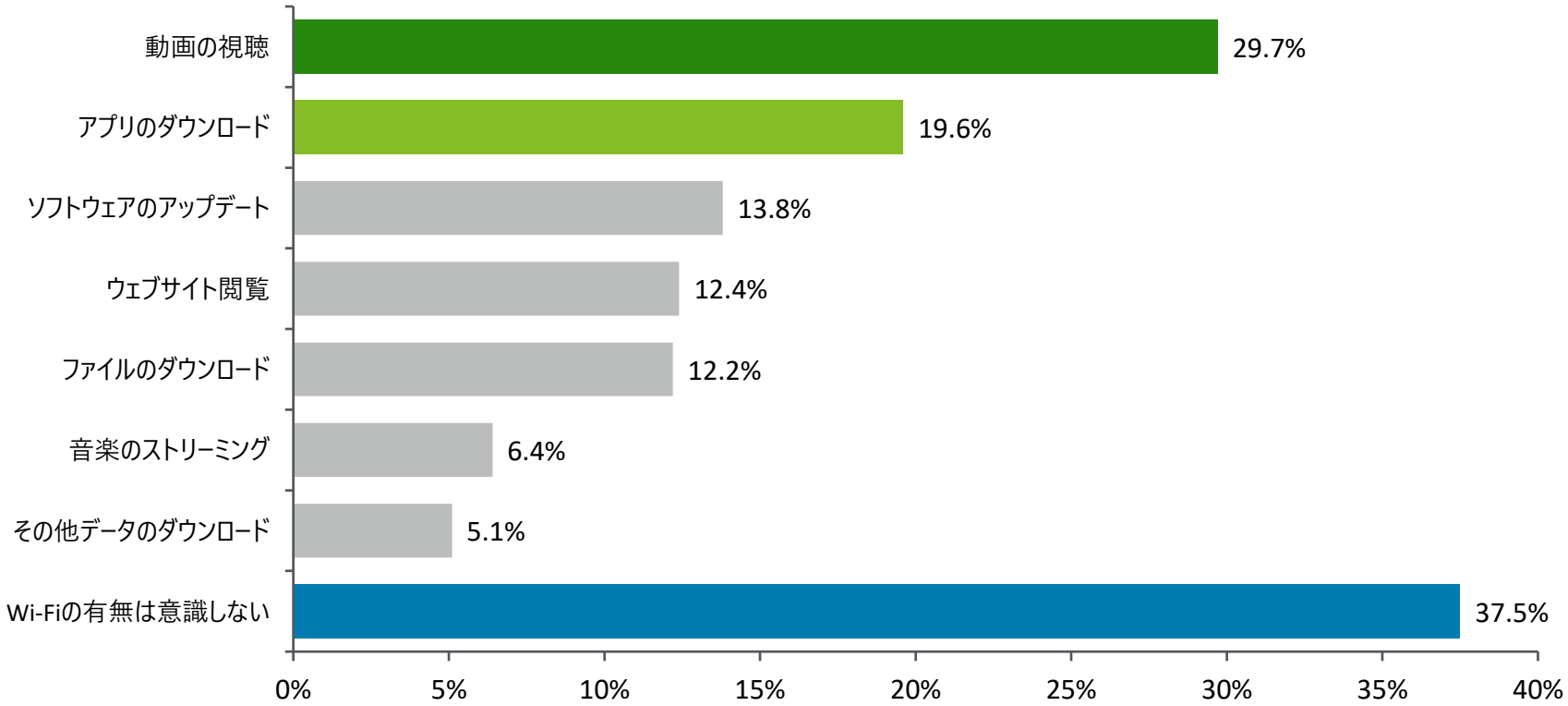
3.3　調査結果

アップロード及びダウンロード

複数選択可

Wi-Fiがない環境で利用を控えるダウンロード内容

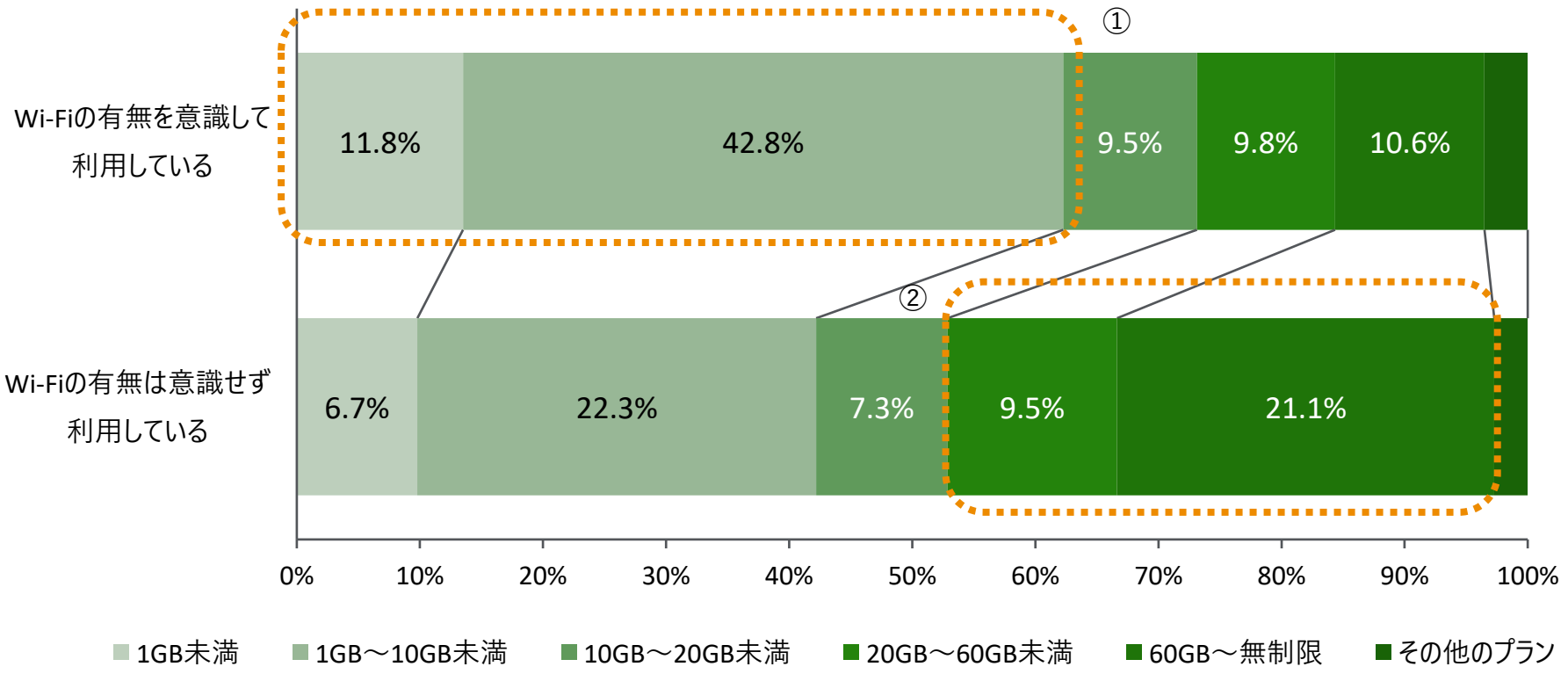
■ 「**動画の視聴**」及び「**アプリのダウンロード**」の**利用を控えると回答した割合が高い**傾向がみられる。
■ 約4割の人がWi-Fiの有無を「意識しない」と回答している。



アップロード及びダウンロード

携帯電話の通信料プラン（GB）別_Wi-Fiの有無における通信内容の関係

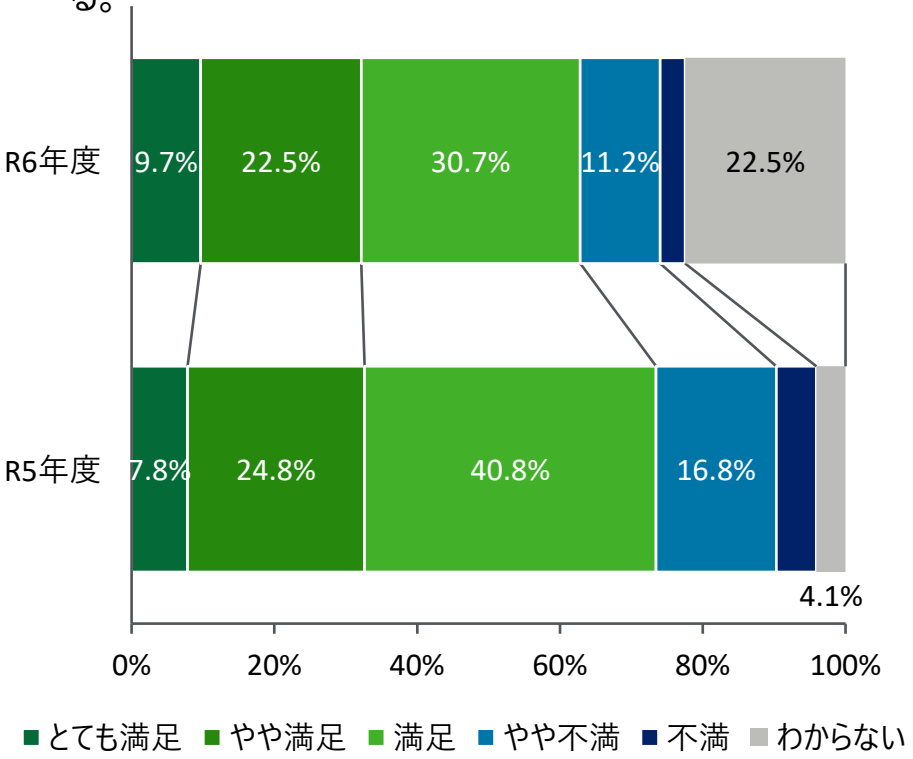
■ ①<u>Wi-Fiの有無を意識して利用している人は、低い通信料プランを使用している割合が高い</u>傾向がみられる。
■ ②<u>Wi-Fiの有無を意識せず利用している人は、高い通信料プランを使用している割合が高い</u>傾向がみられる。



携帯電話回線に対する満足度

携帯電話回線に対する満足度（経年比較）

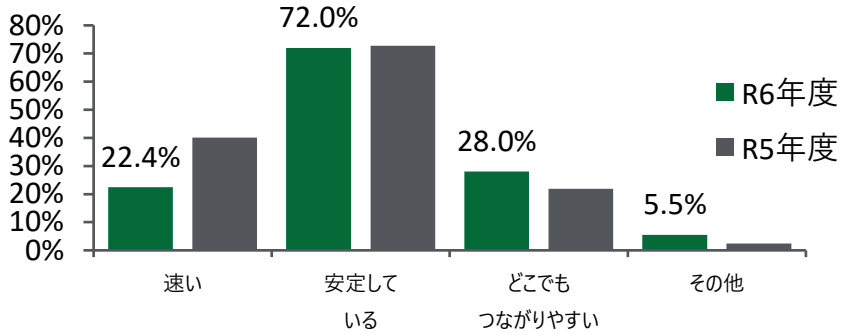
■ 携帯電話回線に満足している割合、不満を抱いている割合は、共に減少しているもののその分「わからない」の割合が増加しており、**満足度の傾向に変化は生じていない**と考えられる。



複数選択可

満足している理由（経年比較）

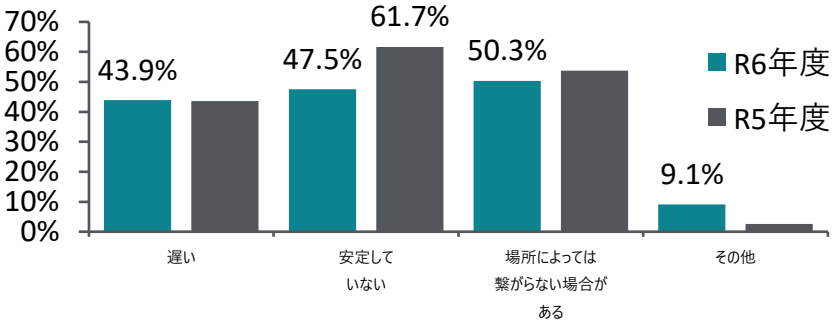
■ 満足の理由「**速い」の割合が減少**しており、利用するサービスの通信量の増加が背景と考えられる。



複数選択可

不満を感じている理由（経年比較）

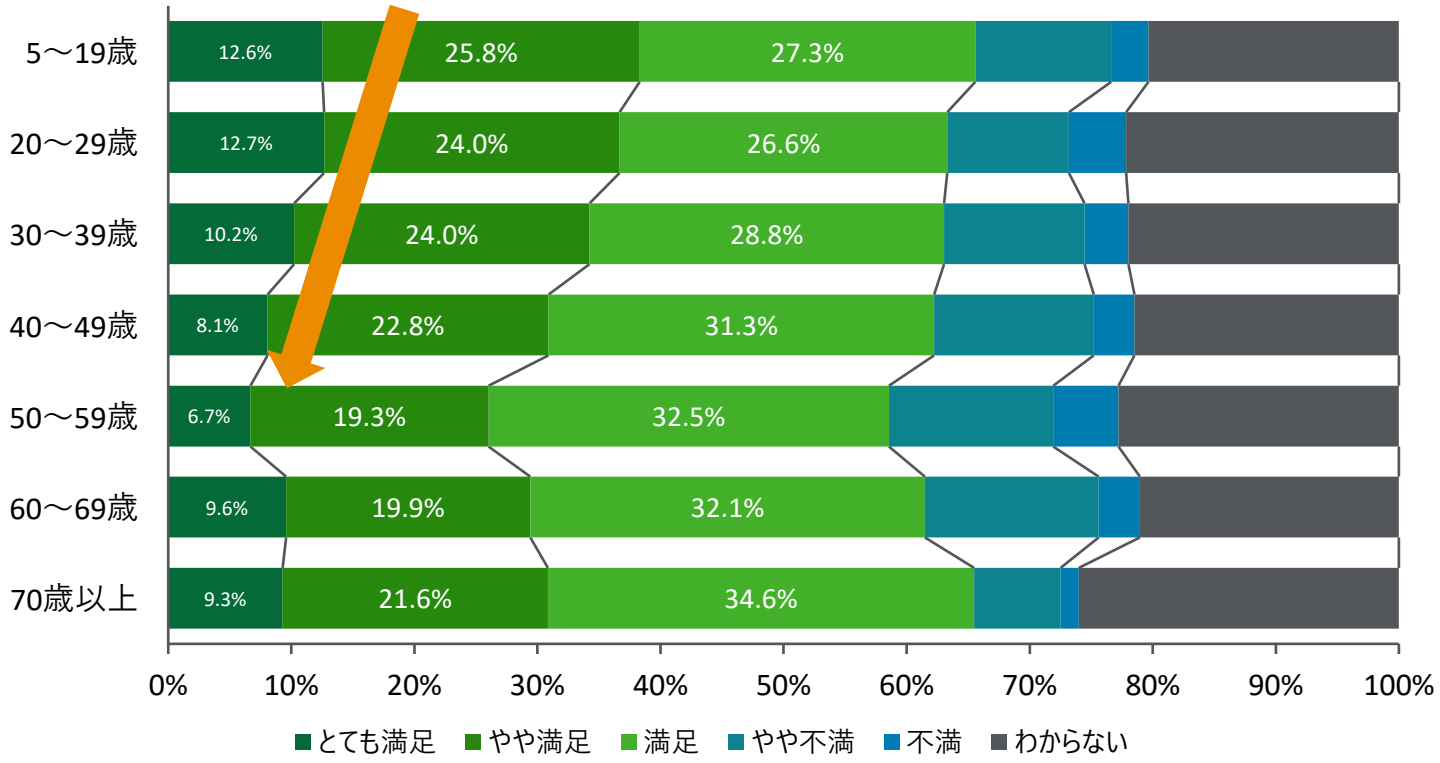
■ 不満の理由「**安定していない」の割合が減少**しており、都内における電波状況の改善が反映されていると考えられる。



携帯電話回線に対する満足度

年代別_携帯電話回線への満足度

■ **<u>年齢が上がるにつれて満足度が下がる</u>**傾向にあり、50代の満足度が最も低い。

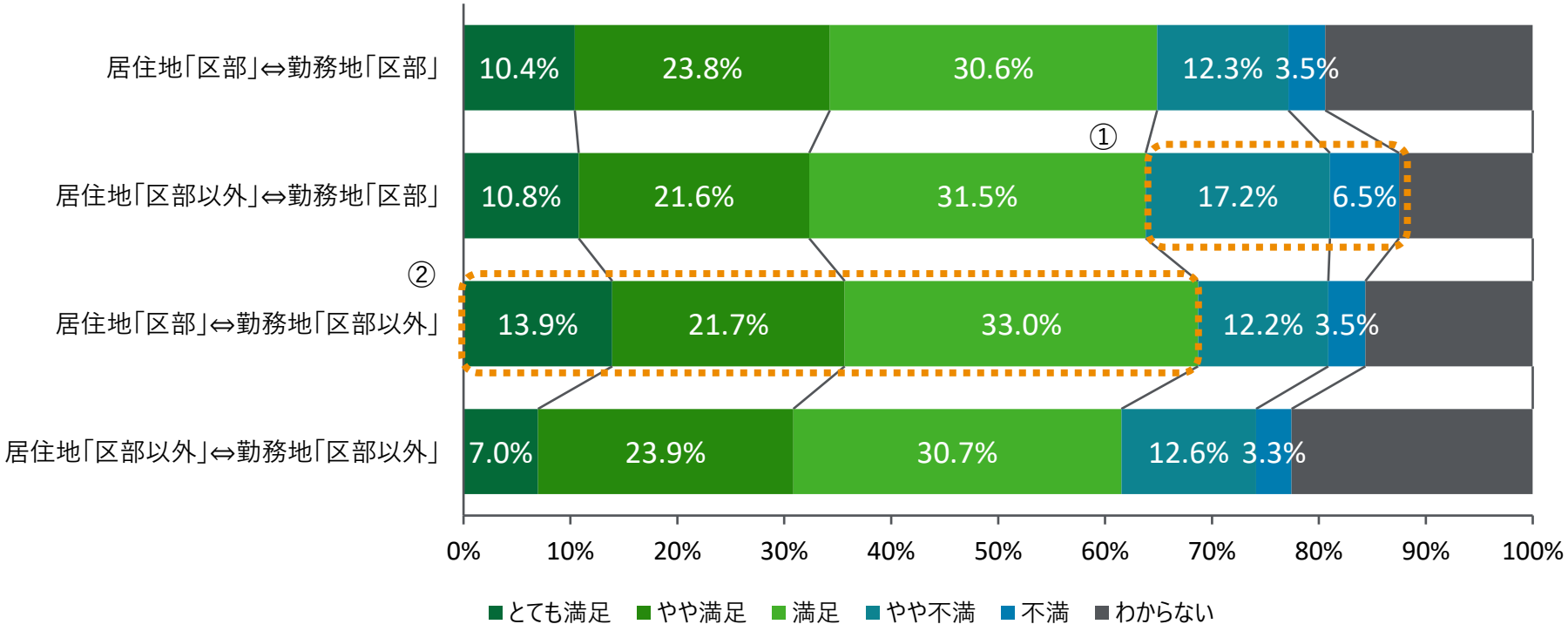


3.3　調査結果

携帯電話回線に対する満足度

居住地・勤務地別_携帯電話回線への満足度

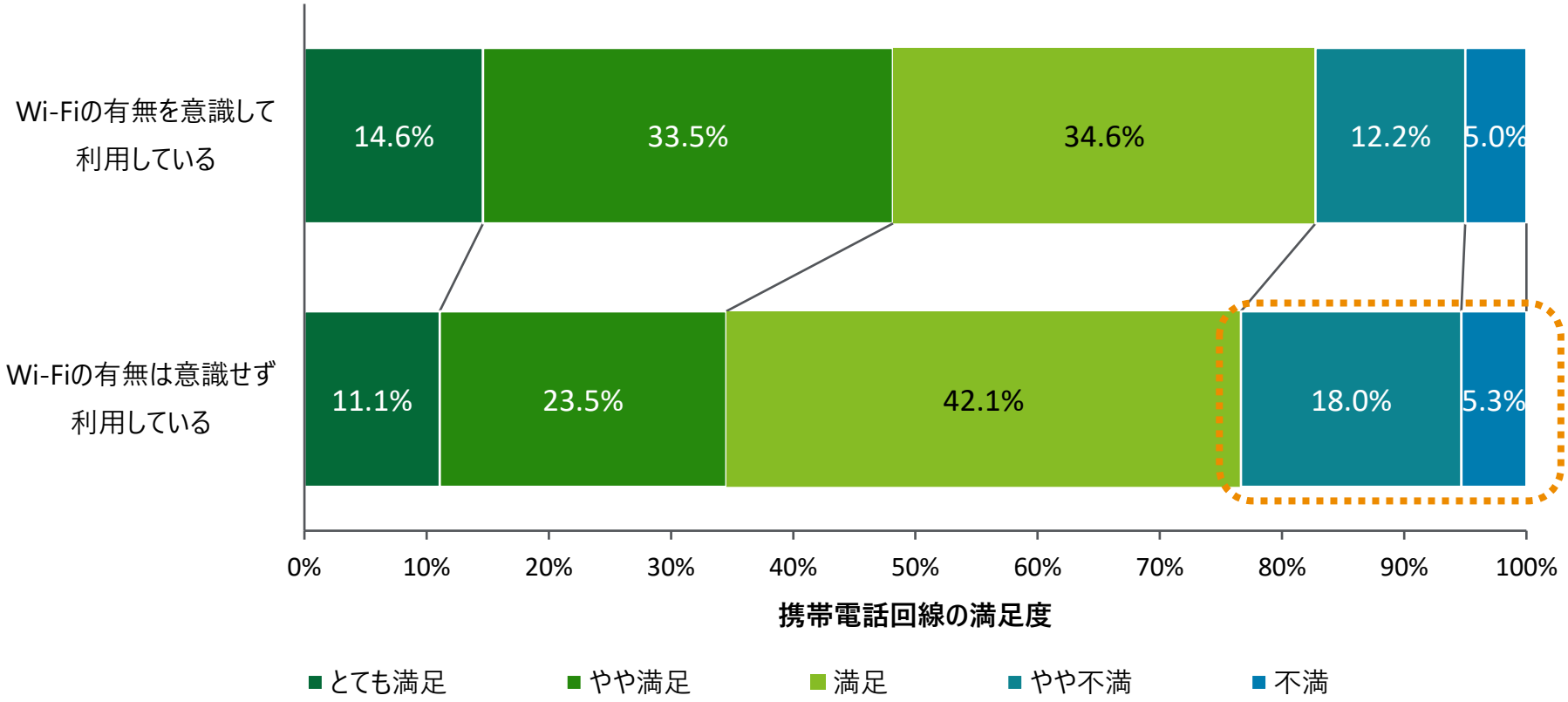
■ ①「**区部以外**」から「**区部**」へ通勤・通学している人の**携帯電話回線への満足度は低い**傾向がみられる。
■ ②「**区部**」から「**区部以外**」へ通勤・通学している人の**携帯電話回線への満足度は高い**傾向がみられる。
都心へ向かう公共交通機関の混雑度合い及び地方における回線品質が満足度に影響している可能性が考えられる。



携帯電話回線に対する満足度

携帯電話回線の満足度とWi-Fiの有無における通信内容の関係

■「Wi-Fiの有無を意識せずに利用している」と答えた人の方が満足度が低くなる傾向がみられる。



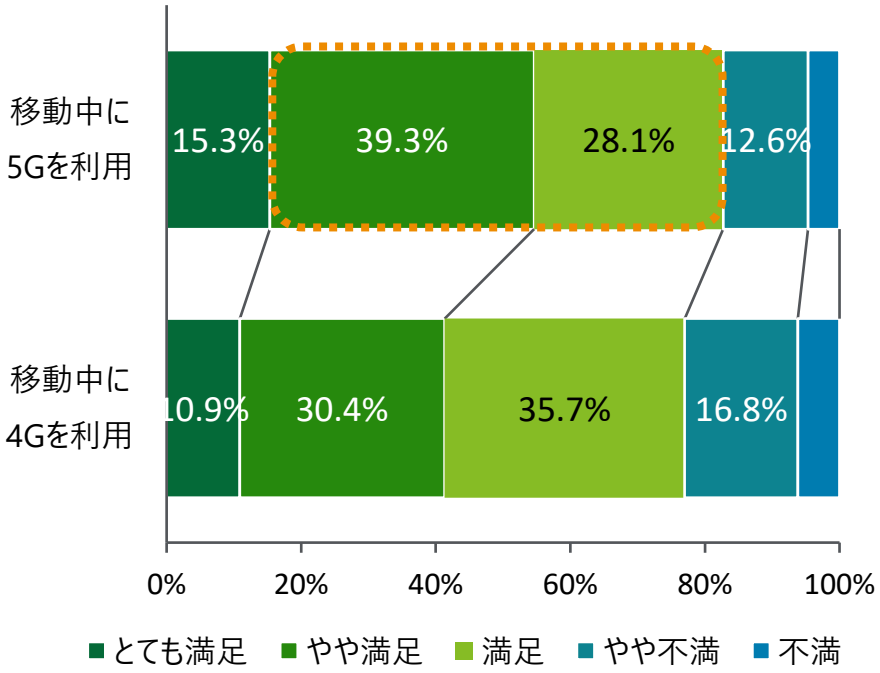
3.3　調査結果

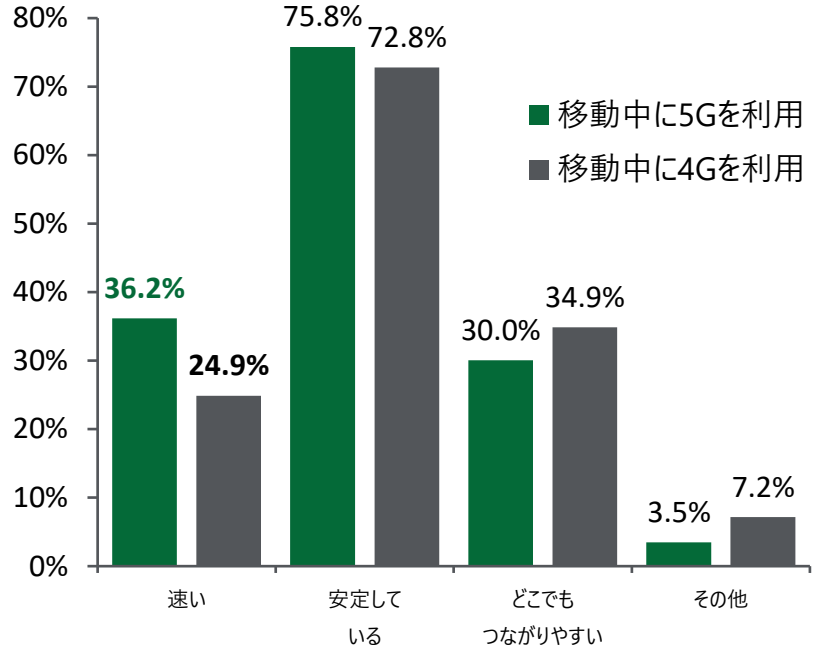
携帯電話回線に対する満足度

利用する回線と携帯電話回線の満足度の関係

満足している理由

■ **移動中に5Gを利用すると答えた人の方が、4Gを利用すると答えた人より満足度が高くなる**傾向がみられる。
また、満足している理由として「速い」ことを挙げている割合が4G利用者の約1.5倍となっている。
■ 5Gの通信速度を実感している人が多いことが満足度に反映されていると考えられる。

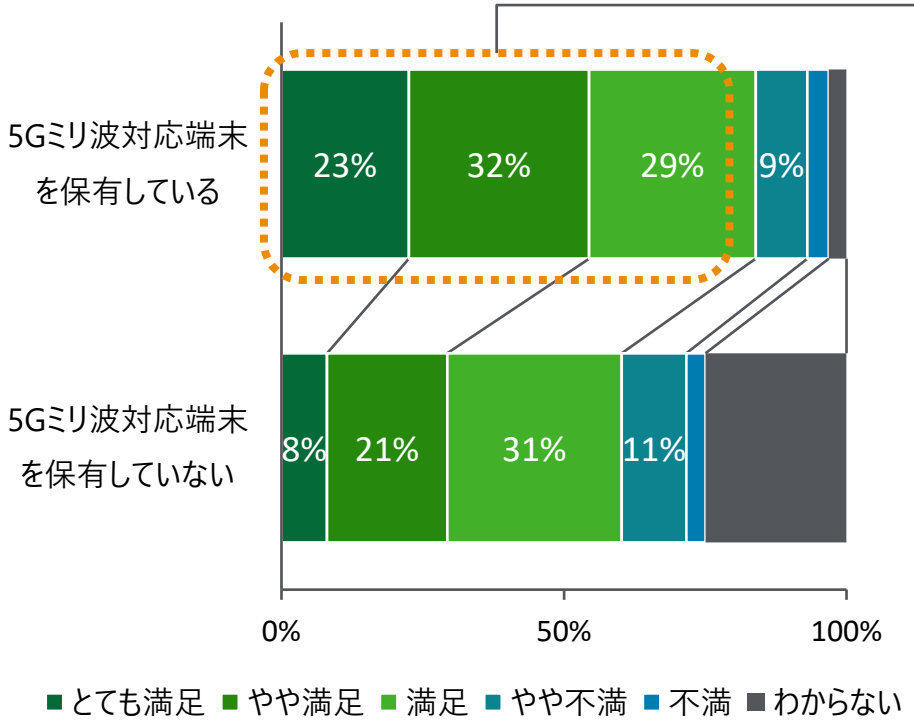




携帯電話回線に対する満足度

5Gミリ波対応端末の有無別_携帯電話回線の　満足度

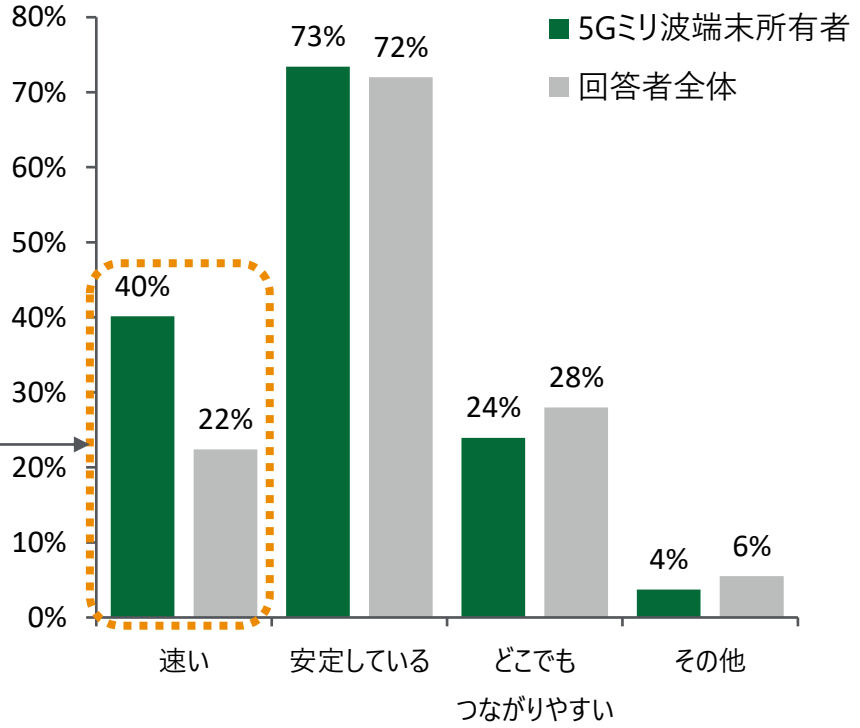
■ 「保有している」と回答した人の方が携帯電話回線への満足度が高い。



複数選択可

携帯電話回線に満足している理由

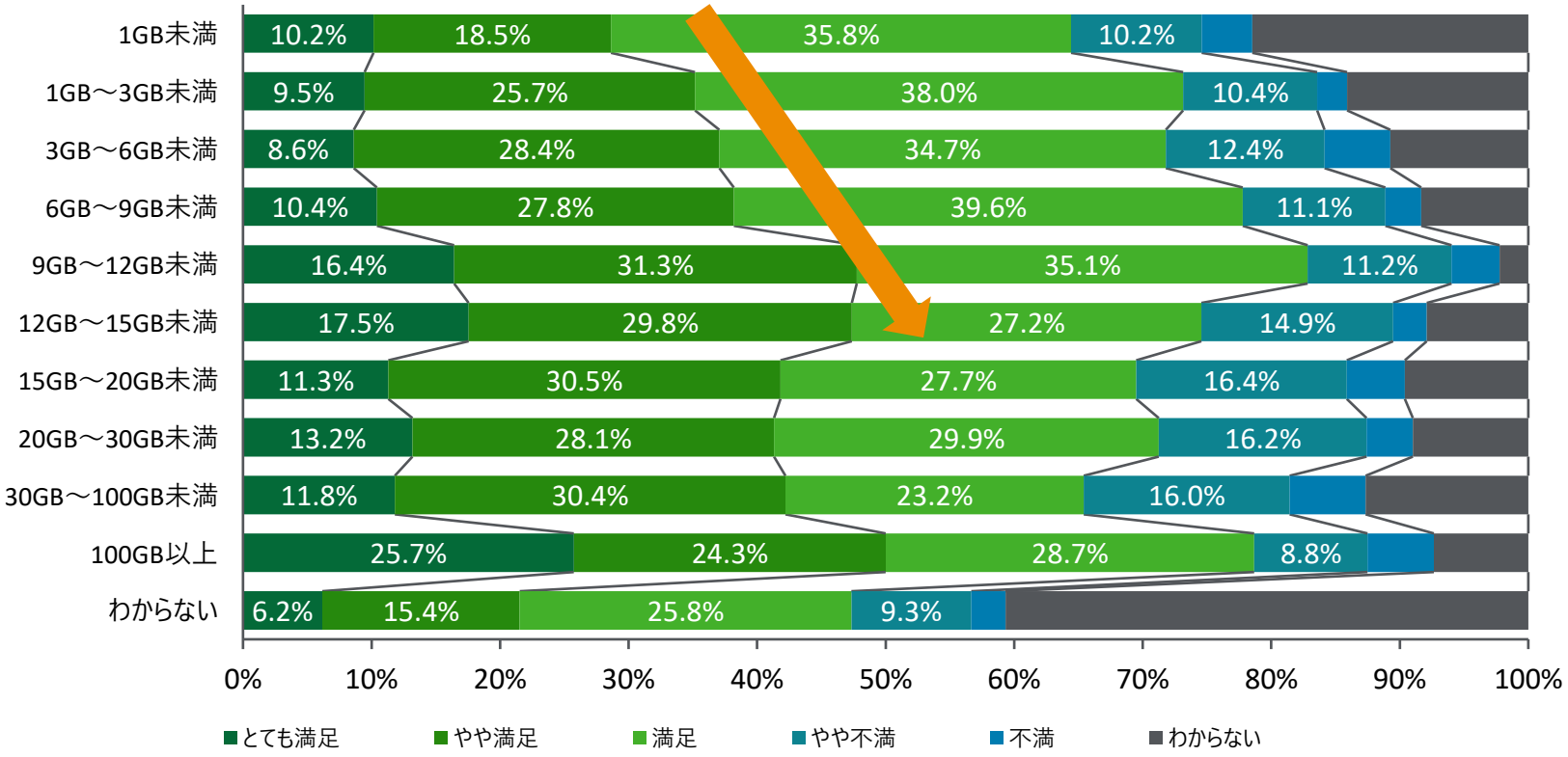
■ 5Gミリ波対応端末保有者が携帯電話回線に満足している理由として、「速い」と回答した割合が回答者全体と比較して**約2倍**となっている。



携帯電話回線に対する満足度

1か月あたりの通信量別_携帯電話回線に対する満足度

■ <u>12GBまで1か月あたりの通信量が上がるにつれて携帯電話回線に対して「満足」している割合が高い</u>傾向がみられる。
■ 1か月あたりの通信量が上がるにつれて「やや不満」「不満」と感じている割合が微増している。

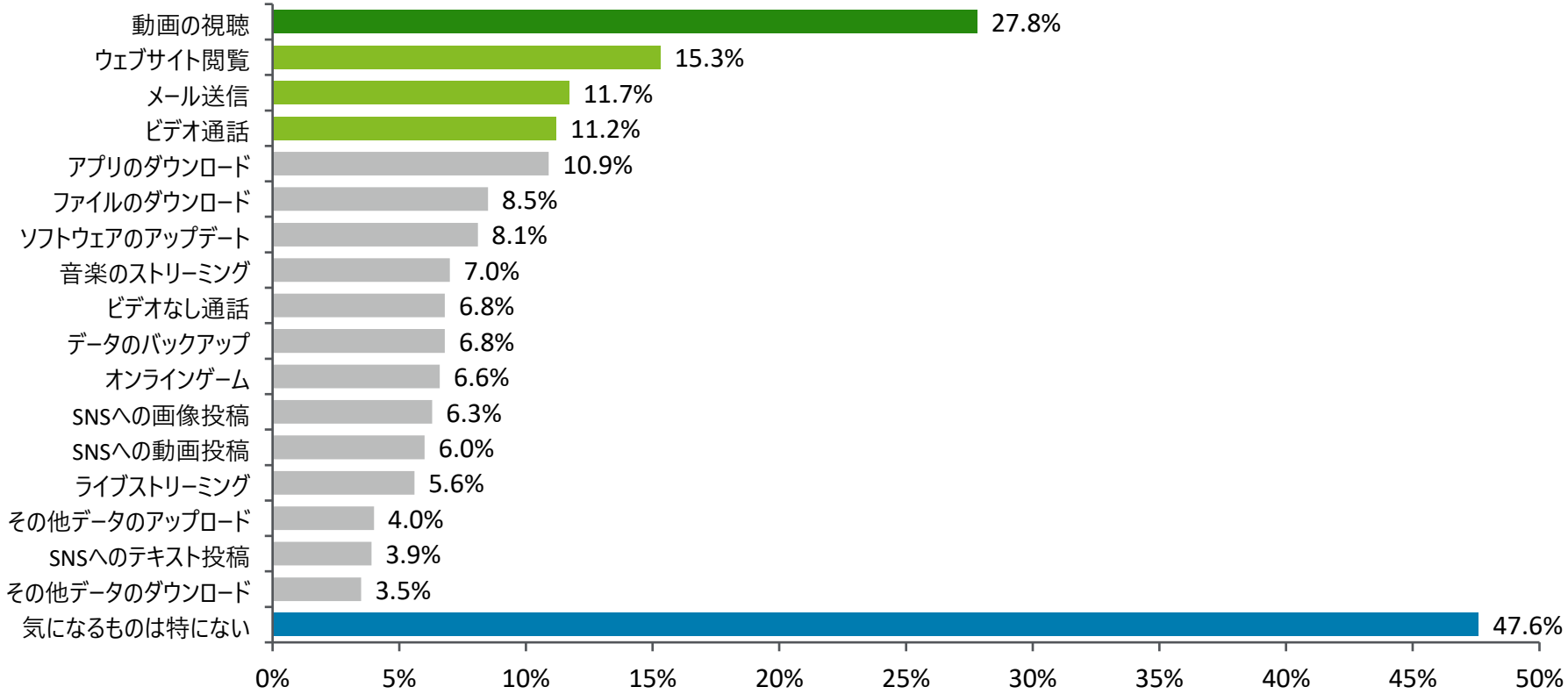


通信品質

複数選択可

通信品質が気になるもの

■ **「動画の視聴」について最も通信品質が気になる**と回答した割合が高かった。**次いで、「ウェブサイトの閲覧」「メール送信」「ビデオ通話」**と続いている。「気になるものはとくにない」と回答した割合は47.6%だった。



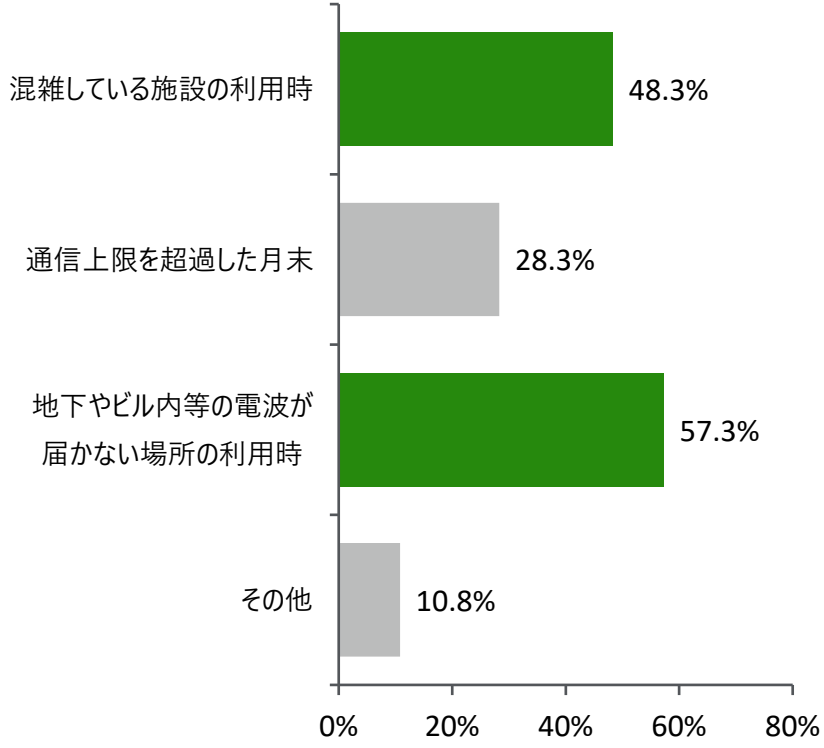
3.3　調査結果

通信品質

複数選択可

通信品質が気になる時

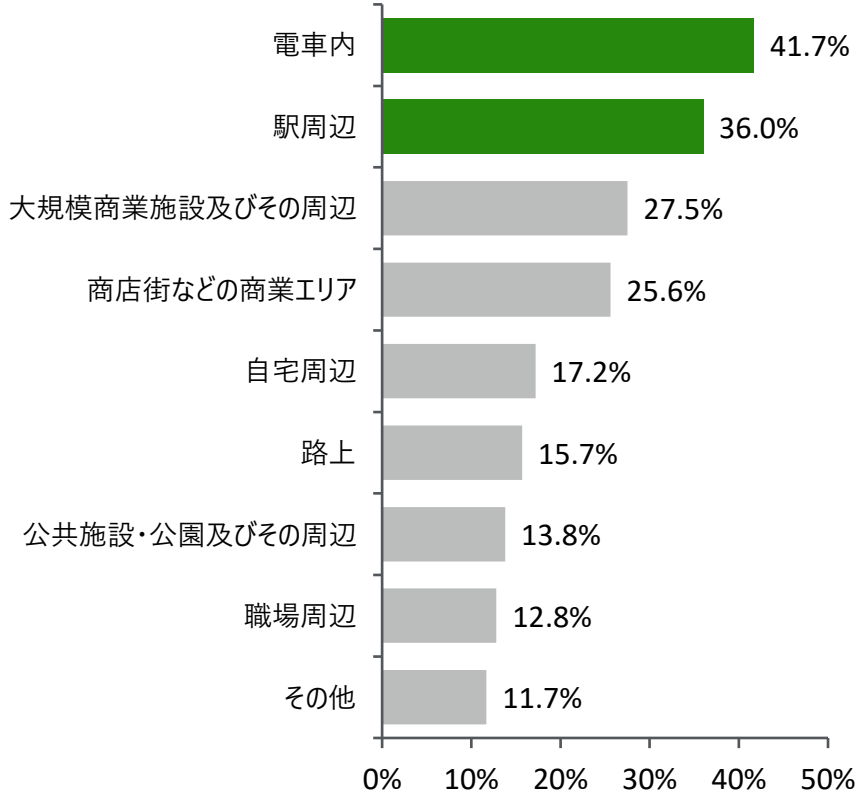
■ 携帯電話回線の通信品質が気になる時として
「地下やビル内等の電波が届かない場所の利用時」が最も多い。



複数選択可

通信品質が気になる場所

■ 携帯電話回線の通信品質が気になる場所として
「電車内」が最も多い。



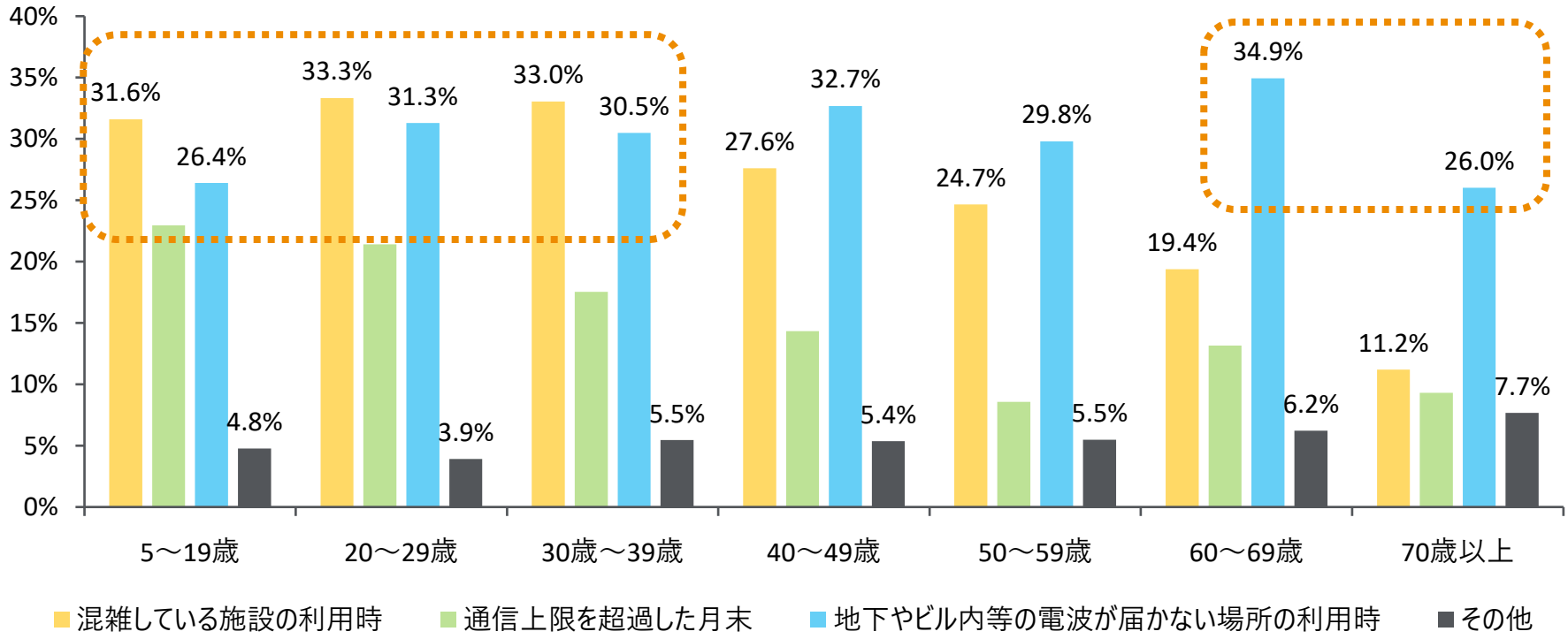
3.3　調査結果

通信品質

複数選択可

年齢別_通信品質が気になる時

■ 「**混雑している施設の利用時**」と回答した割合は「**39歳以下**」に高い傾向がみられる。
■ 「**60代以上**」は、「**地下やビル内等の電波が届かない場所の利用時**」に対して通信品質が気になるという傾向がみられる。



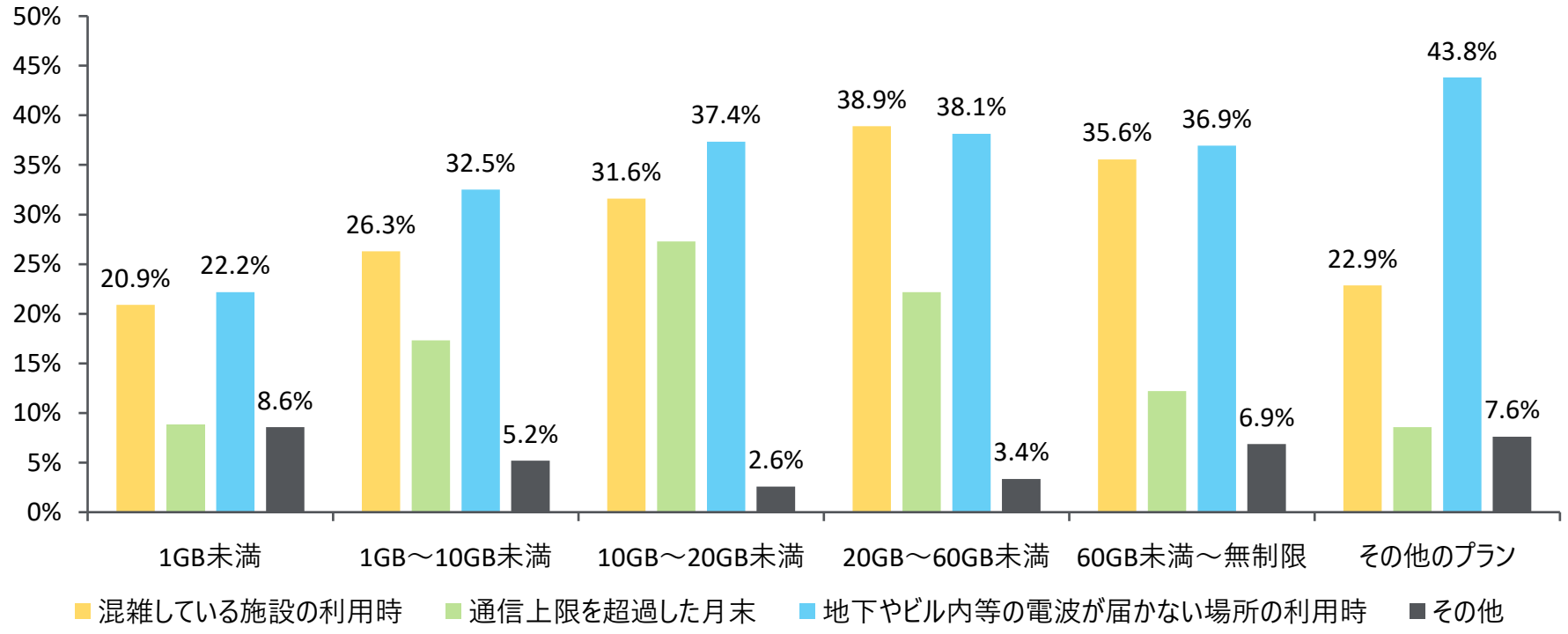
3.3　調査結果

通信品質

複数選択可

通信料プラン別_通信品質が気になる時

■ 高い通信料プランを用いている人ほど「通信品質が気になる」と回答する割合が高い傾向がみられる。
背景には高い通信料プランを用いている人が料金に見合った高品質のサービスを期待していることが考えられる。

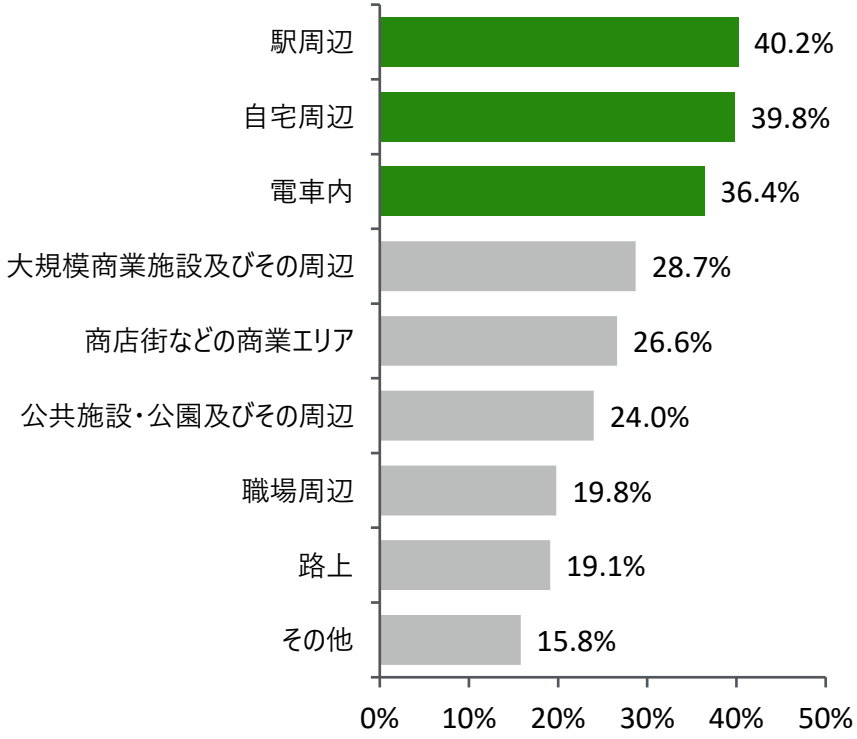


通信品質

複数選択可

安定した通信が必要だと思うエリア

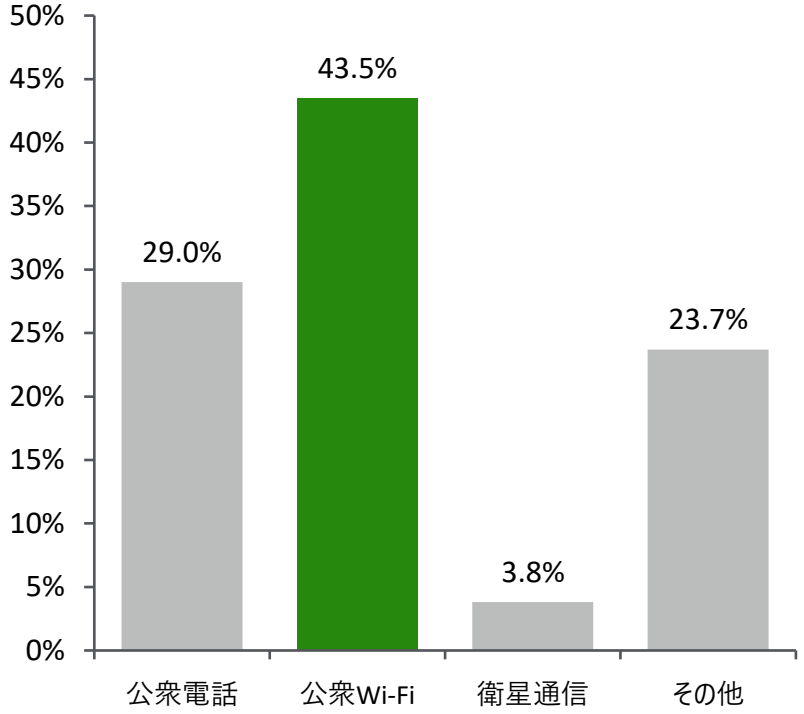
■ 安定した通信が必要だと思うエリアとして、「駅周辺」「自宅周辺」「電車内」が多く挙げられている。



複数選択可

緊急時の連絡手段

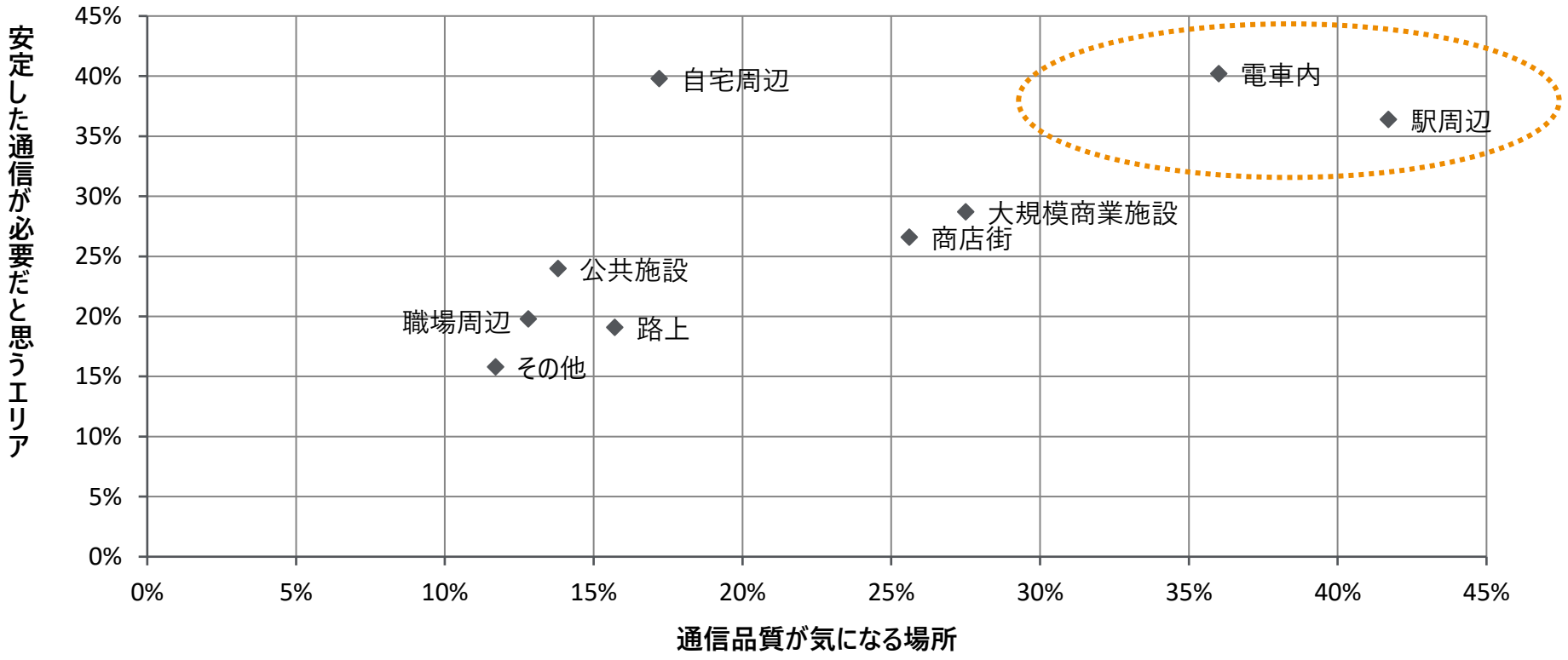
■ 自宅の光回線や携帯電話の回線が使用できなくなった場合、「公衆Wi-Fi」で連絡を取ると答えた割合が最も高い。



通信品質

通信品質が気になる場所と安定した通信が必要だと思うエリアの関係

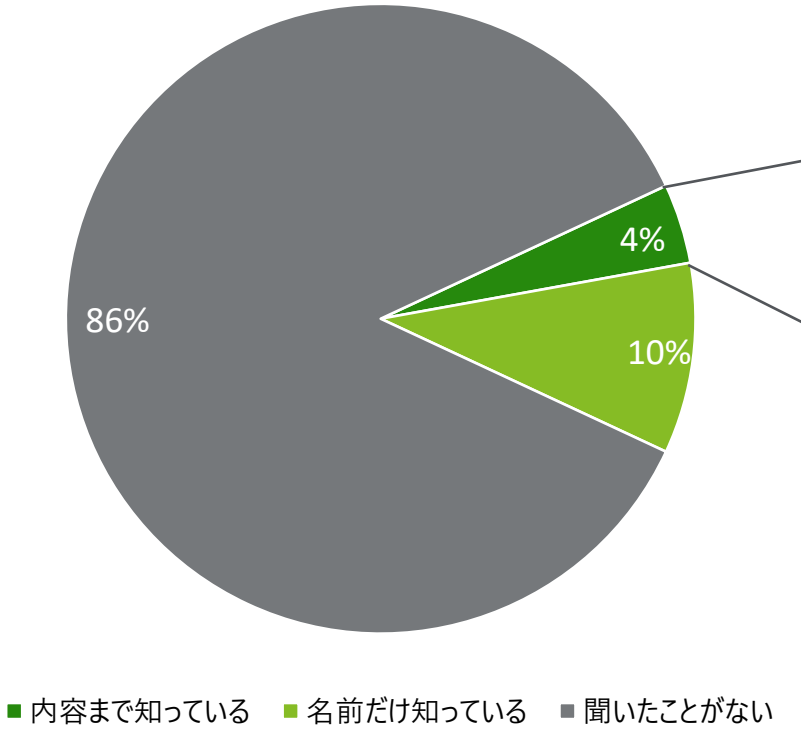
■「電車内」「駅周辺」は、安定した通信が必要かつ通信品質が気になる場所として高い位置付けにある。



OpenRoaming

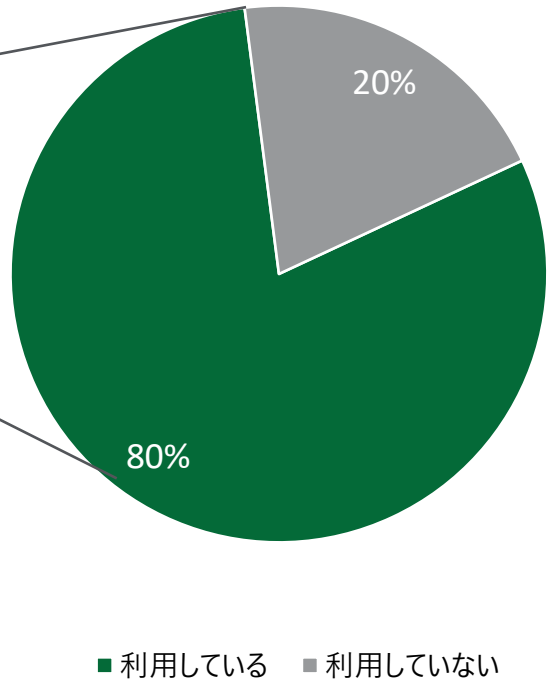
OpenRoamingの認知度

■ OpenRoamingを知っていると答えた人は全体の14%であり、内容まで知っている人は4%である。



OpenRoamingの利用状況

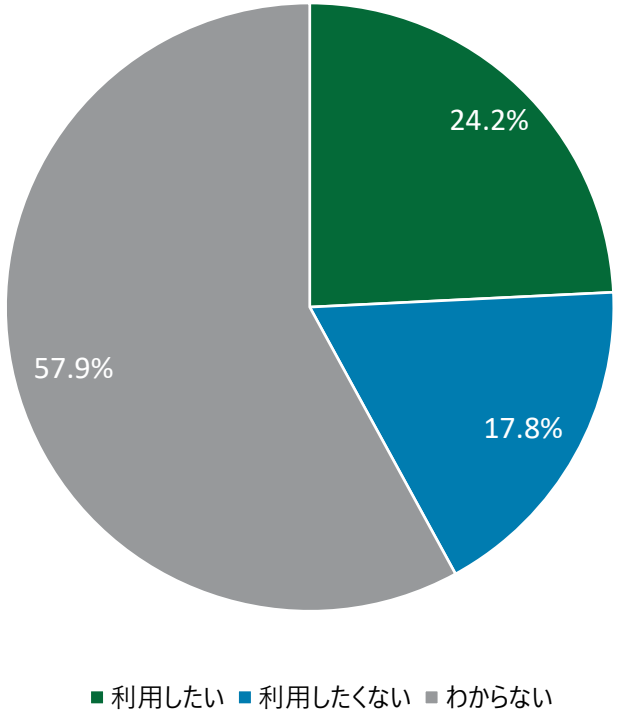
■ OpenRoamingを「内容まで知っている」と答えた人のうち、実際に利用した人は80%である。



OpenRoaming

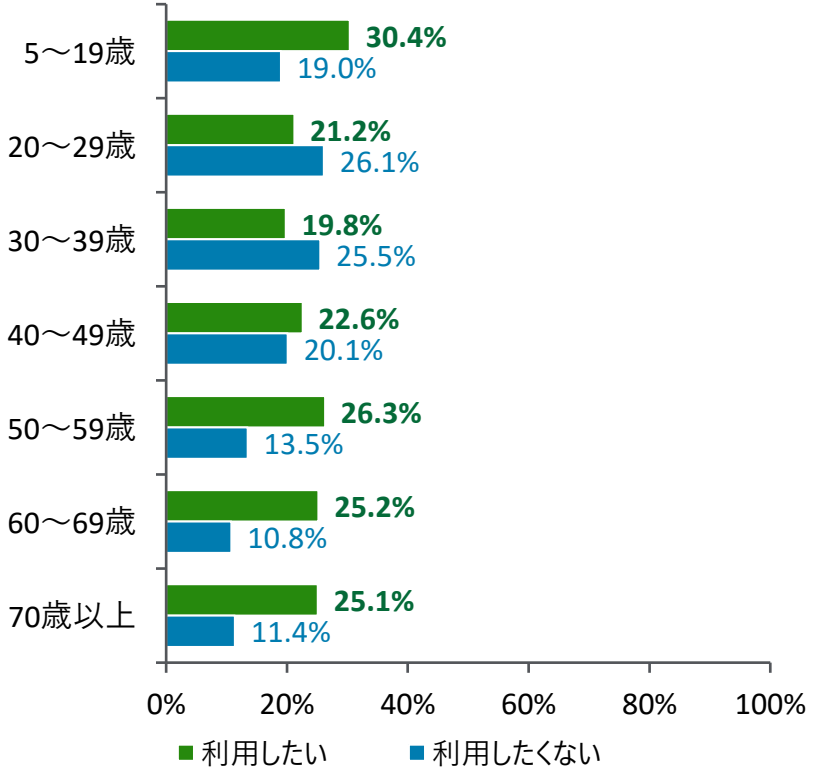
OpenRoamingの利用意向

■ OpenRoamingの特徴を説明した上で、OpenRoamingの利用意向を聞いたところ、24.2%が「利用したい」と回答し、「利用したくない」を上回った。



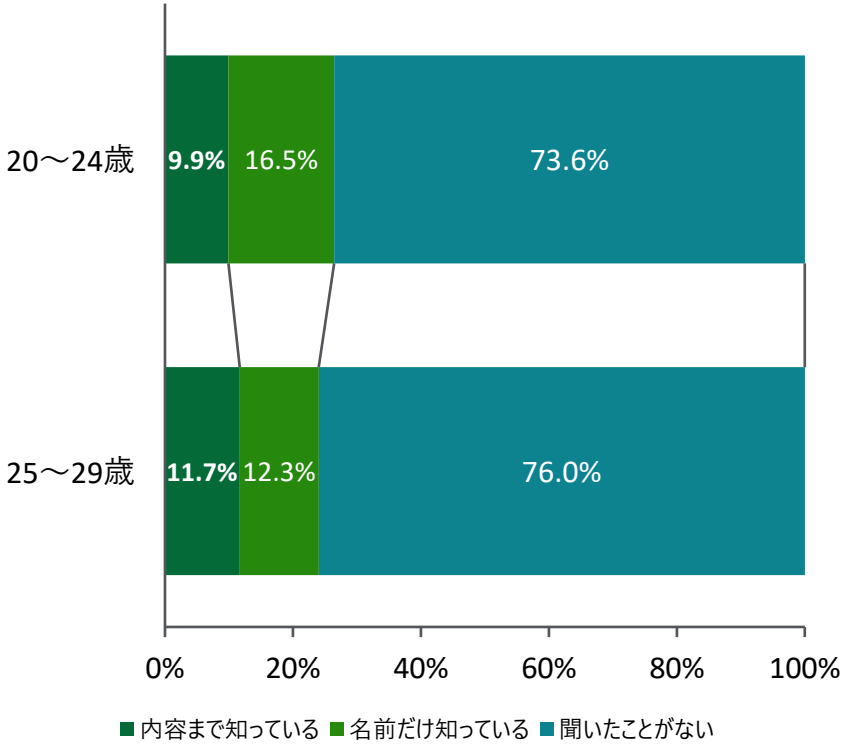
年齢別_OpenRoamingの利用意向

■ OpenRoamingの利用動向について年齢別に比較した。
■ 19歳以下及び40代以上において、「利用したい」と回答する割合が「利用したくない」を上回った。

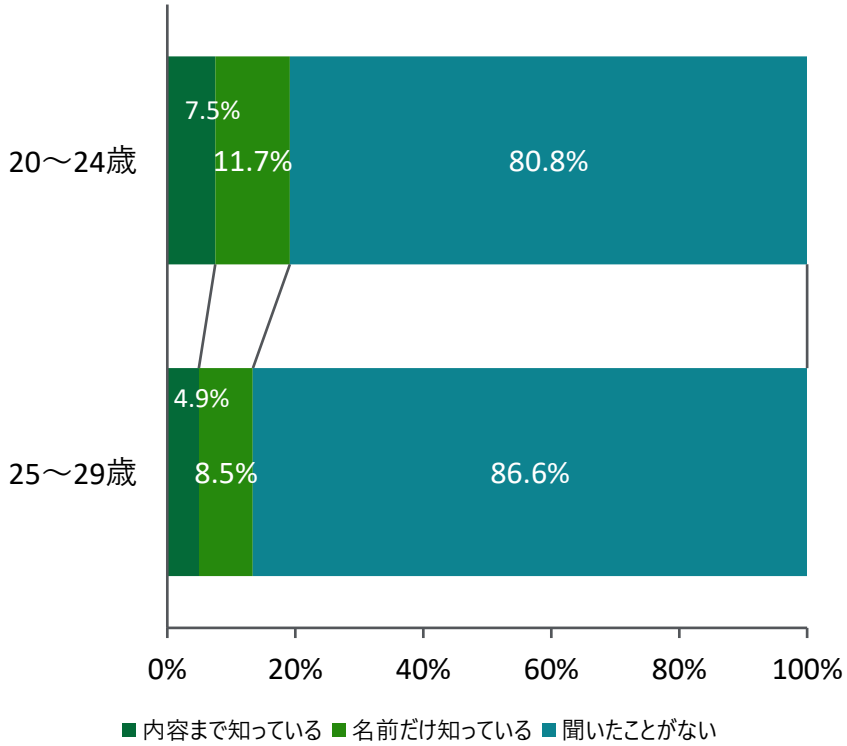


OpenRoaming

職業・年齢別_OpenRoamingの認知度（学生）



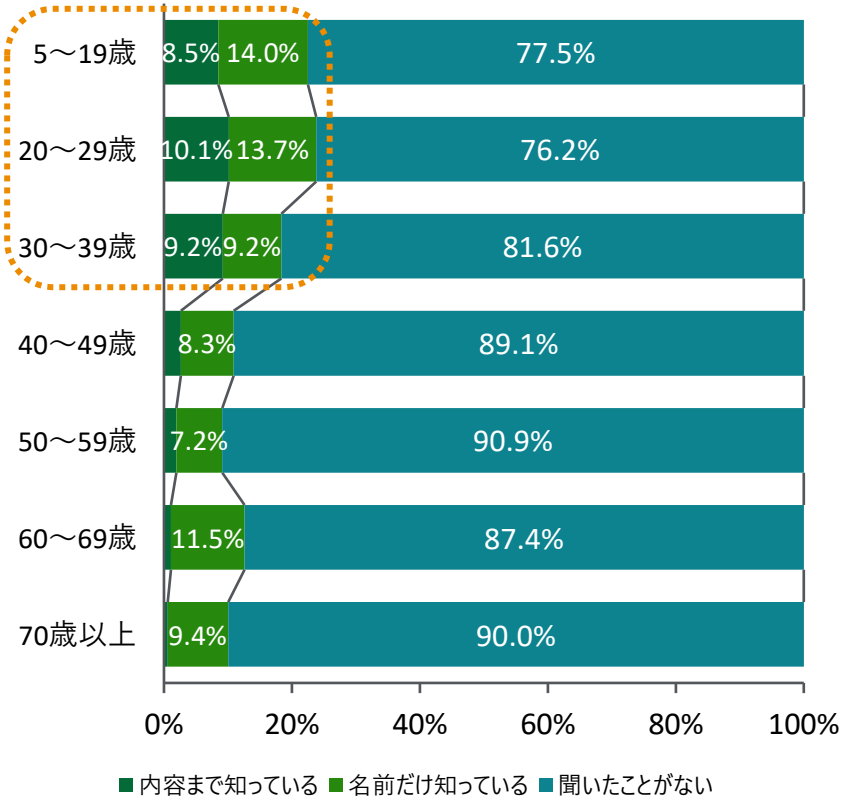
職業・年齢別_OpenRoamingの認知度（学生以外）



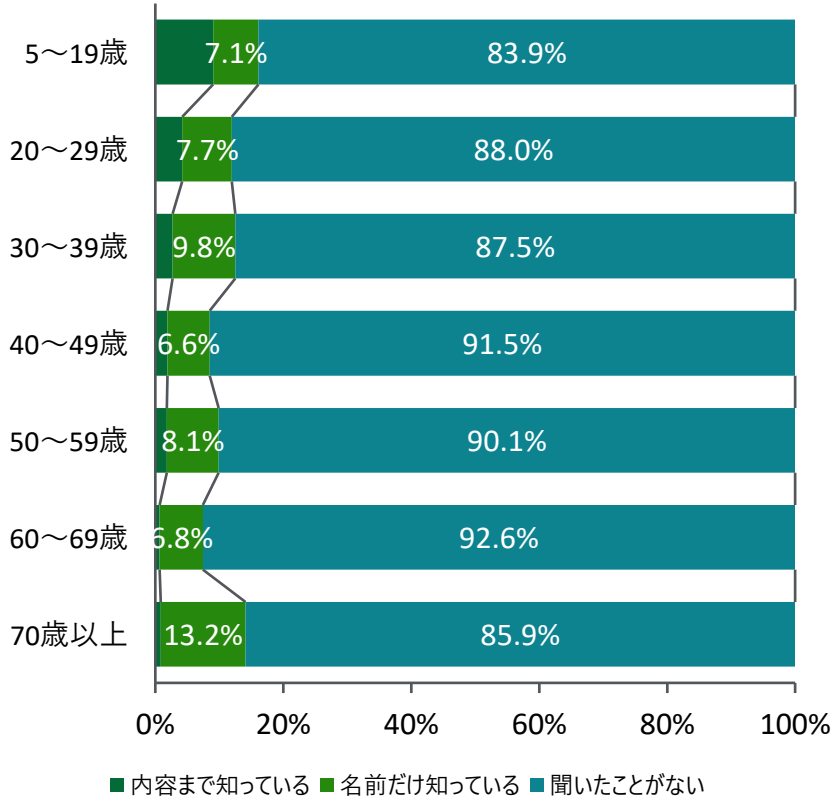
■ 学生のOpenRoamingを認知している割合は学生以外より高い。
■「20～29歳」の年齢層の学生における認知度は、同年齢層の学生以外の認知度と比較して高い。

OpenRoaming

年齢別_OpenRoamingの認知度（区部）



年齢別_OpenRoamingの認知度（区部以外）

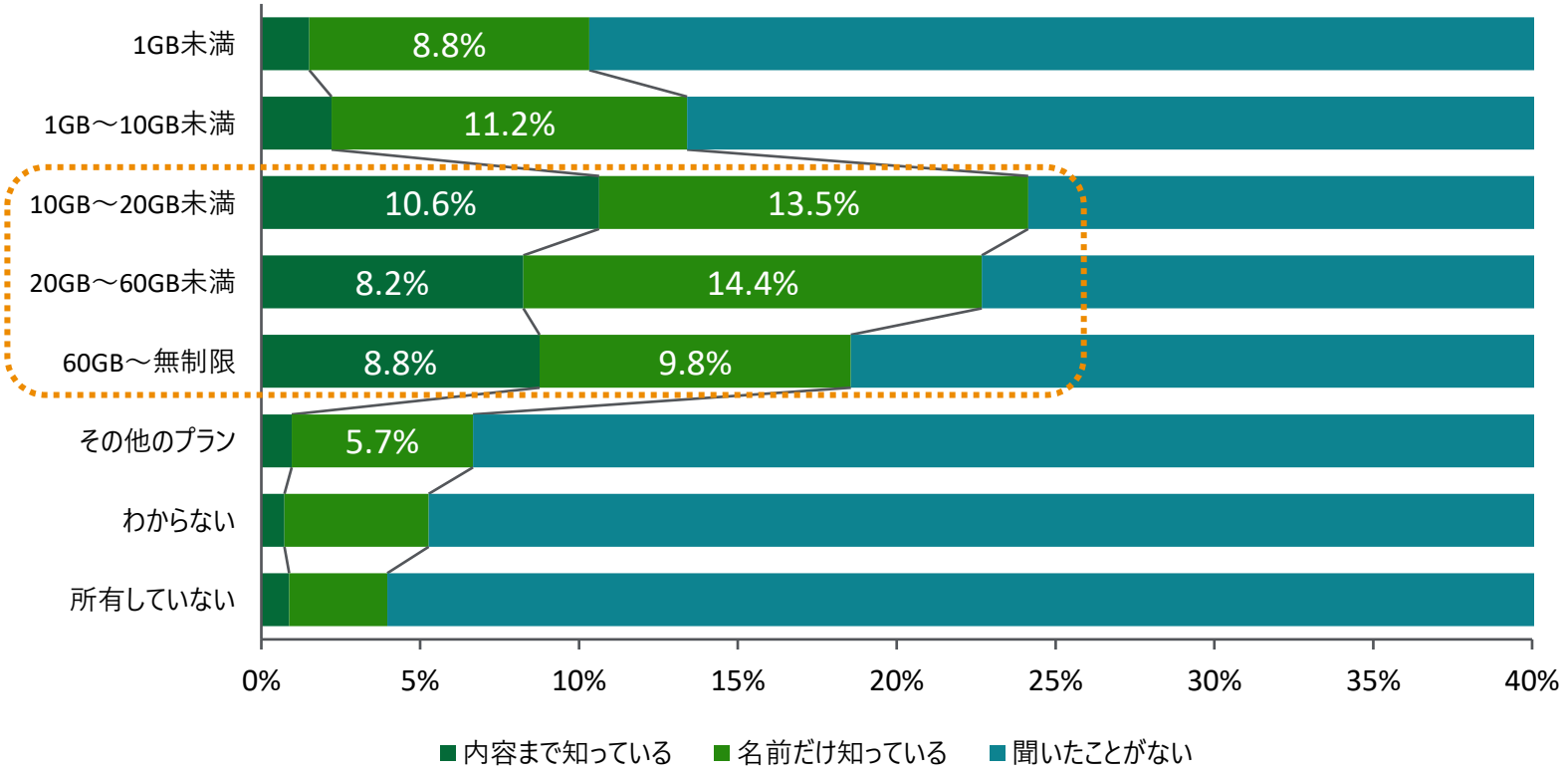


■どの地域においても30代未満では他の年代に比べOpenRoamingの内容まで一定割合知っており、それ以外の年代では名前のみ又は認知していない状況である。

OpenRoaming

通信料プラン別_OpenRoamingの認知度

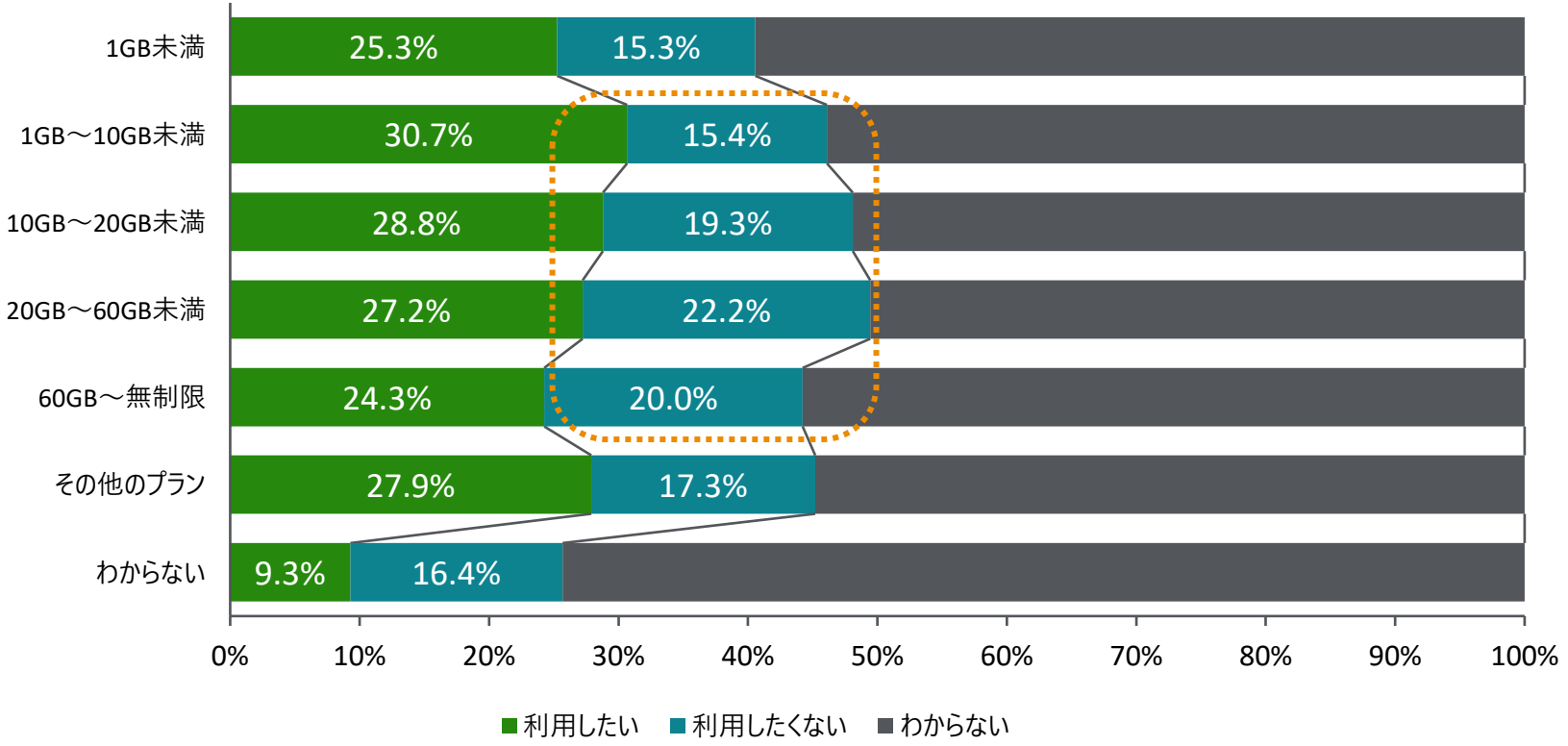
■ 高い通信料プランを選択している回答者は、OpenRoamingを認知している。



OpenRoaming

通信料プラン別_OpenRoamingの利用意向

■ OpenRoamingの利用意向に差は生じていない。他方、**「利用したくない」と答える割合は通信料プランが上がるにつれて微増**する傾向がみられる。背景には通信料プランが高いユーザーが公衆Wi-Fiを利用する必要性を感じにくいことが考えられる。



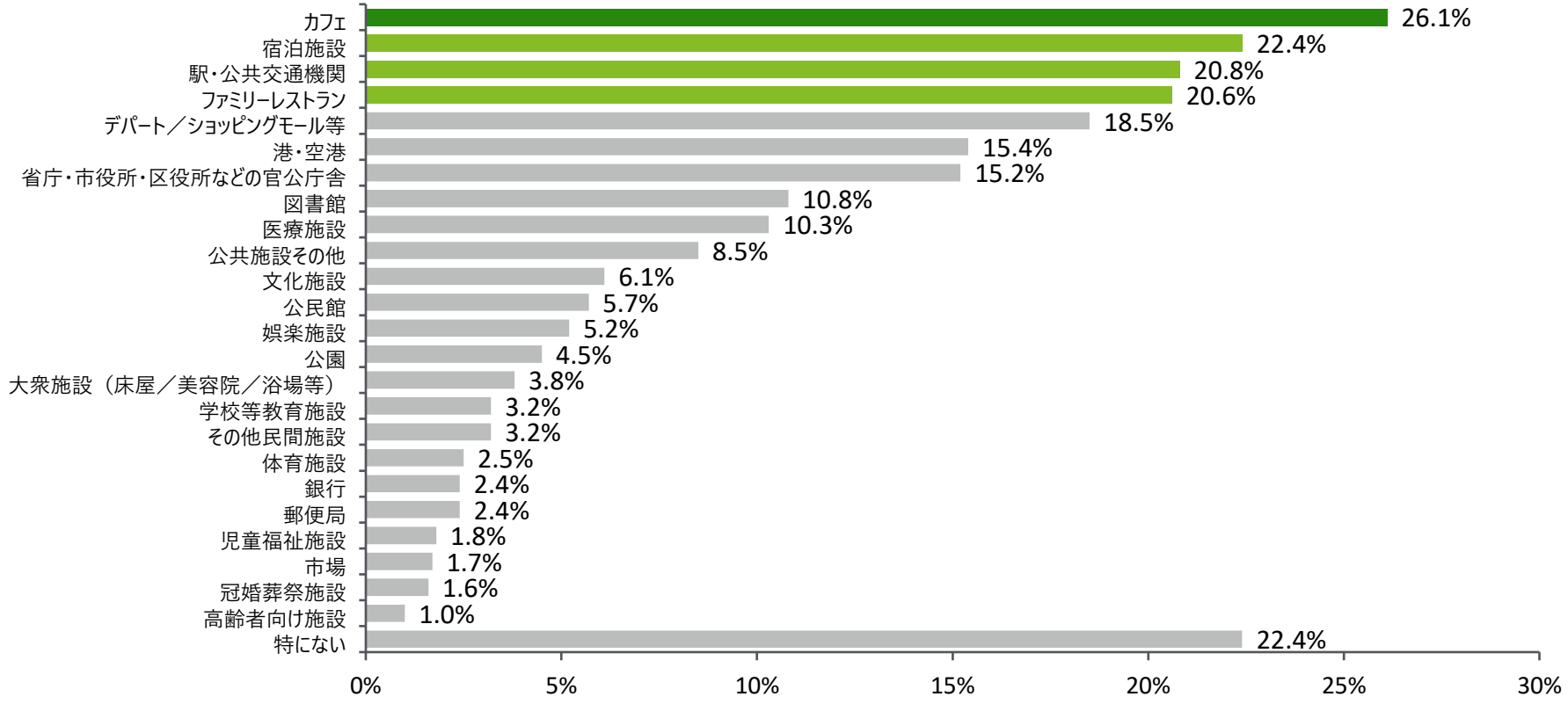
3.3　調査結果

公衆Wi-Fiを利用したことのある場所

複数選択可

公衆Wi-Fiを利用したことのある場所

■ **<u>最も多い場所は「カフェ」</u>**であり、「宿泊施設」「駅・公共交通機関内」「ファミリーレストラン」が続いている。
■ 「特にない」と回答した人の割合は22.4%である。



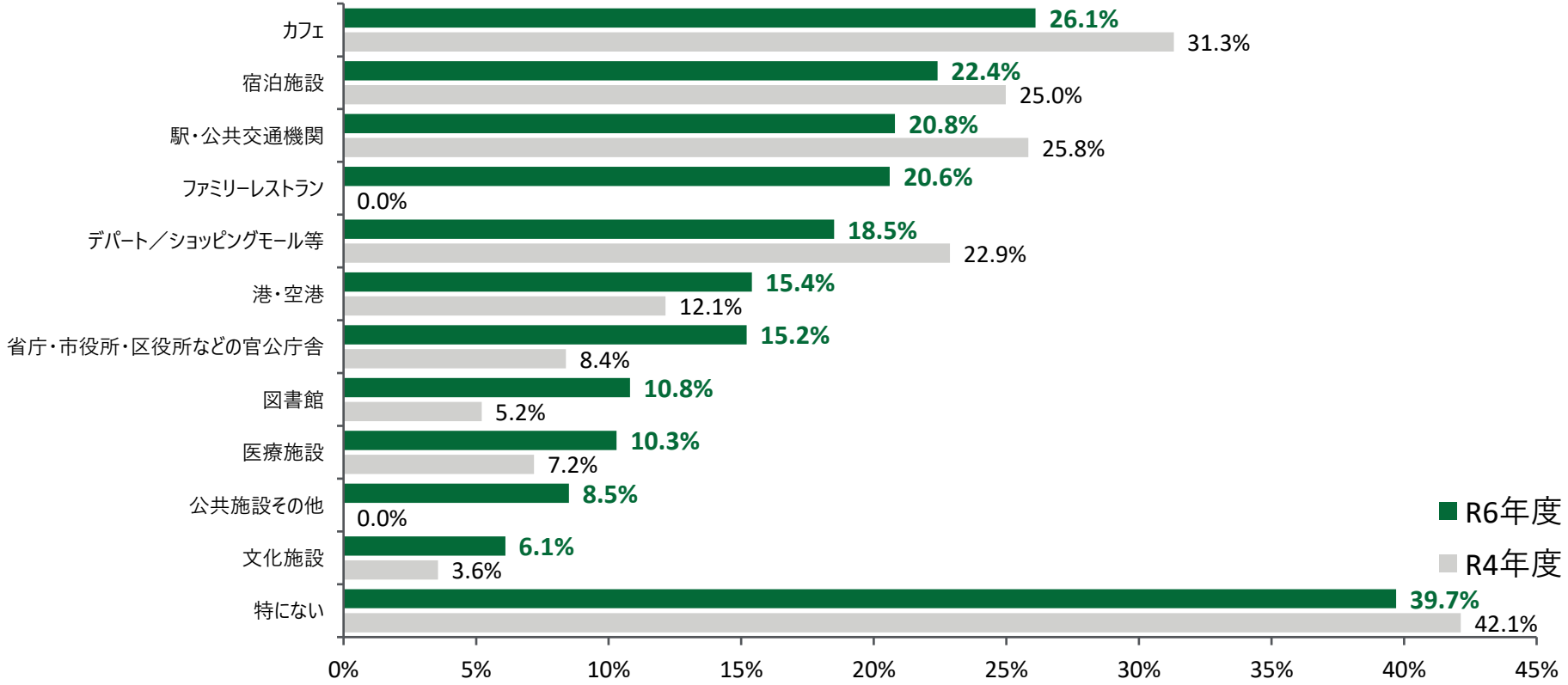
3.3　調査結果

公衆Wi-Fiを利用したことのある場所

複数選択可

公衆Wi-Fiを利用したことのある場所（経年比較_上位12項目）

■ 令和6年度調査結果でカフェなどの上位の場所で利用割合の減少がみられるものの、港・空港等の施設では総じて利用割合が上昇しており、公衆Wi-Fiの普及が反映されていると考えられる。

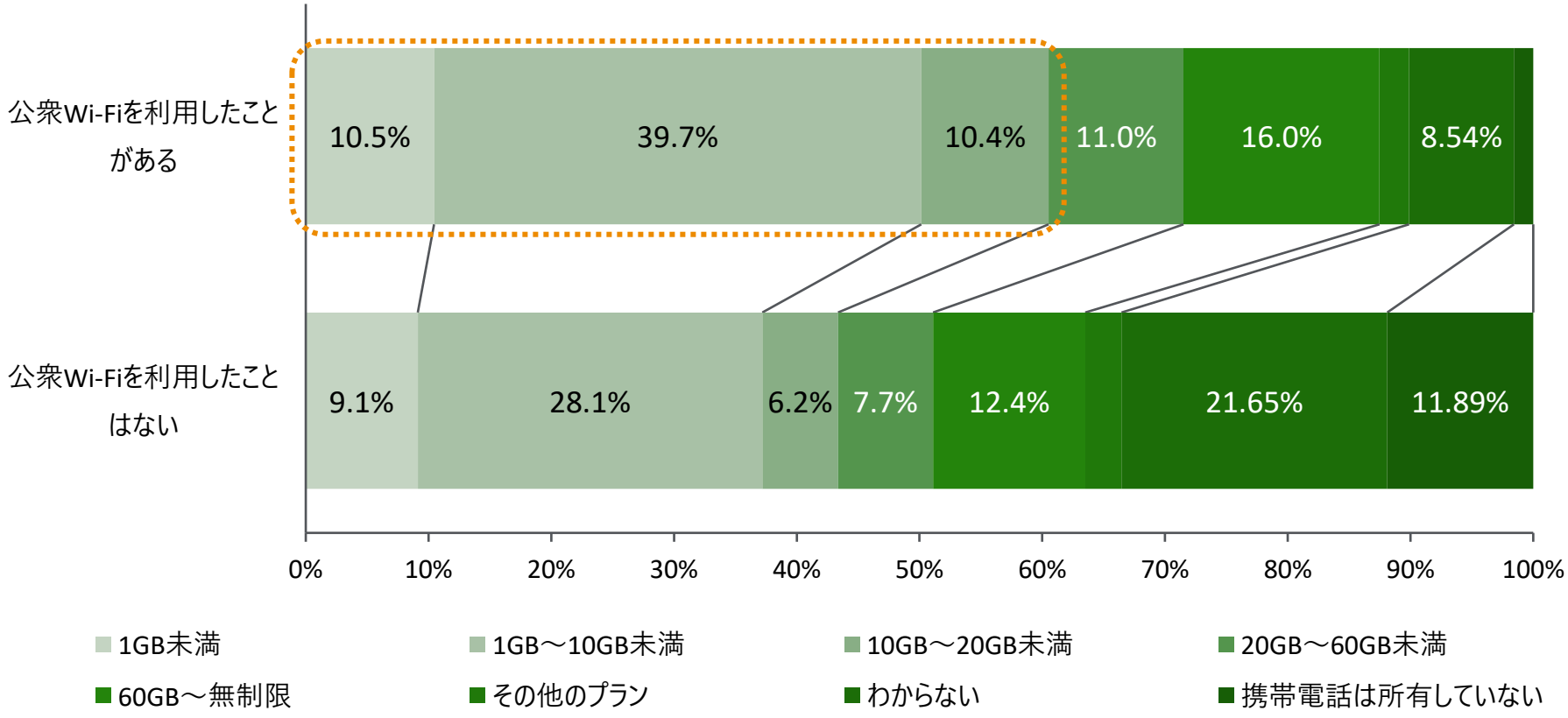


3.3　調査結果

公衆Wi-Fiを利用したことのある場所

携帯電話の通信料プラン（GB）別_Wi-Fiの有無における通信内容の関係

■ 携帯電話の通信料プランが少ない人は、公衆Wi-Fiの利用を経験した割合が高い。

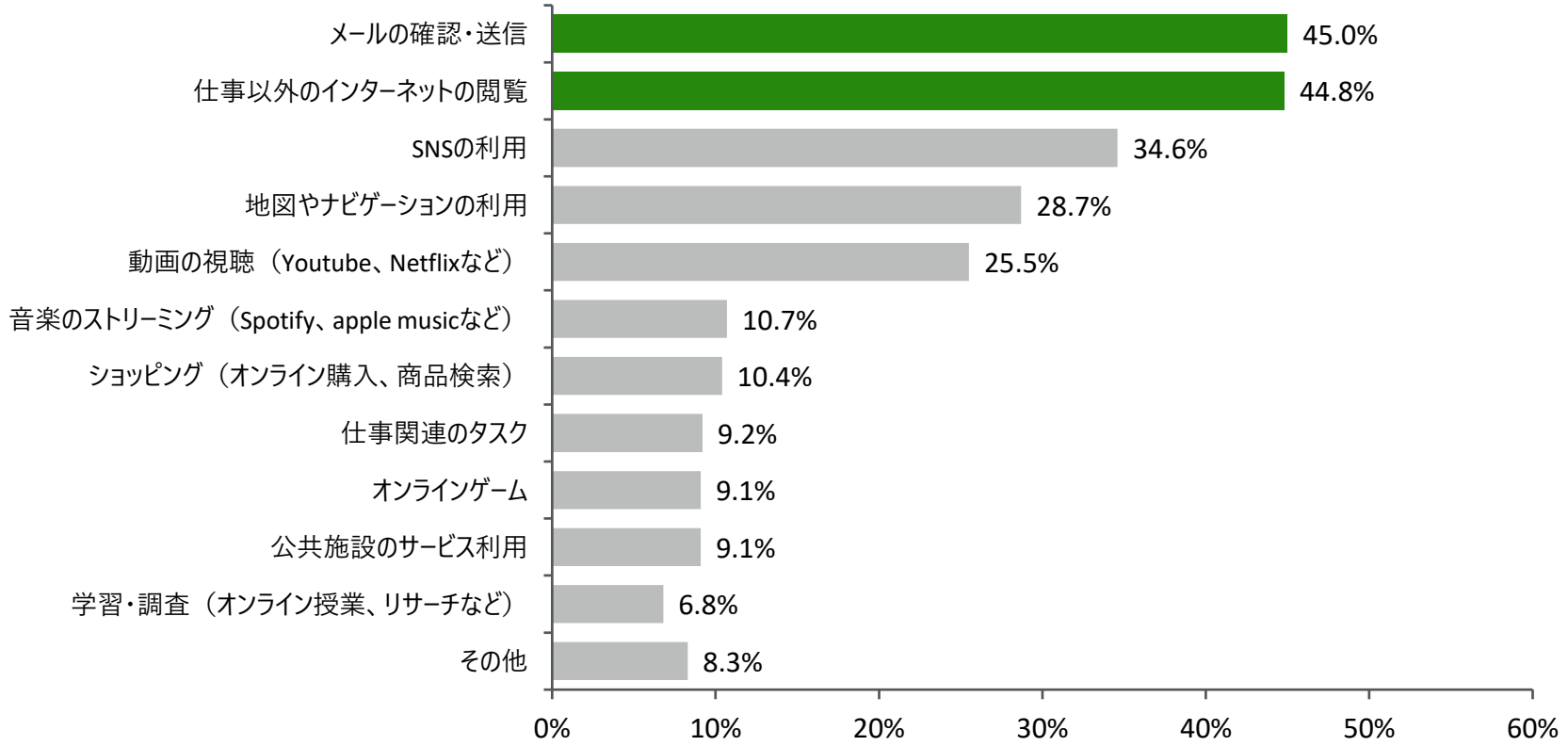


公衆Wi-Fiを利用した目的

複数選択可

公衆Wi-Fiを利用した目的

■ **最も多い利用目的**は「**メールの確認・送信**」であり、「仕事以外のインターネットの閲覧」「SNSの利用」「地図やナビゲーションの利用」が続く。

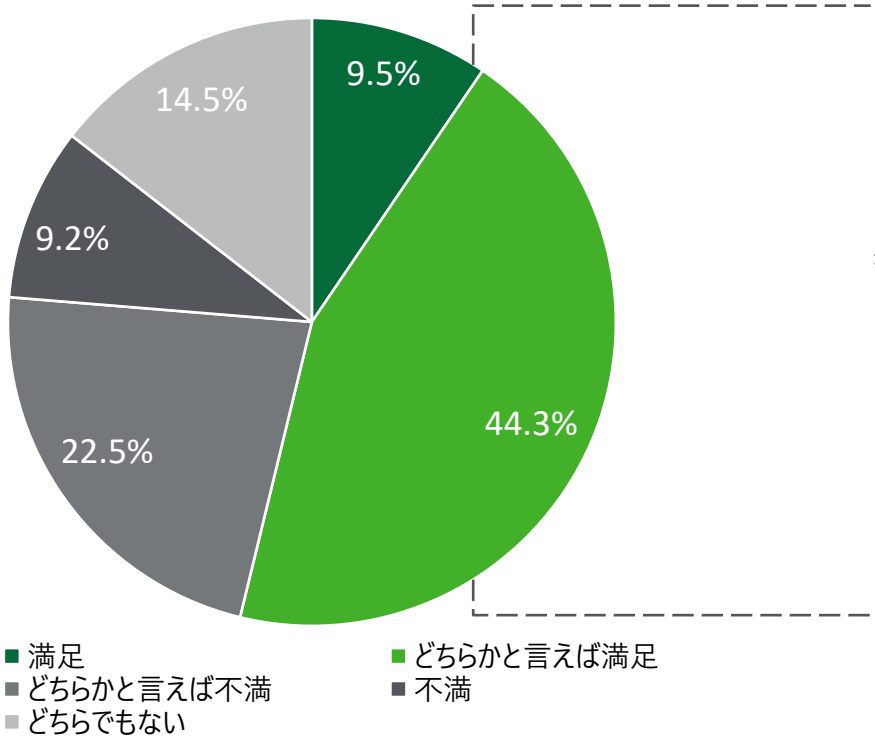


3.3　調査結果

公衆Wi-Fiに対する満足度

公衆Wi-Fiに対する満足度

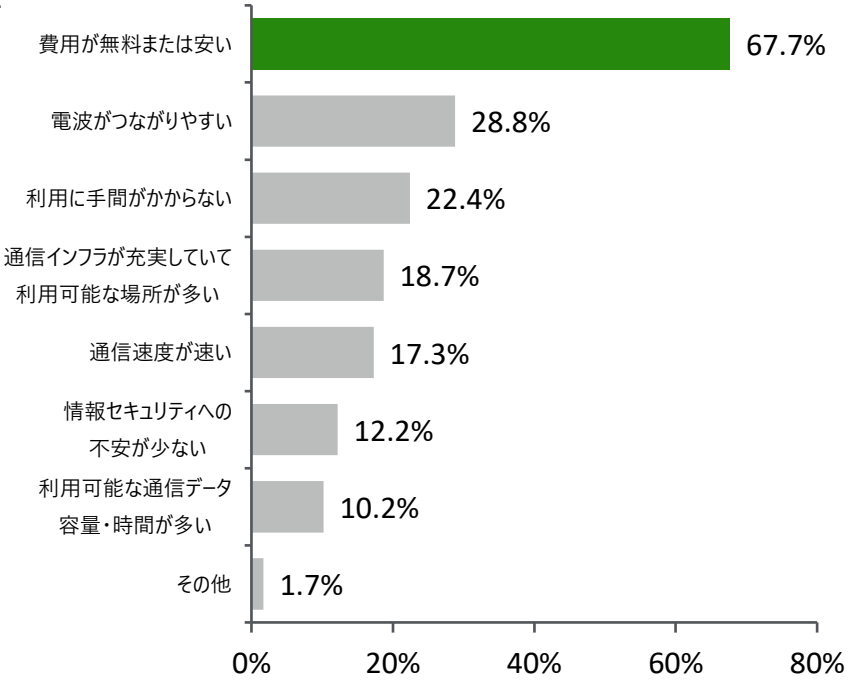
■ 公衆Wi-Fi（フリーWi-Fi）を利用した際の満足度を比較した。「**満足**」「**どちらかといえば満足**」と答えた割合は**53.8%**である。



複数選択可

公衆Wi-Fiに満足している理由

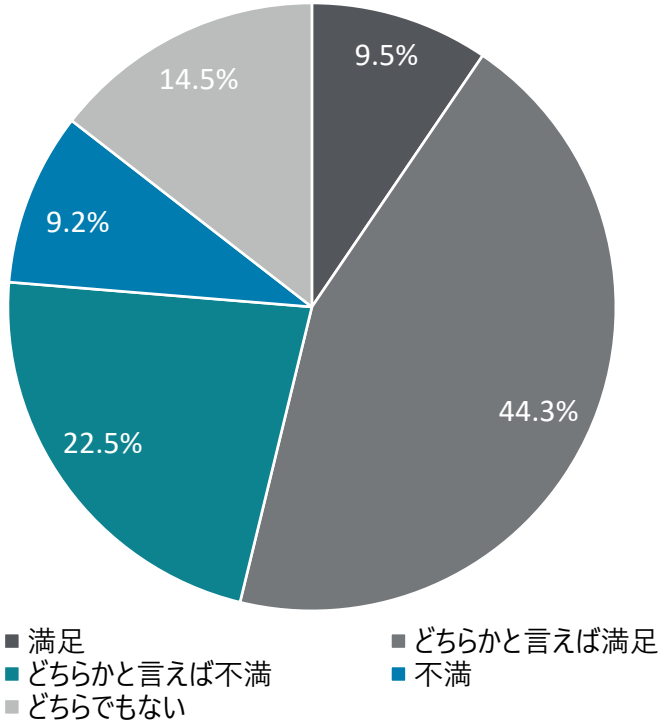
■ 公衆Wi-Fi（フリーWi-Fi）に「満足」「どちらかといえば満足」と回答した人の理由として、「**費用が無料又は安い」ことが最も多く挙げられている。**



公衆Wi-Fiに対する満足度

公衆Wi-Fiに対する満足度

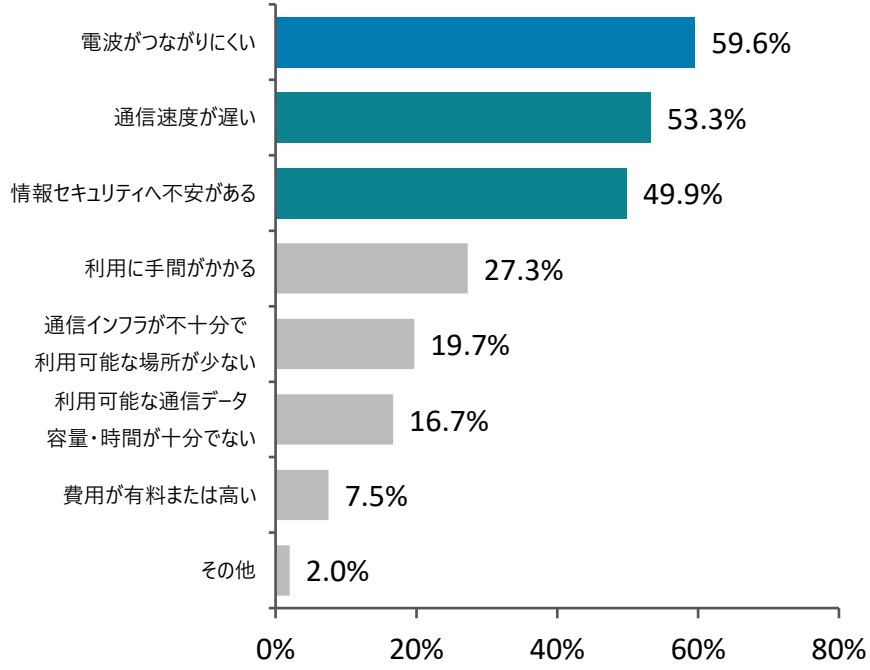
■ 公衆Wi-Fi（フリーWi-Fi）を利用した際の満足度を比較した。**「不満」「どちらかといえば不満」と答えた割合は31.7%**である。



公衆Wi-Fiに不満を感じている理由

複数選択可

■ 公衆Wi-Fi（フリーWi-Fi）に「不満」「どちらかといえば不満」と回答した人が不満を感じている理由として、**「電波がつながりにくい」ことが最も多く挙げられている。**続いて「通信速度が遅い」「情報セキュリティへ不安がある」点が挙がった。

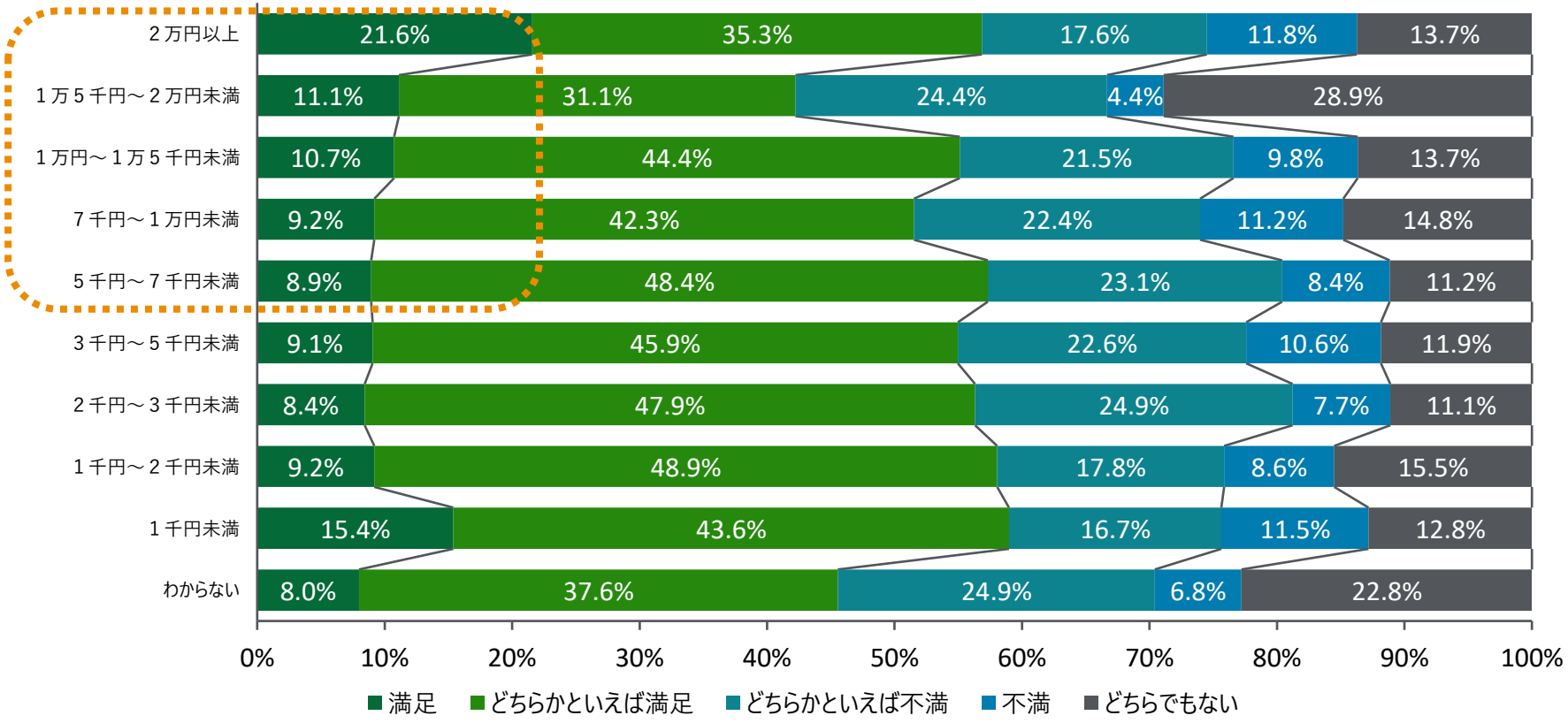


3.3　調査結果

公衆Wi-Fiに対する満足度

1か月の通信費別_公衆Wi-Fi利用時の満足度の割合

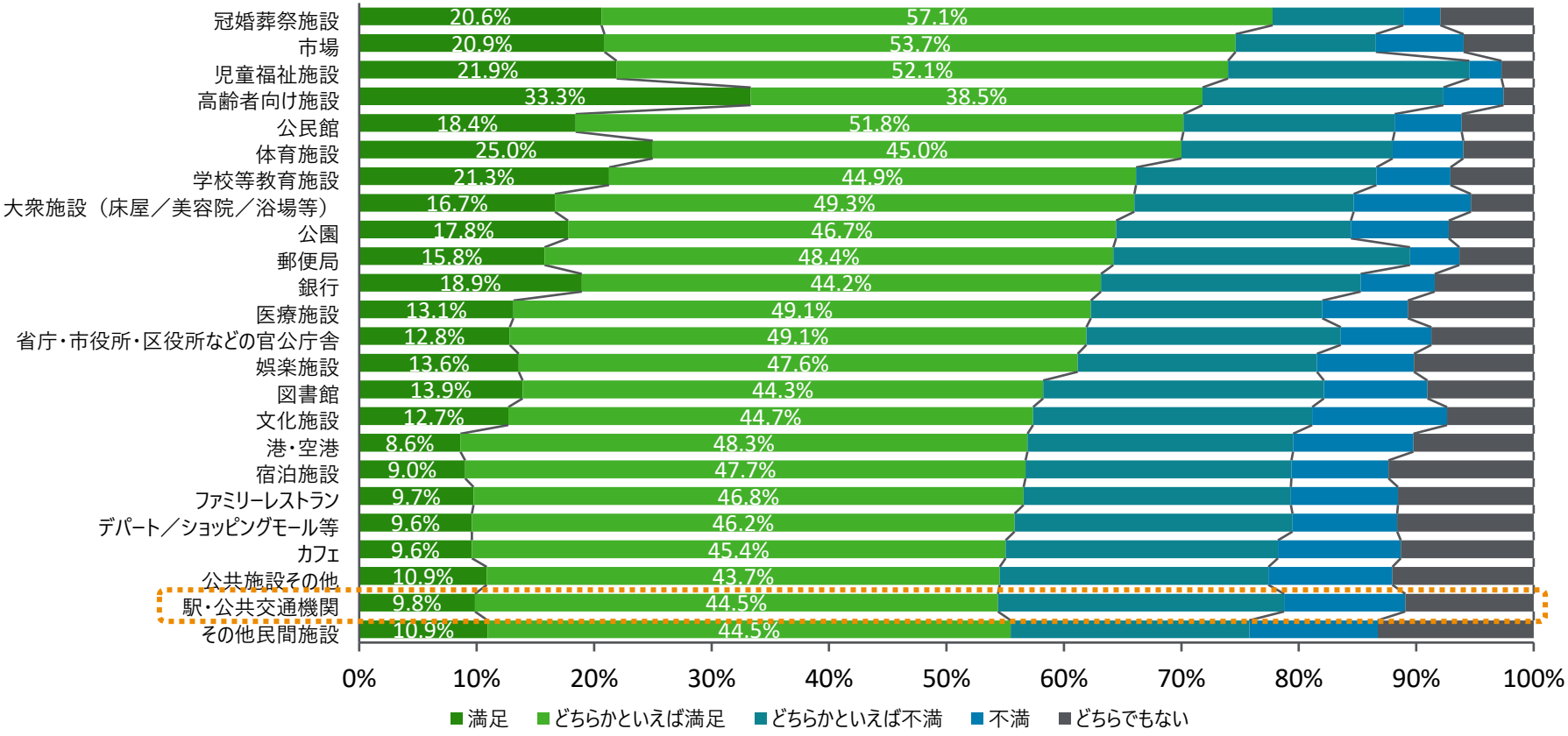
■ 1か月の**通信費が高くなるにつれ、「満足」と回答する割合が高くなる**傾向がみられる。
■「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた割合については、通信費による大きな変化はみられない。



公衆Wi-Fiに対する満足度

公衆Wi-Fiを利用したことのある場所別_公衆Wi-Fiの満足度

■「冠婚葬祭施設」「市場」「児童福祉施設」は「満足」「どちらかといえば満足」と答えた割合が高い。
■**「駅・公共交通機関」は満足度が低い**。（満足＋どちらかといえば満足＝54.3％ 冠婚葬祭施設77.7％、市場74.6％）



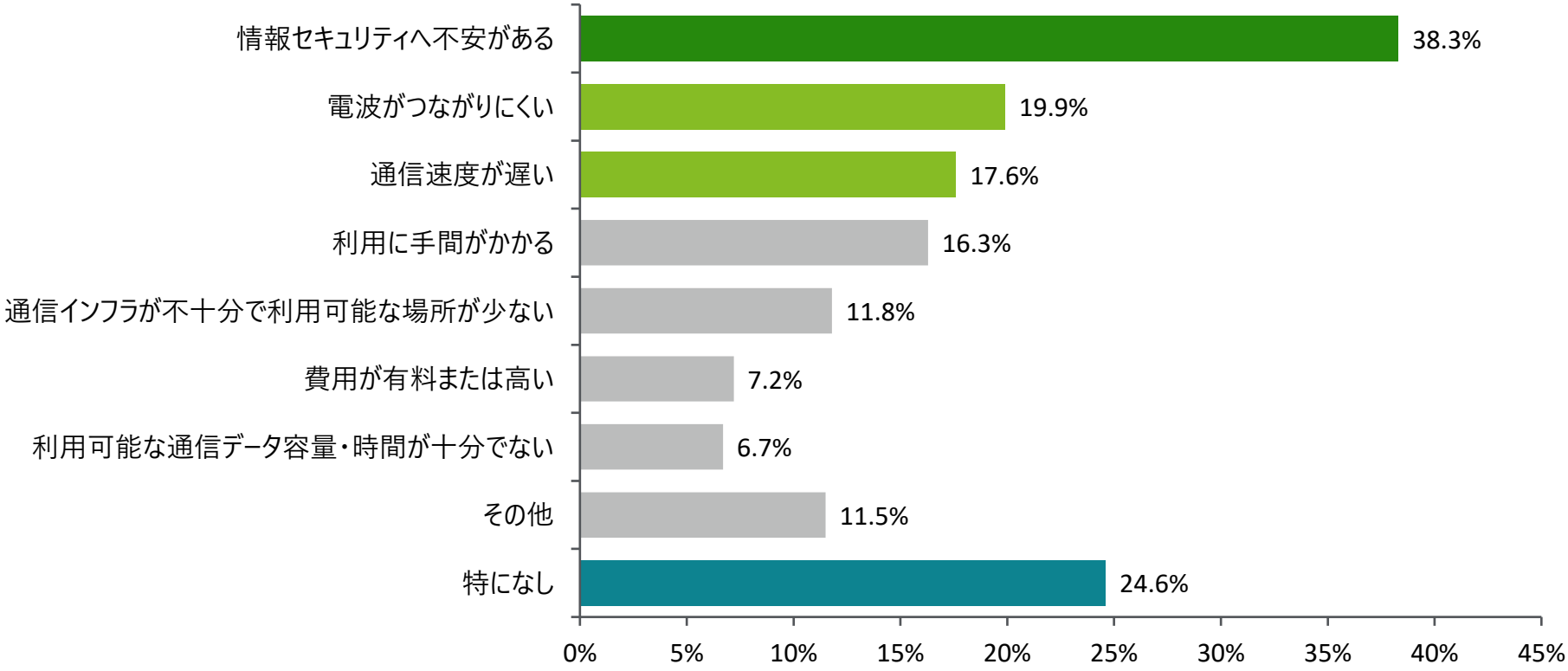
3.3　調査結果

Wi-Fi利用時の不満

複数選択可

Wi-Fi利用時の不満

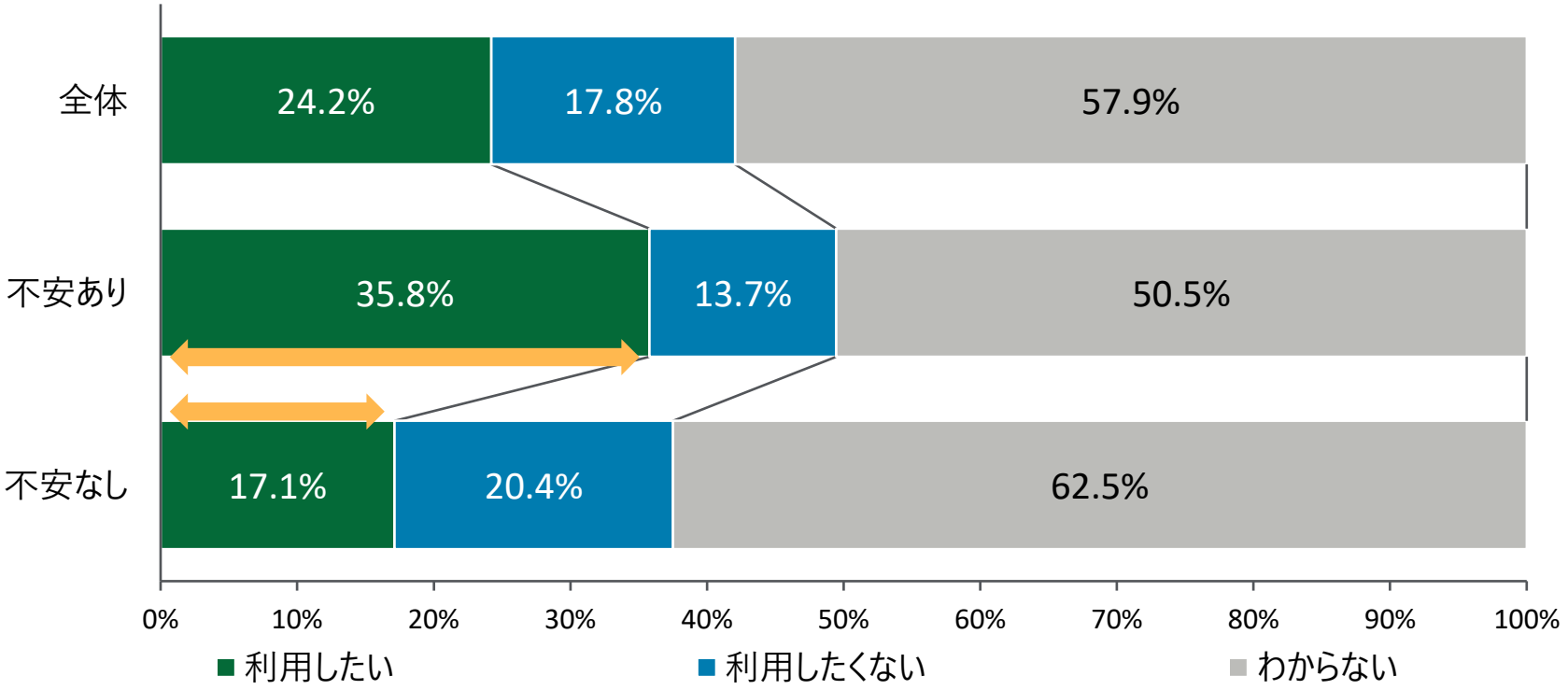
■ 不満の理由として**「情報セキュリティへの不安」**が最も多く挙げられている。
続いて「電波がつながりにくい」「通信速度が遅い」などの通信品質に関する点が挙がった。「特になし」と回答した割合は24.6%だった。



Wi-Fi利用時の不満

情報セキュリティへの不安に応じたOpenRoamingの利用意向

■ OpenRoamingを現在利用していない人で、Wi-Fiを利用する際に「情報セキュリティへ不安がある」と回答している人のうち、**OpenRoamingを「利用したい」と回答した割合はそうでない人に比べ約2倍**となっている。
■ 情報セキュリティへの不安を持っている層にOpenRoamingの潜在的なニーズがあると考えられる。



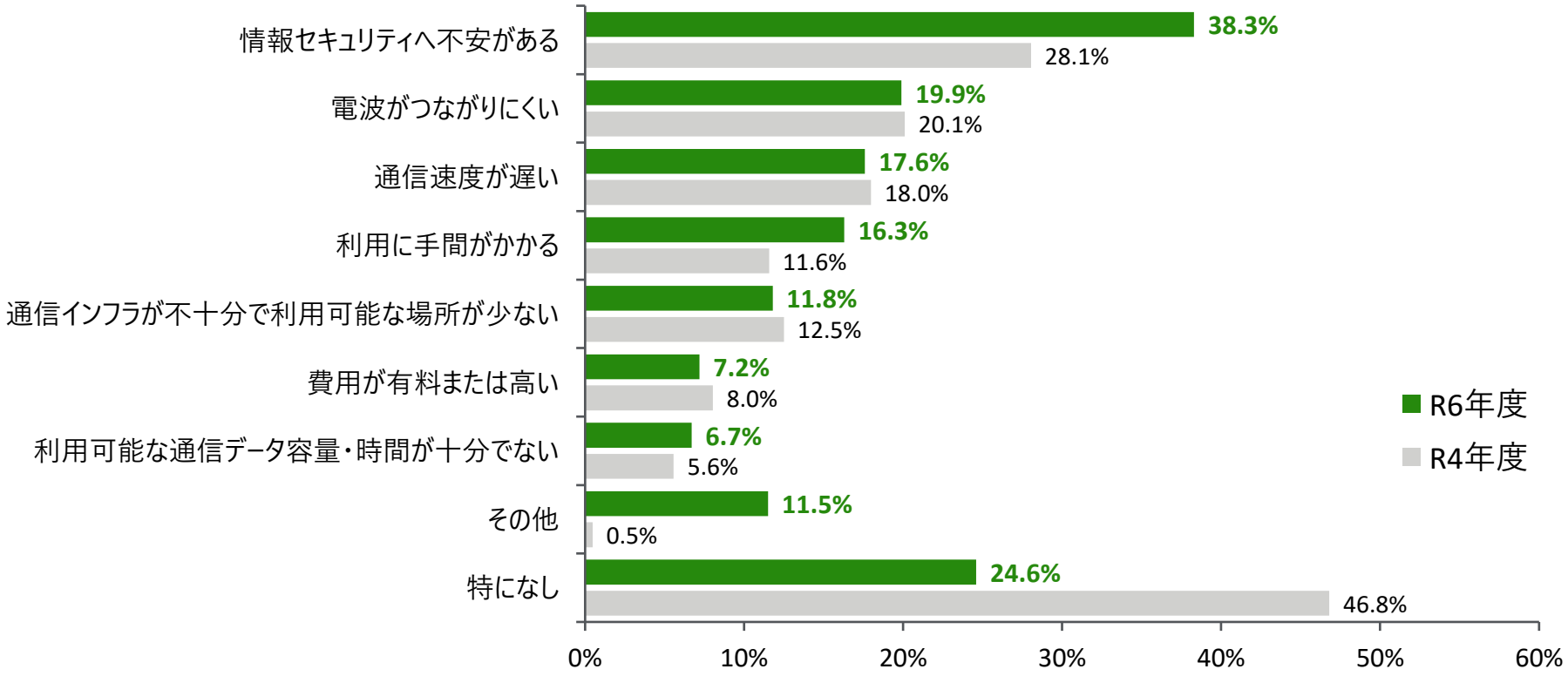
3.3　調査結果

Wi-Fi利用時の不満

複数選択可

Wi-Fi利用時の不満（経年比較）

■「特になし」の割合が大きく減少している一方、**「情報セキュリティへ不安がある」の割合が増加**した。
情報セキュリティに関する意識の高まりが背景がみられると考えられる。



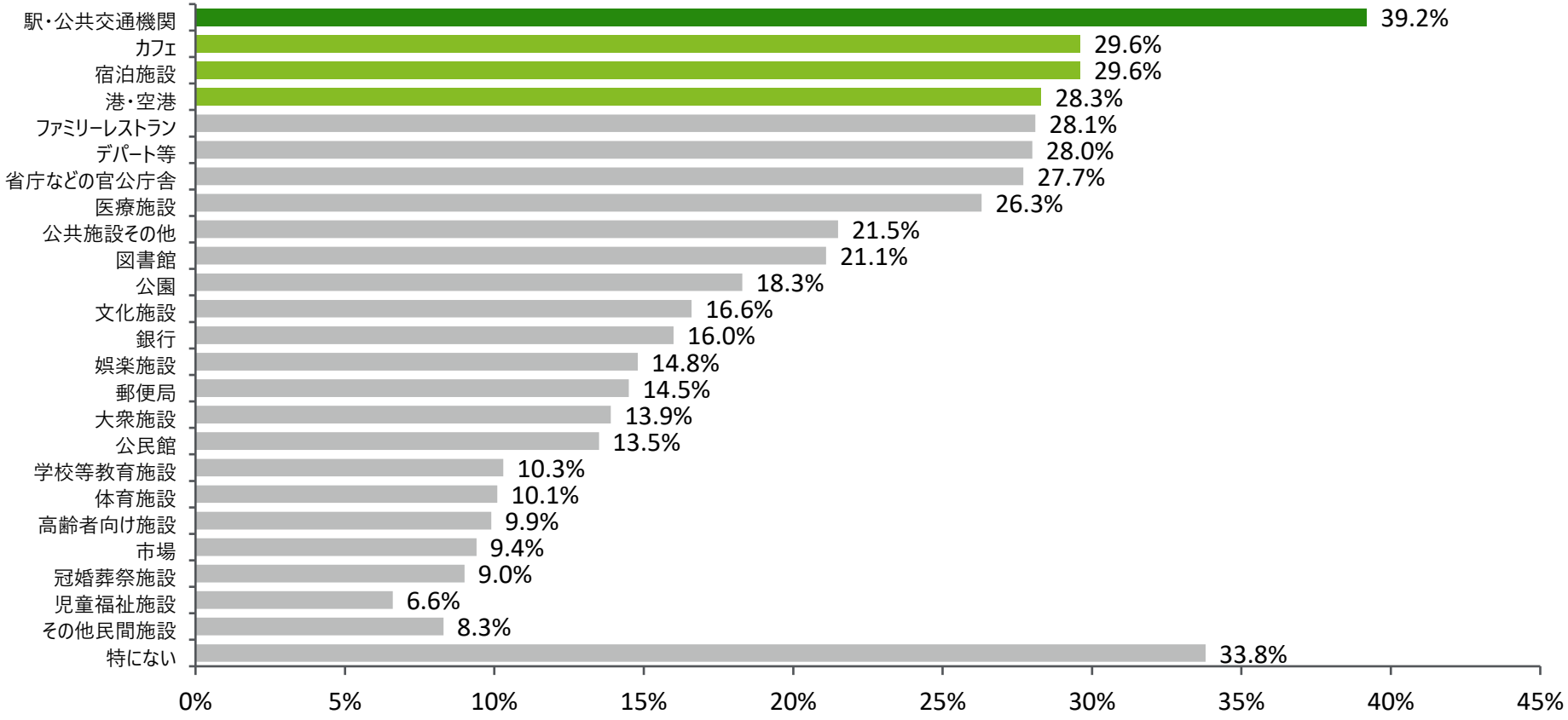
3.3　調査結果

公衆Wi-Fiがあると便利だと思う場所

複数選択可

Wi-Fiがあると便利だと思う場所

■ **「駅・公共交通機関」を挙げる割合が最も高い傾向がみられる。**
次いで「カフェ」「宿泊施設」「港・空港」と続いている。「特にない」と回答した割合は33.8%だった。

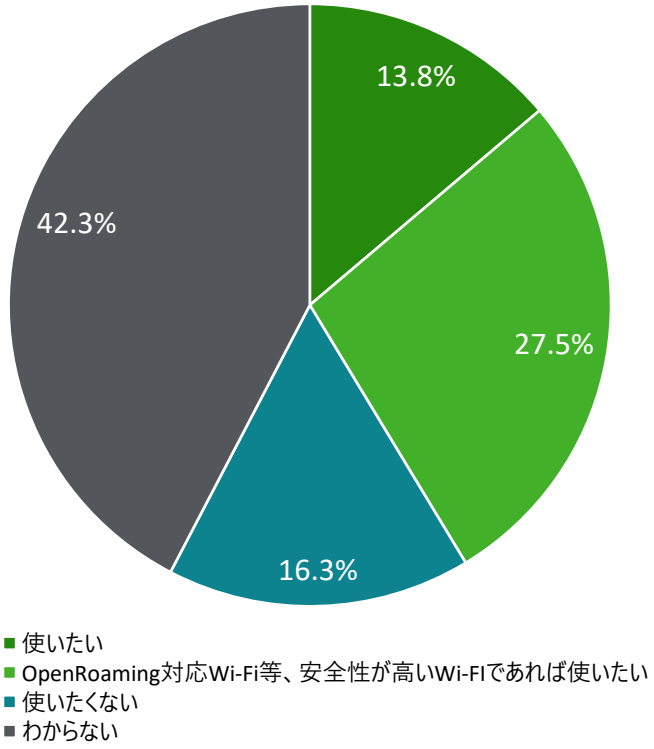


3.3　調査結果

海外における公衆Wi-Fiの利用意向

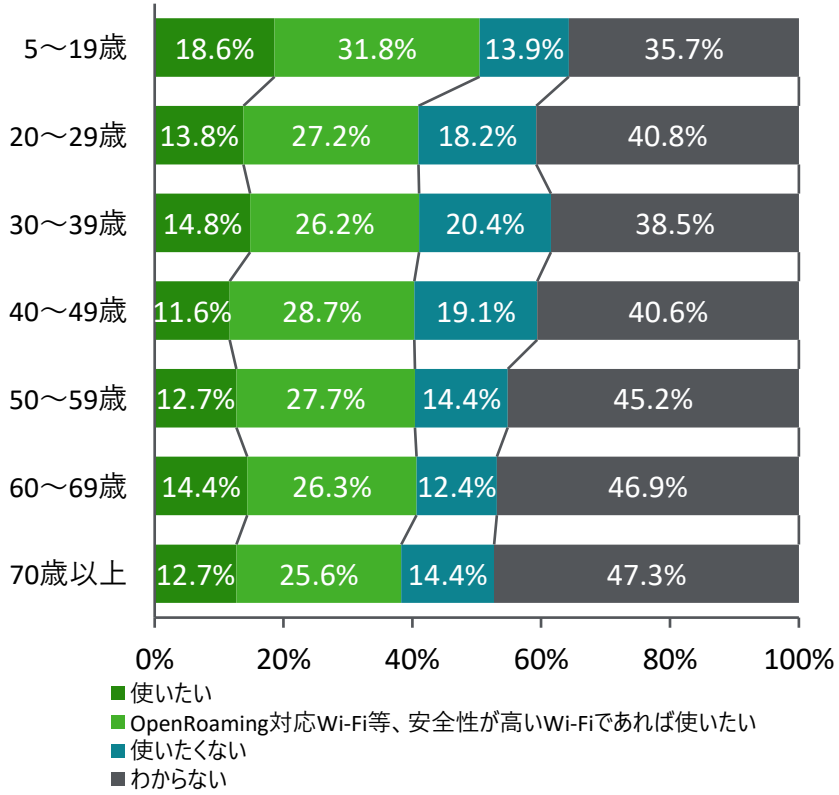
海外における公衆Wi-Fiの利用意向

■ OpenRoaming対応Wi-Fiであれば**使用したいと考えている割合は27.5%**だった。



年代別_海外における公衆Wi-Fiの利用意向

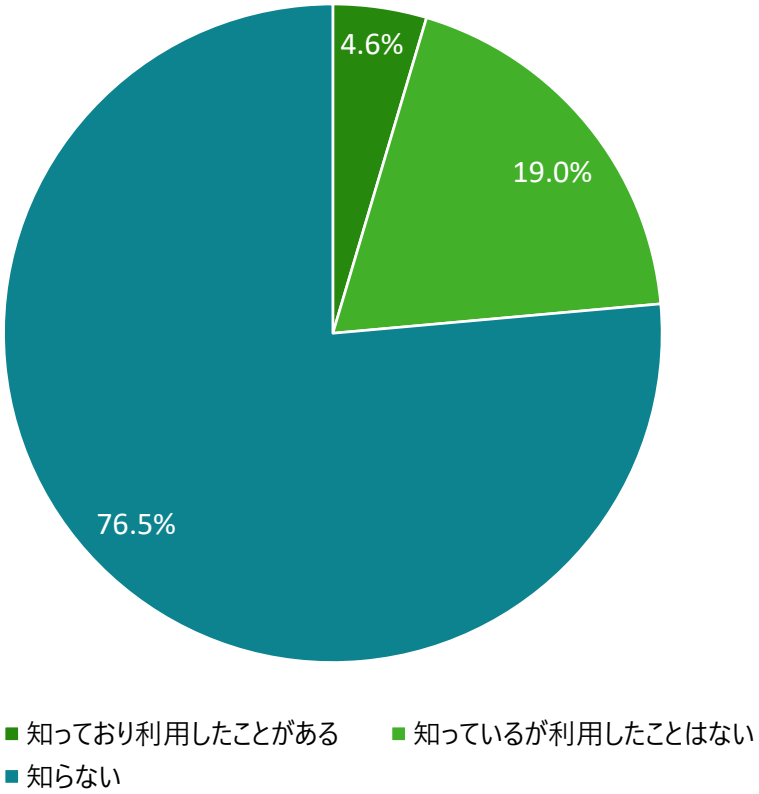
■ **若年層は**海外において積極的に公衆Wi-Fiを利用する意向は低いが、OpenRoaming対応Wi-Fi等、**安全性が高いWi-Fiであれば利用したいと考える割合が高い**。



衛星通信

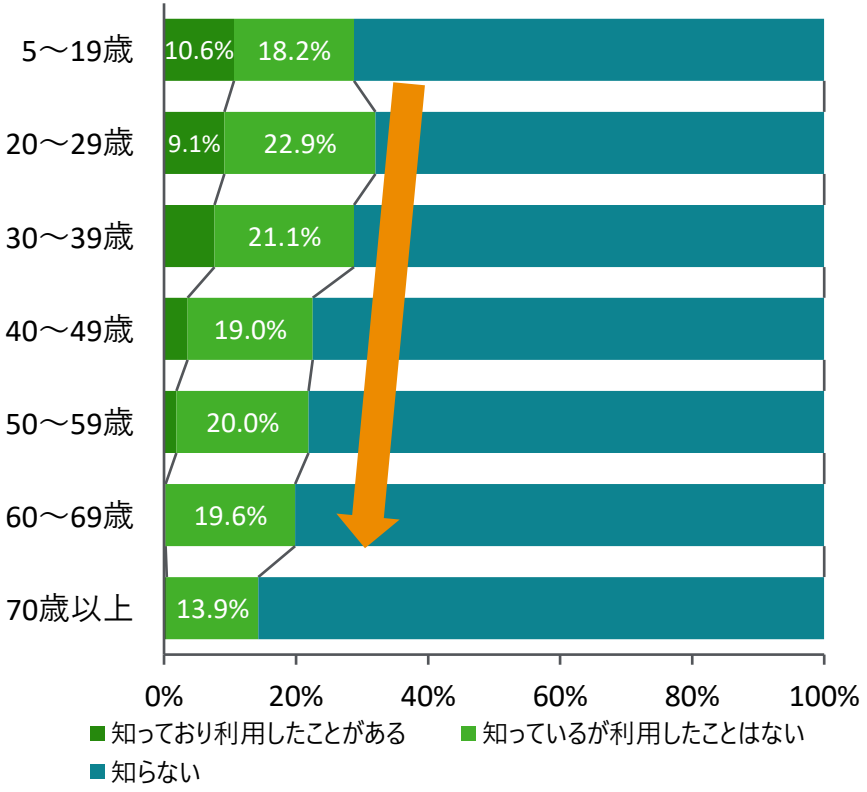
民間の低軌道衛星サービスに関する認知度

■「知っている」と回答した割合は23.6%だった。



年代別_民間の低軌道衛星サービスに関する認知度

■ 若年層ほど利用割合また認知度が高い傾向にあり、
<u>年齢が高くなるにつれて低下する傾向</u>がみられる。



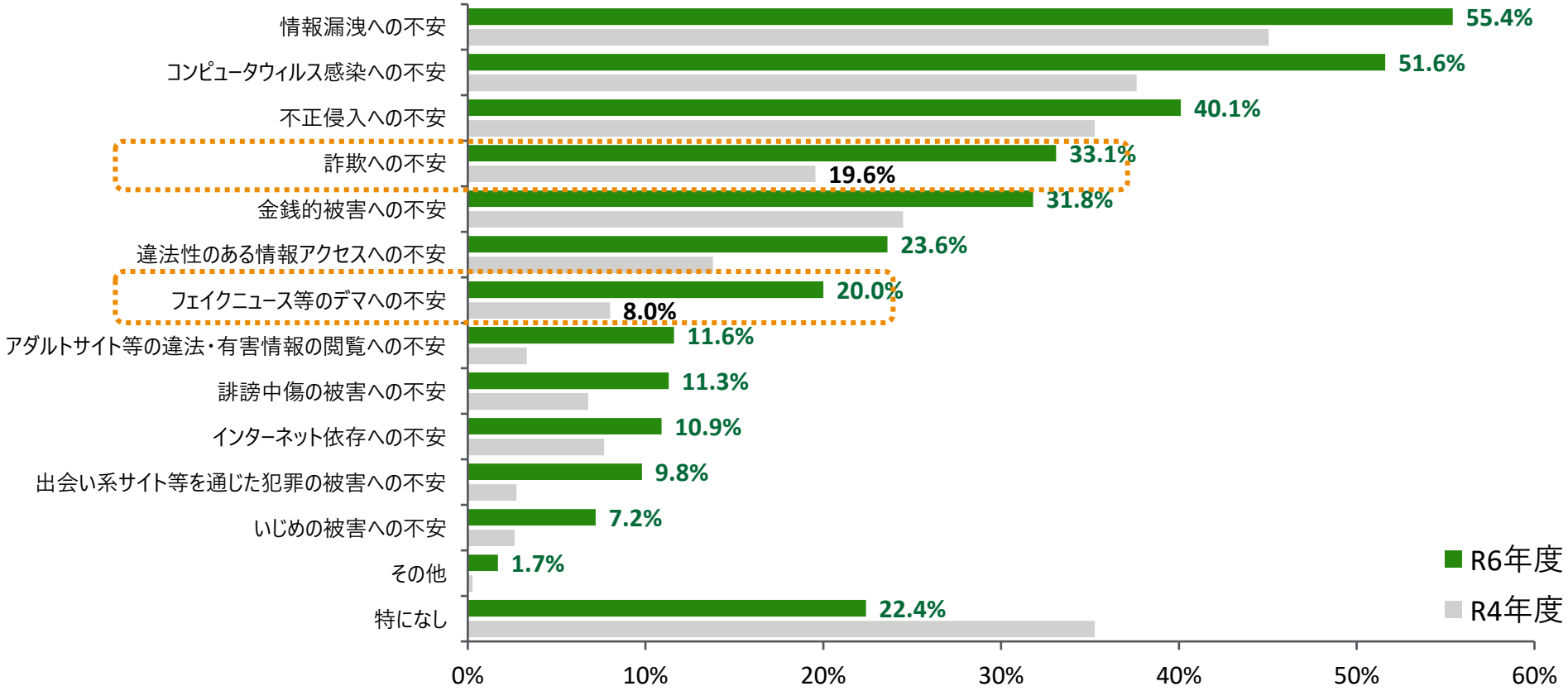
3.3　調査結果

インターネット利用時の不安

複数選択可

インターネットを利用する際に感じる不安（経年比較）

■ 総じてインターネットを利用する際に感じる不安は増加傾向にあり、特に**「詐欺への不安」「フェイクニュース等のデマへの不安」が大きく増加**した。特殊詐欺や災害時の偽情報に関する報道の増加が影響を及ぼしていると考えられる。

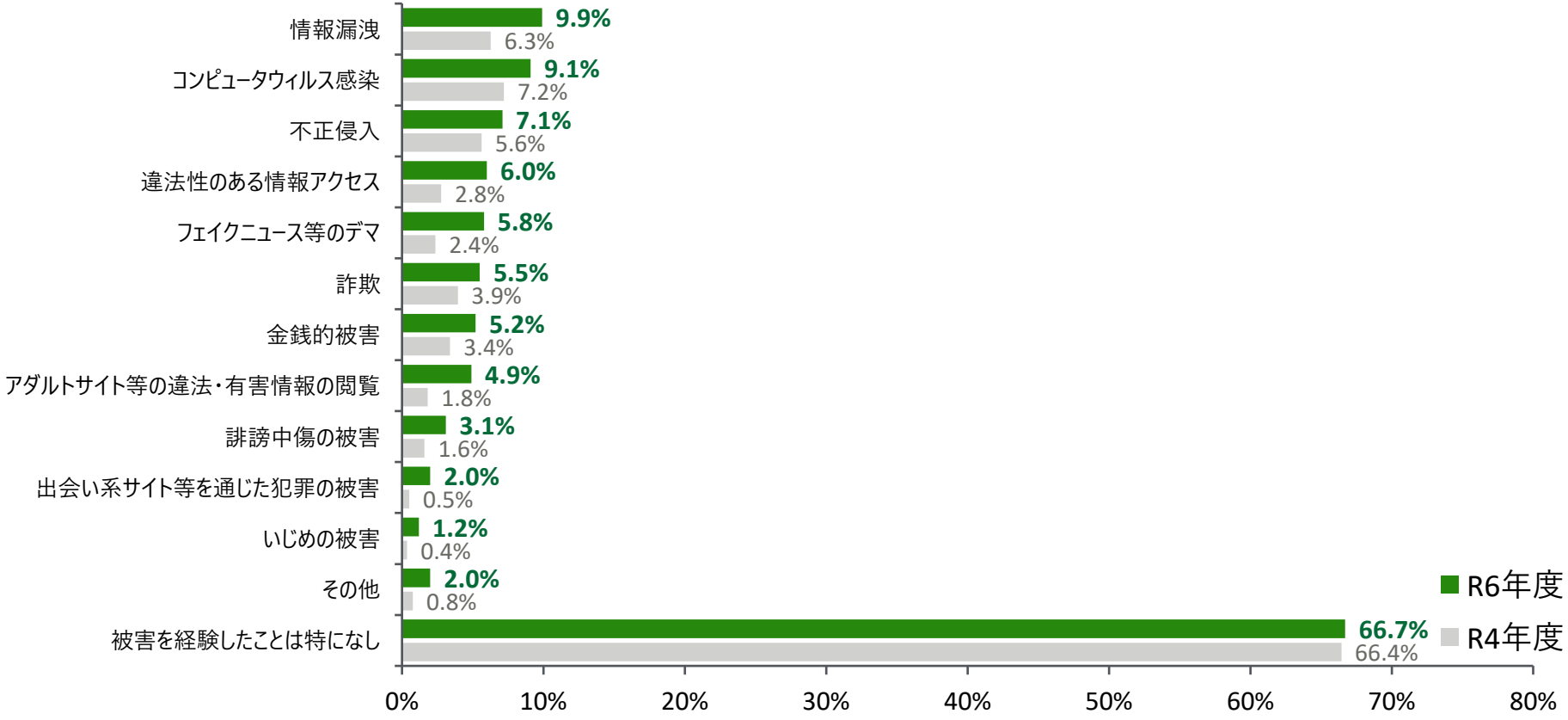


インターネット利用時に経験したことのある被害

複数選択可

インターネットを利用する際に経験したことのある被害（経年比較）

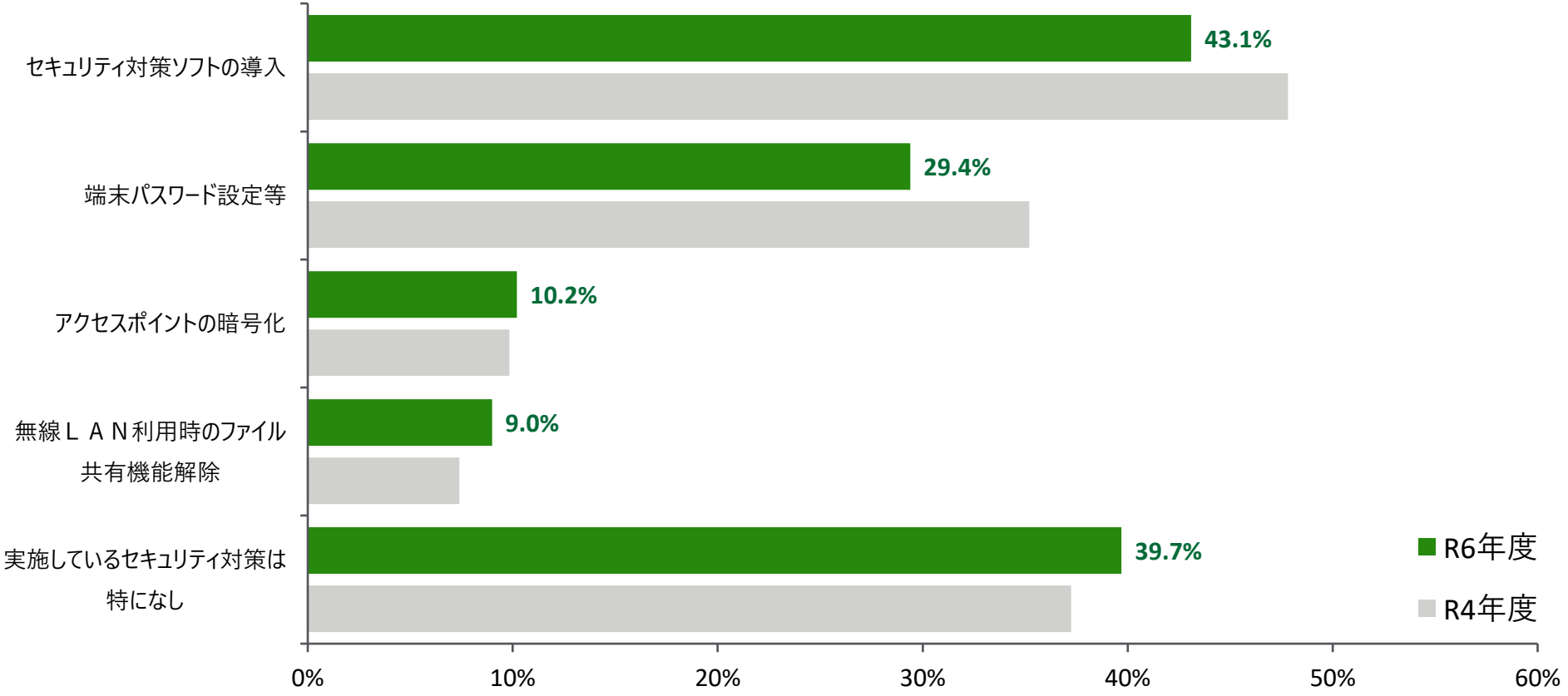
■ **被害の経験率（被害を経験したことは特になし）はほとんど変化していない**一方、**被害の内容は総じて増加**している。
被害者が同時に複数の被害を受ける傾向が強まっていると考えられる。



3.3　調査結果

セキュリティ対策

複数選択可

インターネットを利用する際に実施しているセキュリティ対策（経年比較）

■ セキュリティ対策の実施状況について大きな変化はみられない。